

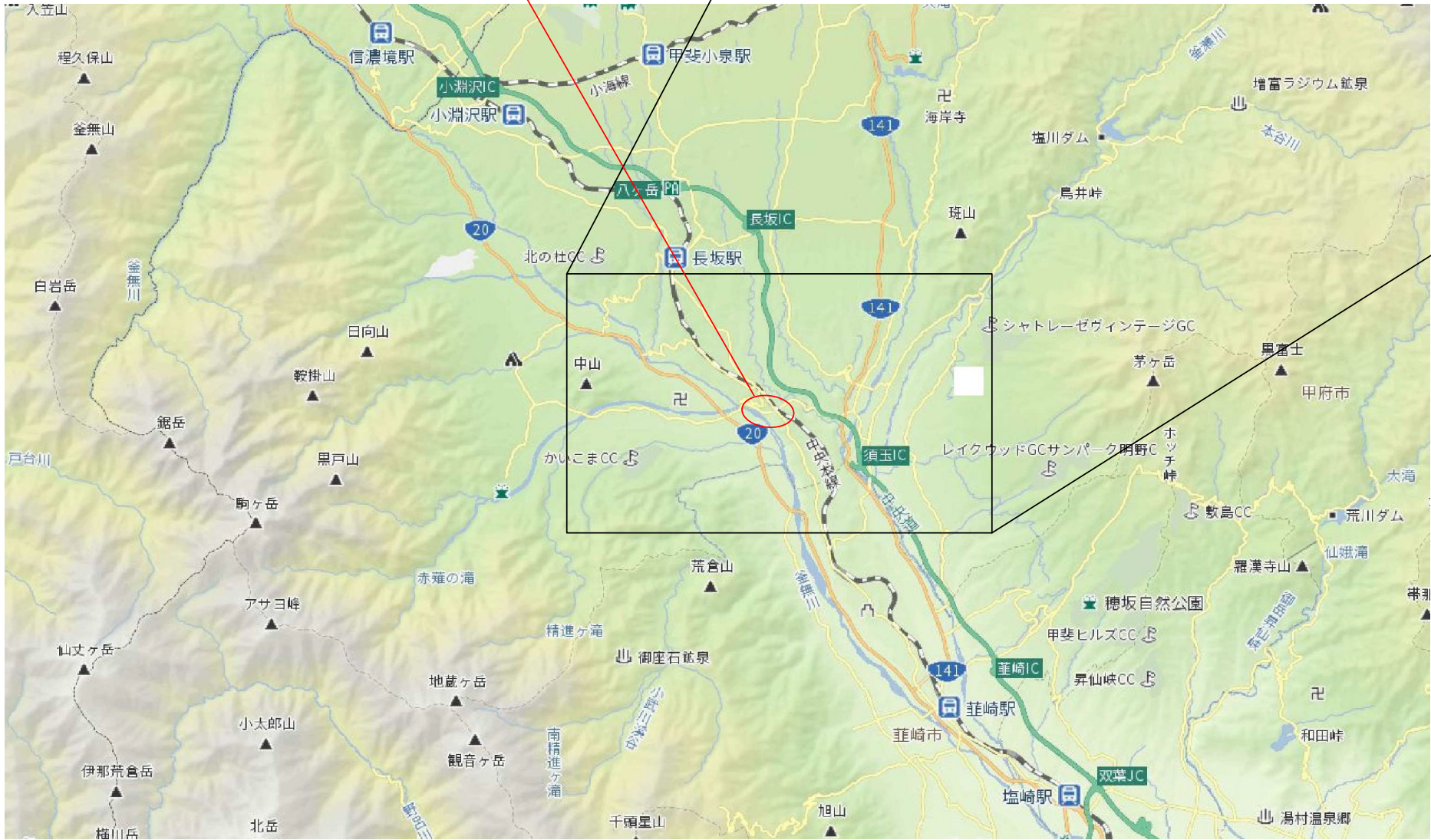
富岡橋 橋梁位置図 S=1:80000

拡大図 S=1:10000



富岡橋

富岡橋



0 500m

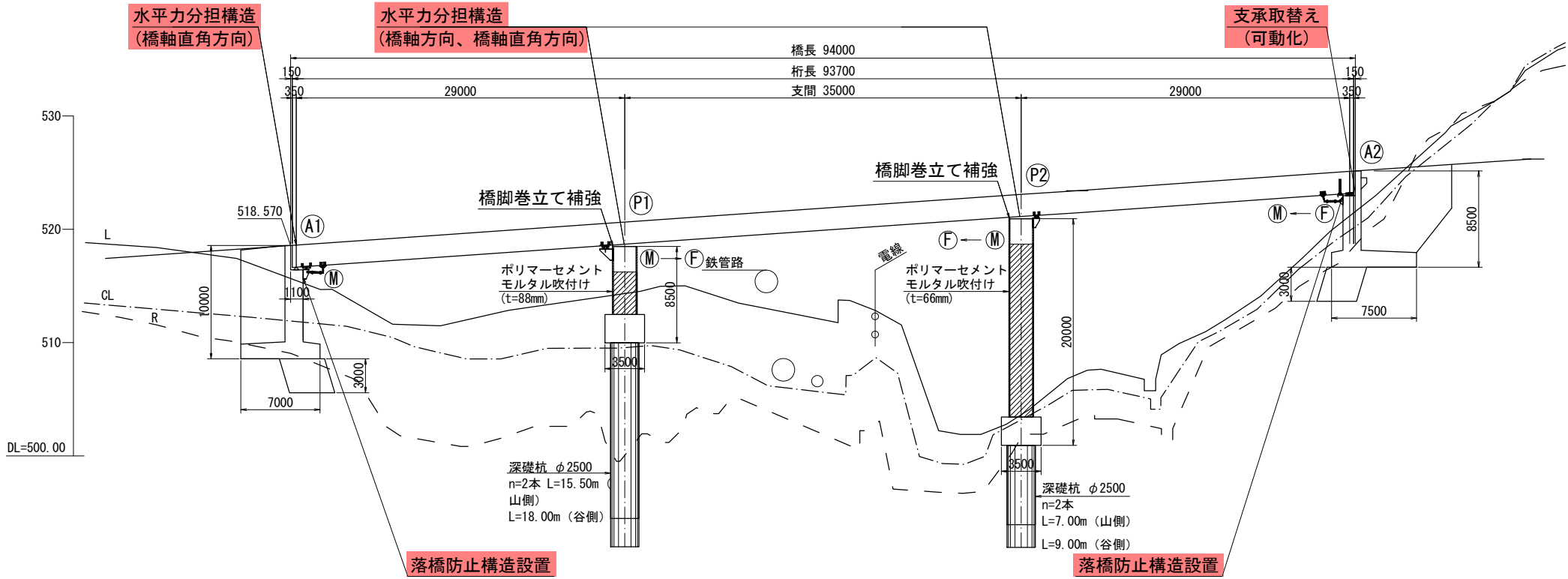
実施

工事設計図				
工事番号		図面番号	／	
路線名	一般県道横手日野春停車場線			
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内			
図名	富岡橋 橋梁位置図	縮尺	図示	
測量	年 月 日	枚数	／	
山梨県中北建設事務所峡北支所				

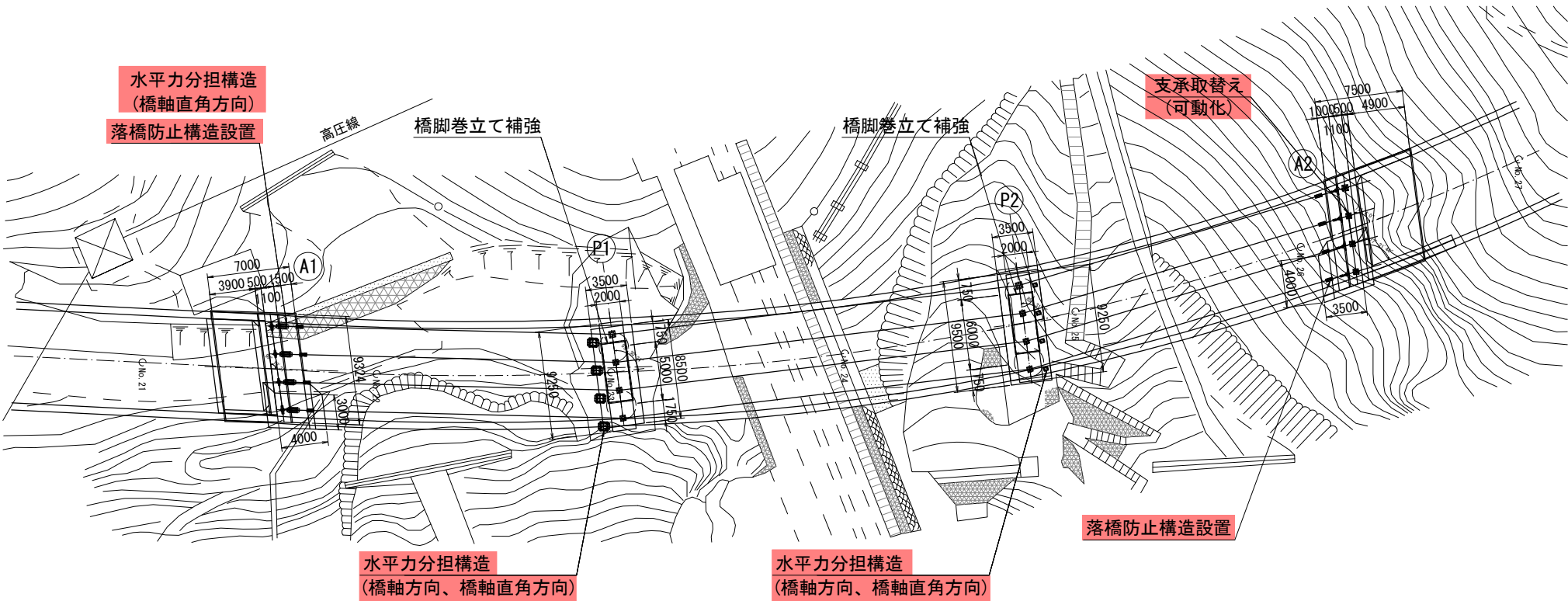


富岡橋 橋梁補強一般図

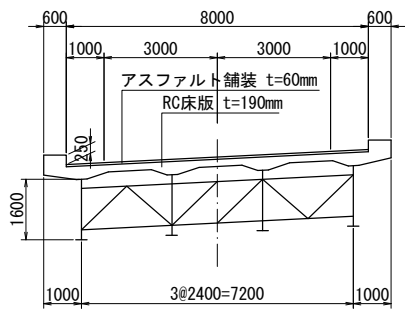
側面図 S=1/250



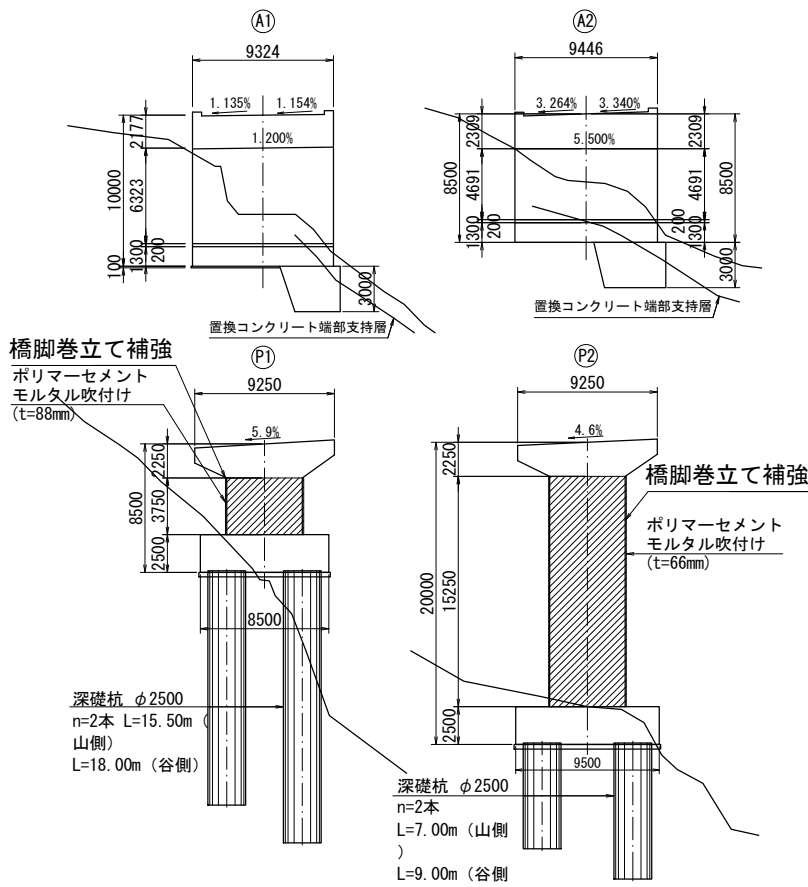
平面図 S=1/250



標準横断面図 S=1/100



下部工断面図 S=1/250



設計条件

路線名	横手日野春 (T) 線		
施工箇所	北巨摩郡長坂町日野地内		
道路規格	第3種 第3級		
設計速度	V=40km/h		
橋格	1等橋 (TL-20)		
橋長	94.000m		
支間	29.000m+35.000m+29.000m		
幅員	8.000m		
横断勾配	図示		
縦断線形	〃		
平面線形	〃	斜角	A1=80° 40' 27" A2=74° 04' 00"
地震係数	kh=1.0×0.9×1.0×0.2=0.18		
上部工形式	3径間連続鉄桁		
下部工形式	逆T式橋台 張り出し式橋脚		
基礎工形式	橋台 直接基礎		
添加物	なし		
適用示方書	道路橋示方書 I～V		

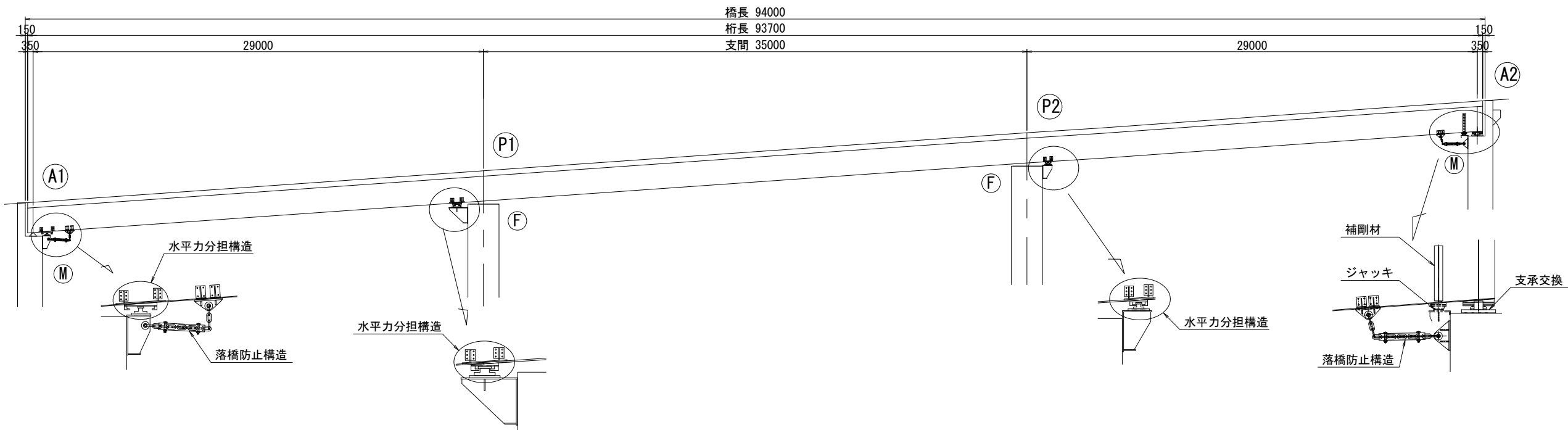
実施

工事設計図				
工事番号		図面番号	／	
路線名	一般県道横手日野春停車場線			
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内			
図名	富岡橋 橋梁補強一般図	縮尺	図示	
測量	年 月 日	枚数	／	
山梨県中北建設事務所峡北支所				

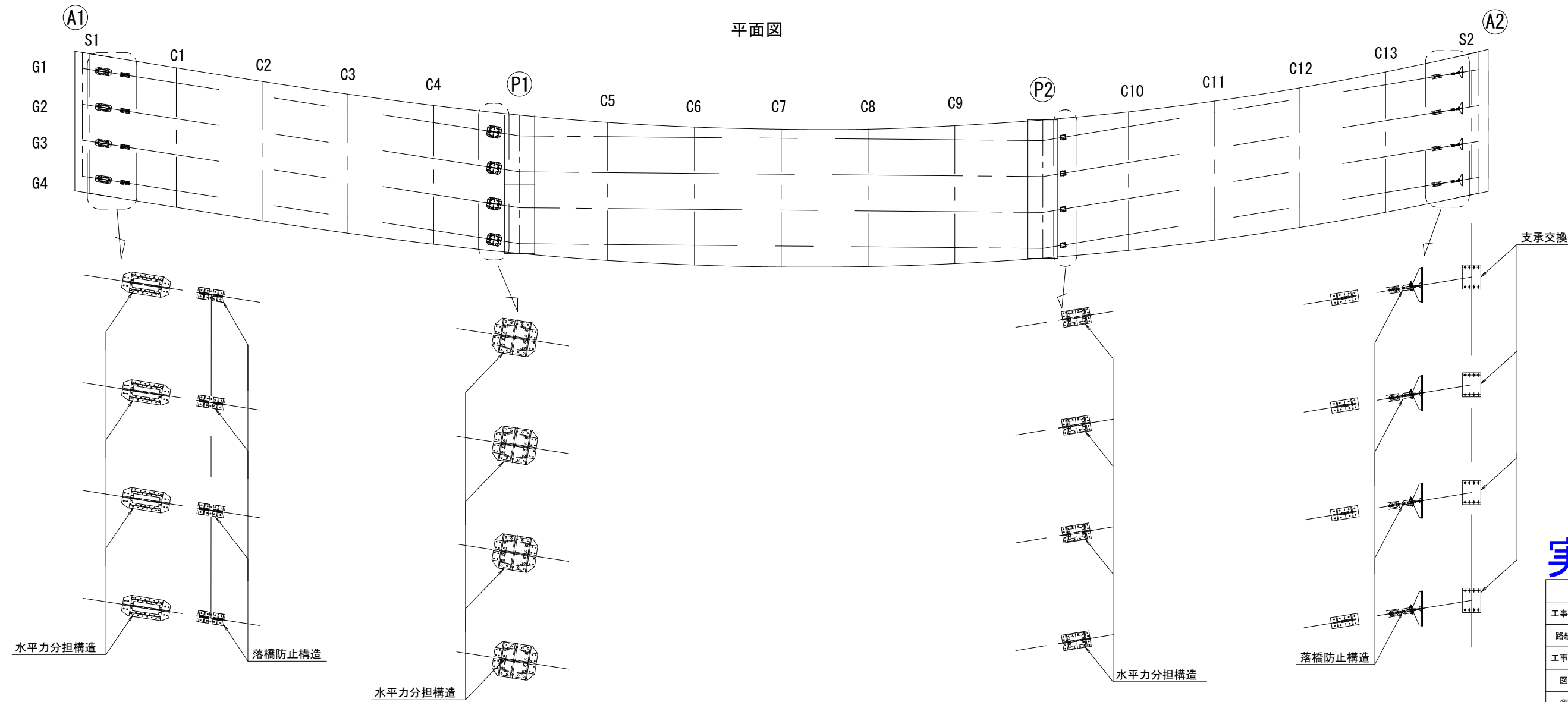
山梨県中北建設事務所峡北支所

富岡橋 耐震補強一般図 S=1:150

側面図



平面図

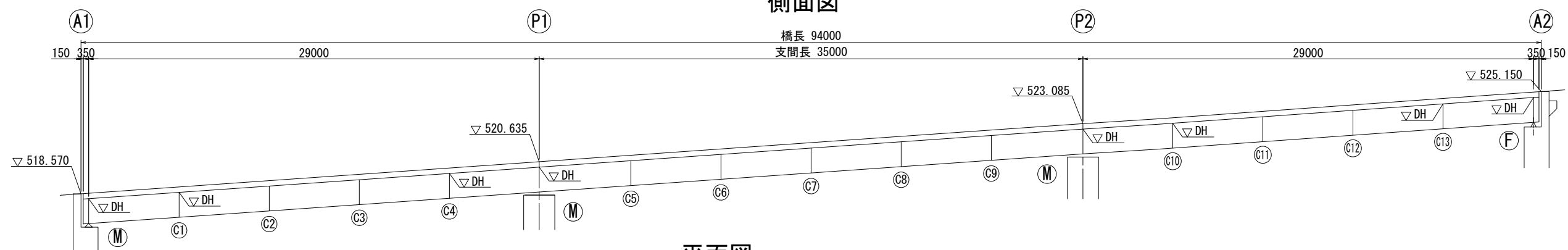


実施

工事設計図			
工事番号		図面番号	／
路線名	一般県道横手日野春停車場線		
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内		
図名	耐震補強一般図	縮尺	図示
測量	年 月 日	枚数	／
山梨県中北建設事務所峡北支所			

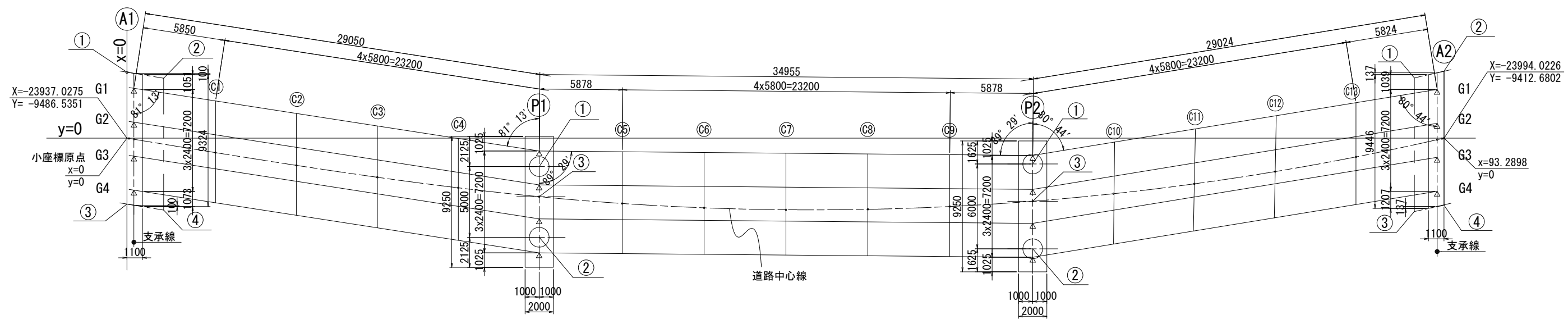
富岡橋 耐震構造線形図 S=1:150

側面図



平面図

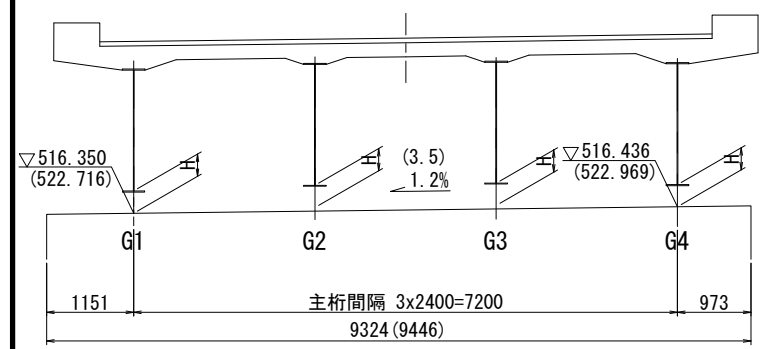
- ・大座標値…下部工座標図より引用
- ・小座標値…上部工線形図より引用



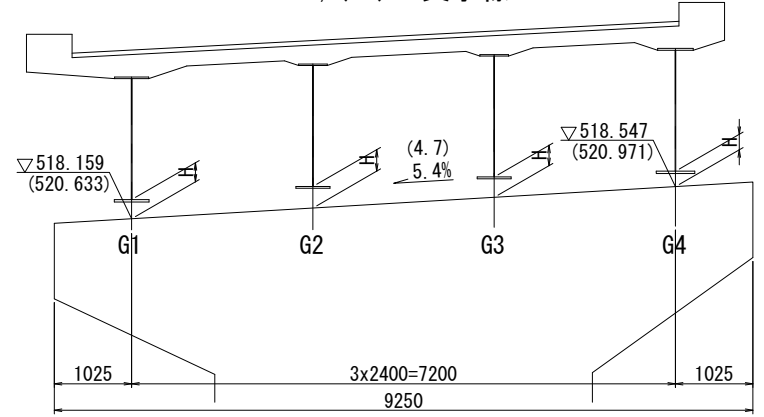
断面図 S=1:50

各桁標高と支点上構造高…上部工線形図より引用

A1, (A2)…支承線上



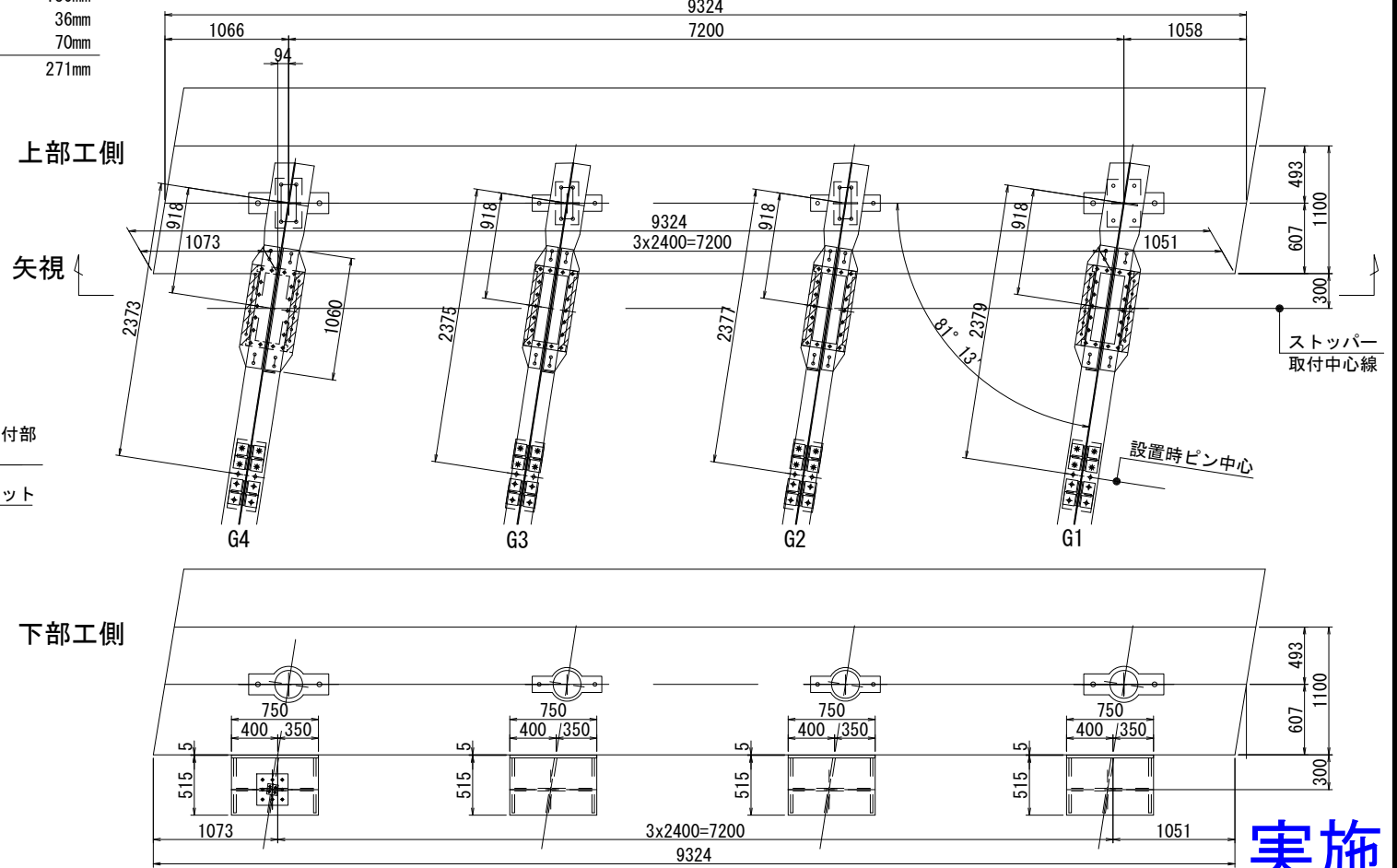
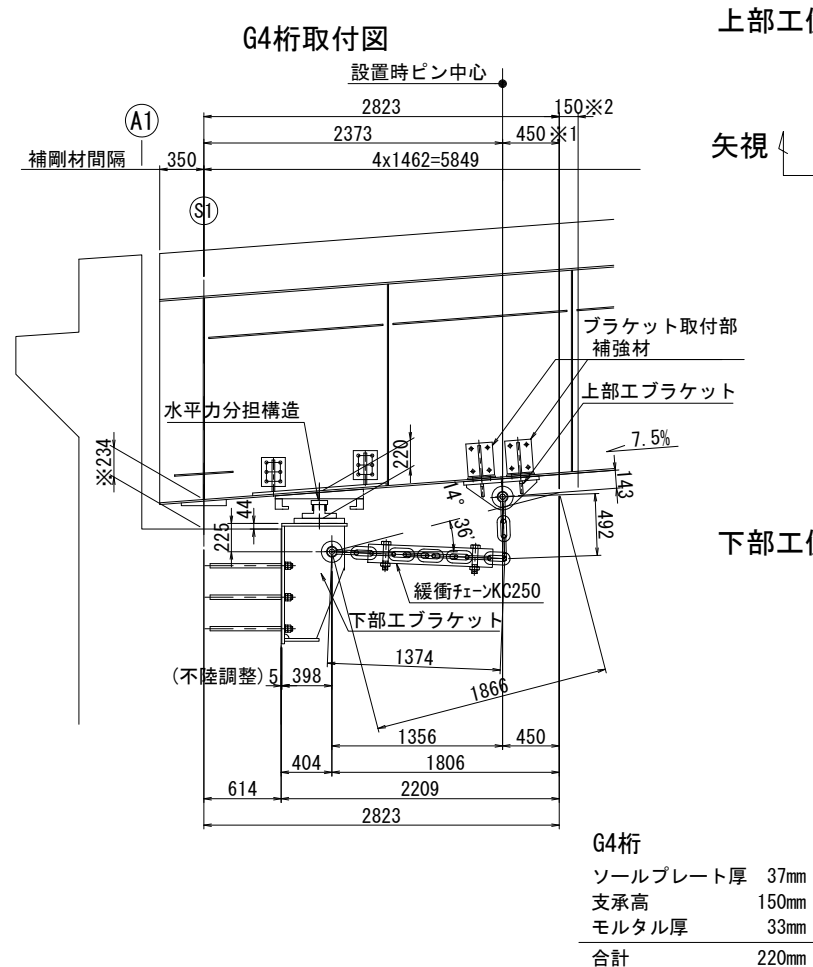
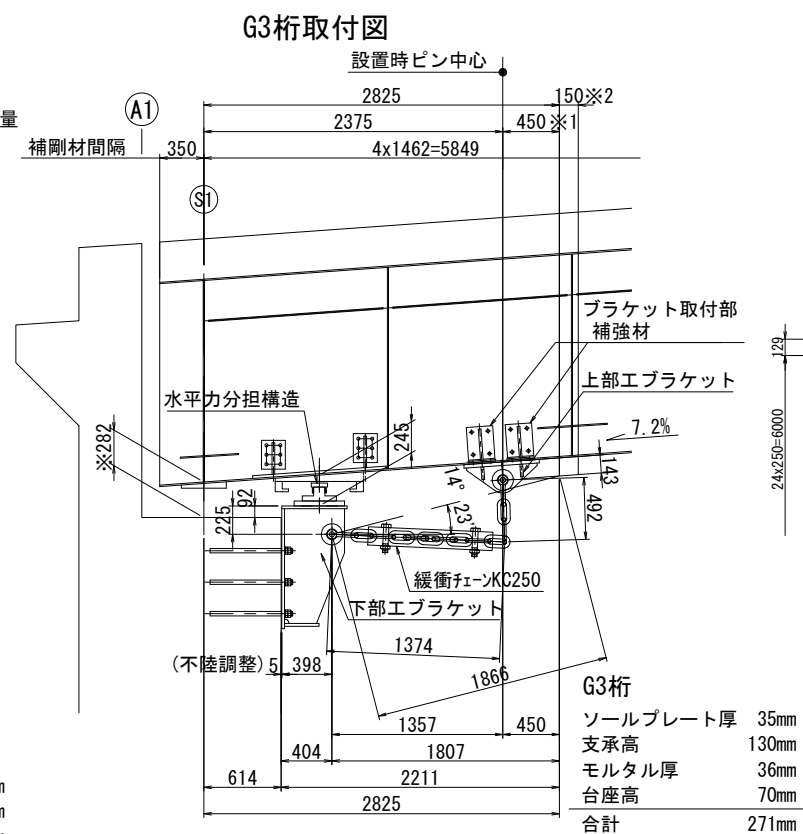
P1, (P2)…支承線上



実施

工事設計図			
工事番号		図面番号	／
路線名	一般県道横手日野春停車場線		
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内		
図名	耐震構造線形図	縮尺	図示
測量	年 月 日	枚数	／
山梨県中北建設事務所峡北支所			

## 落橋防止構造・水平力分担構造取付図



## 实施

工事設計図			
工事番号		図面番号	／
路線名	一般県道横手日野春停車場線		
工事箇所	北上市長坂町富岡地内		
図名	A1橋台耐震構造(その1)	縮尺	図示
測量	年 月 日	枚数	／
山梨県中北建設事務所岐北支所			



水平力分担構造＜ DS500-M190 (MB) ＞

(1 台当り)

注記 1) 材料表中の部番に○または□付きの部品は、溶融亜鉛メッキとする。  
□付き部品：溶融亜鉛メッキ (HDZ55)。  
○付き部品：溶融亜鉛メッキ (HDZ35)。

2) 橋軸・橋直・鉛直方向の遊間は橋梁ごとに設定する。

3) 調整プレートおよびテーパープレートは、本製品に含まれない。取付部の条件を考慮し検討のこと。

4) ストッパー部品は、水平になる様に設置する。  
縦断勾配がある場合は、ポット部での調整を検討のこと。

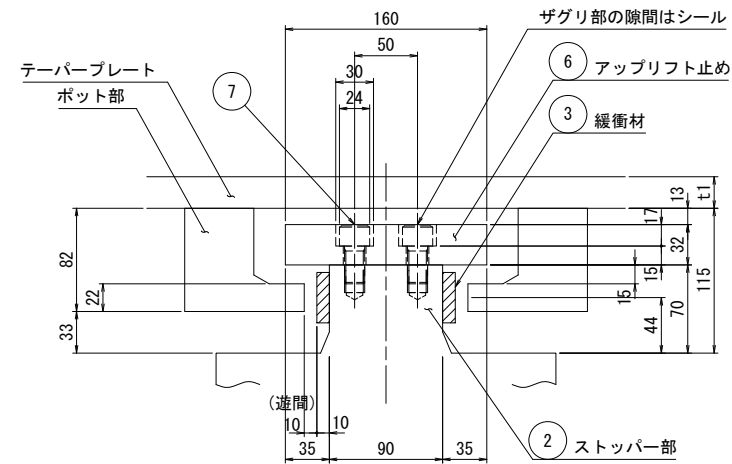
5) セットボルトの長さ $L_1=100\text{mm}$ として重量を計上している。

6) ①、②部品は鋼板の溶接構造である。

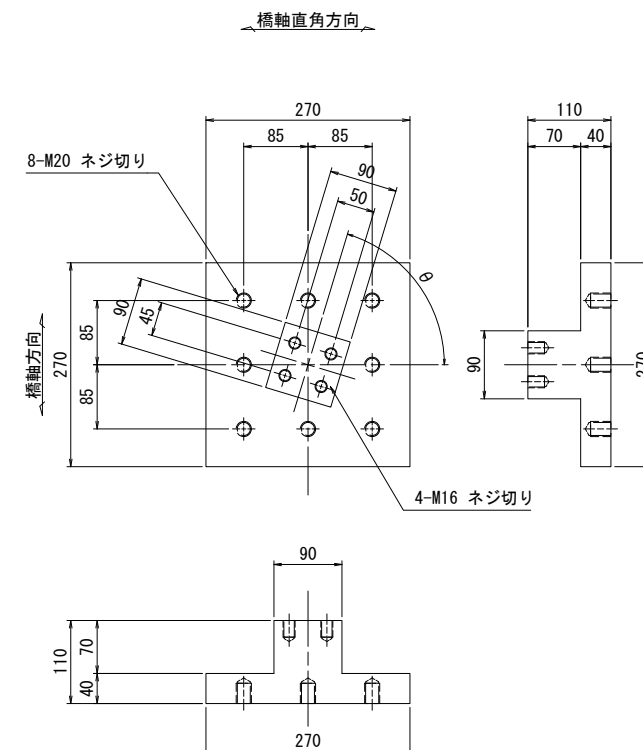
7) ねじ切り内は高濃度亜鉛末塗料とする。

8) 面取りはすべて1Cとする。

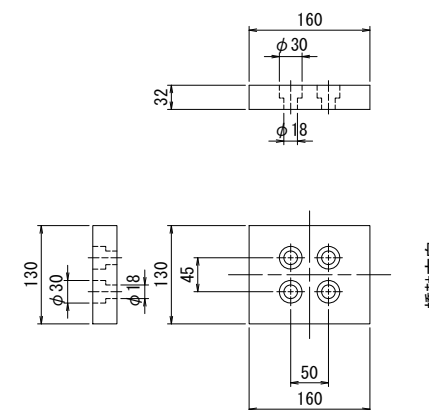
“a”部詳細 S=1:3



② ストッパー部  $S=1:5$

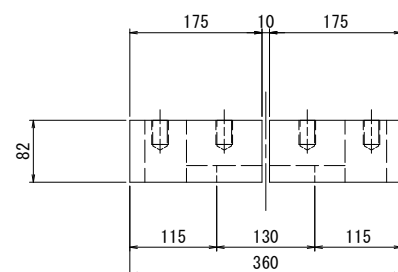


⑥ アップリフト止め S=1:5



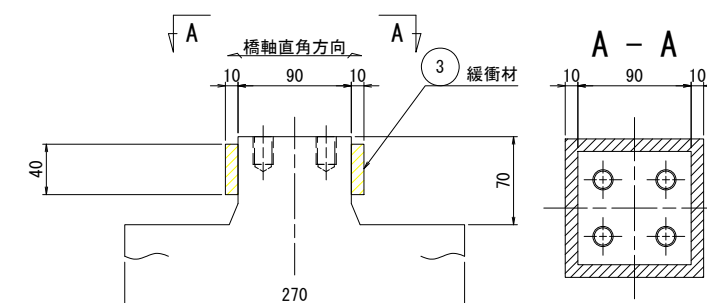
⑦ 六角穴付ボルト  
(アップリフト止め)  
M16 x 30 強度区分12.9

③ 緩衝材取付図 S=1:3



④ セットボルト、ワッシャー(ポット部)  
M22 x L1 強度区分8.8

⑤ セットボルト、ワッシャー(ストッパー部)  
M20 x 45 強度区分8.8



## 実施

工事設計図			
工事番号		図面番号	／
路線名	一般県道横手日野春停車場線		
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内		
図名	A1橋台耐震構造（その2）	縮尺	図示
測量	年 月 日	枚数	／
山梨県中北建設事務所峡北支所			

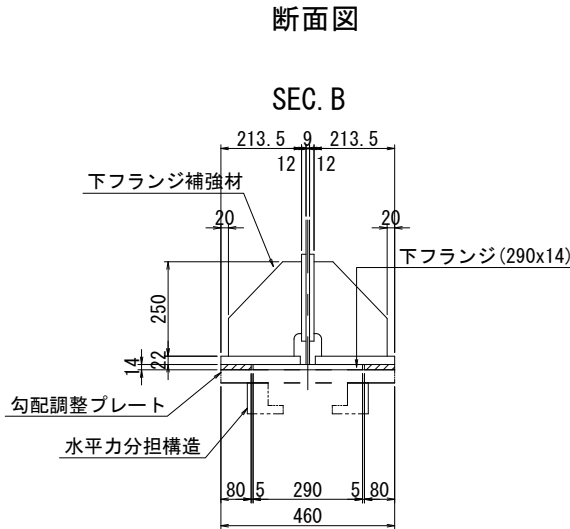
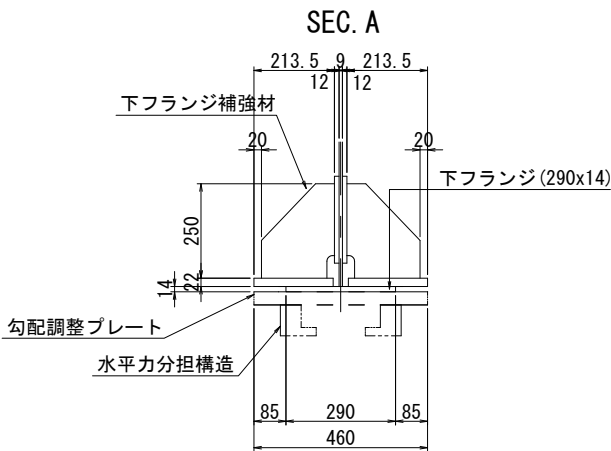
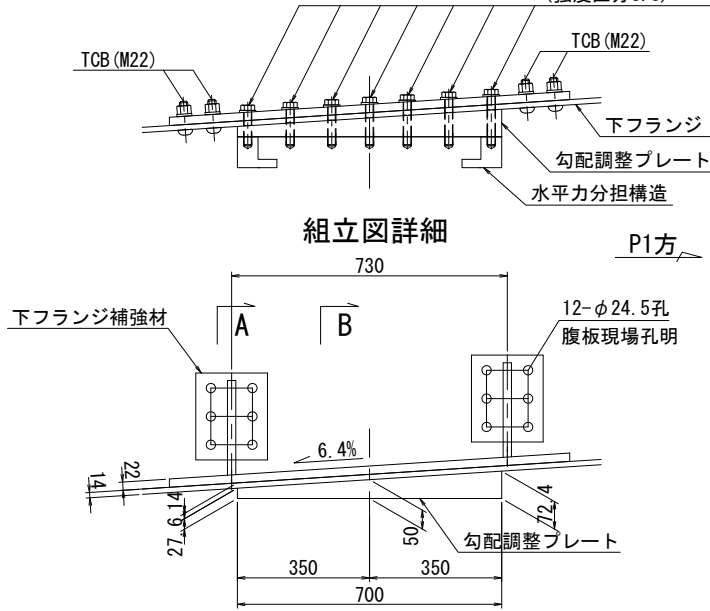
富岡橋耐震設計 A1橋台耐震構造(その3) S=1:10

下フランジと水平力分担構造の取付図(1)

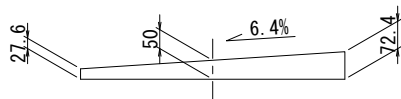
G1桁

使用ボルト図

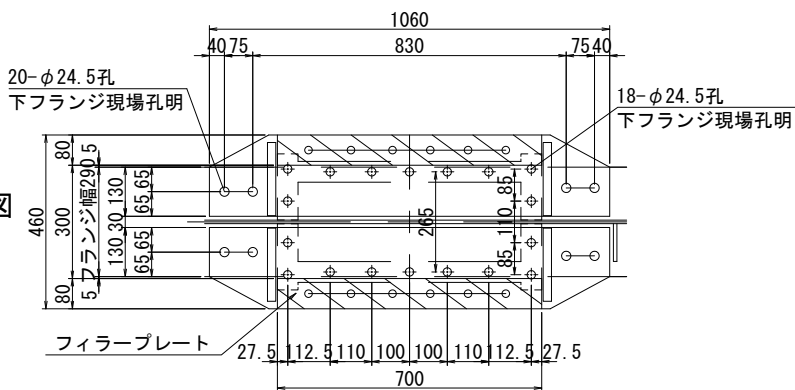
M22普通ボルト L…材料は(その2)で計上  
(強度区分8.8)



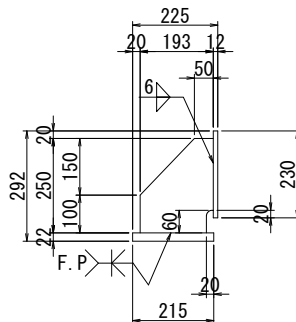
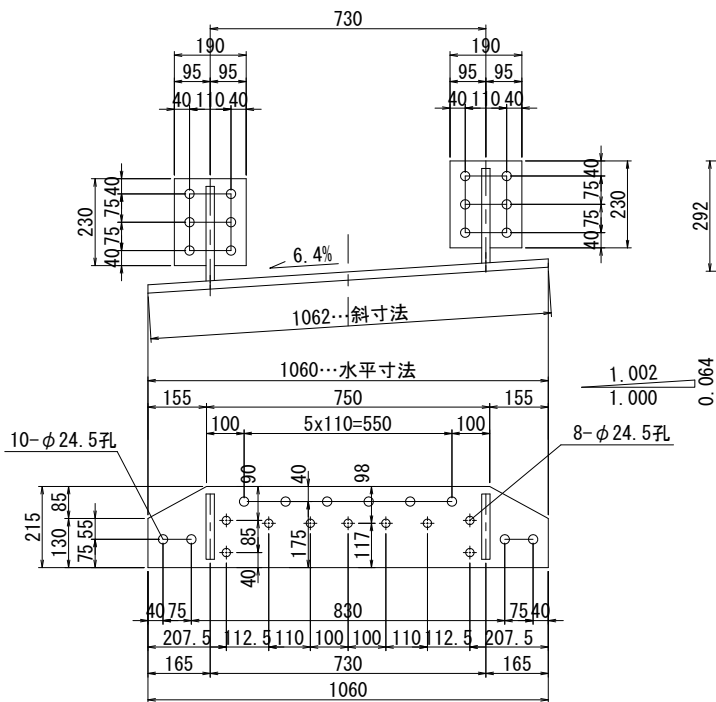
勾配調整プレート



平面図

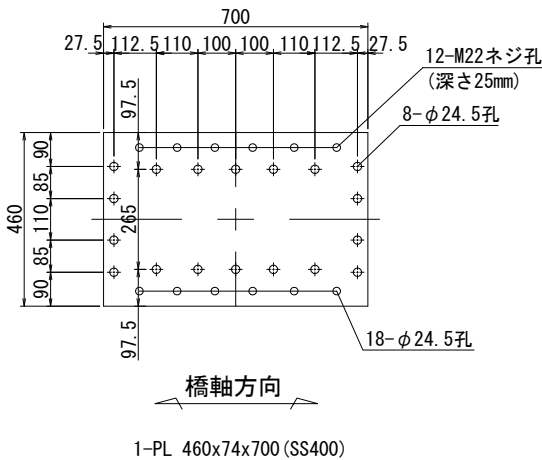
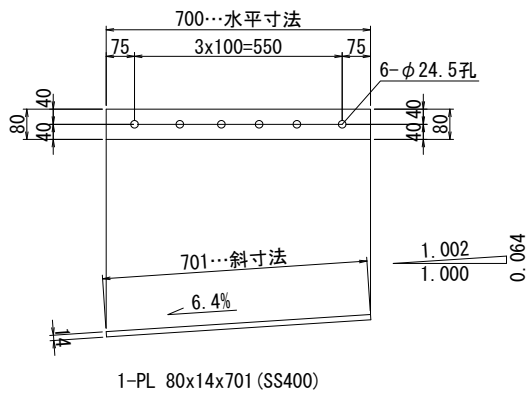


下フランジ補強材詳細図  
(Σ=2)



(Σ=2)  
1-PL 215x22x1062  
2-PL 190x12x230  
2-PL 193x22x250  
8-TCB M22x75 (S10T)  
12-TAP BOLT M22x60 (SS400)  
(Σ=1)  
12-TCB M22x70 (S10T)

フィラープレート詳細 (Σ=2)



- 注記)
- 特記なき材質はSM400Aとする。
  - 製作は、現地実測後に行うこと。

実施

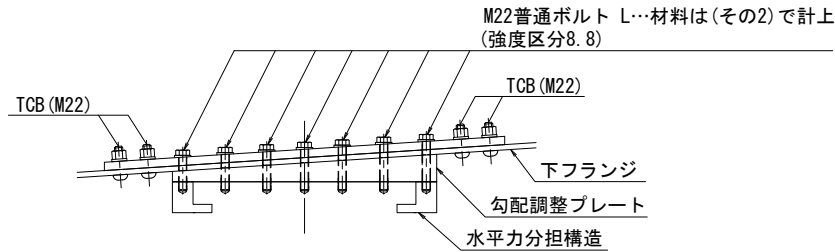
工事設計図				
工事番号		図面番号	／	
路線名	一般県道横手日野春停車場線			
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内			
図名	A1橋台耐震構造(その3)		縮尺	図示
測量	年 月 日		枚数	／
山梨県中北建設事務所峡北支所				



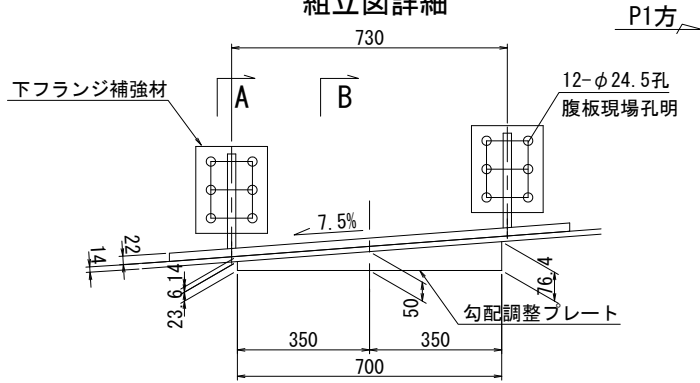


富岡橋耐震設計 A1橋台耐震構造(その5) S=1:10  
下フランジと水平力分担構造の取付図(3)  
G4桁

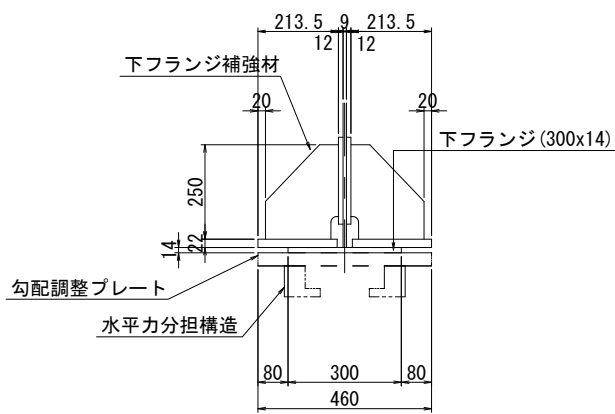
使用ボルト図



組立図詳細

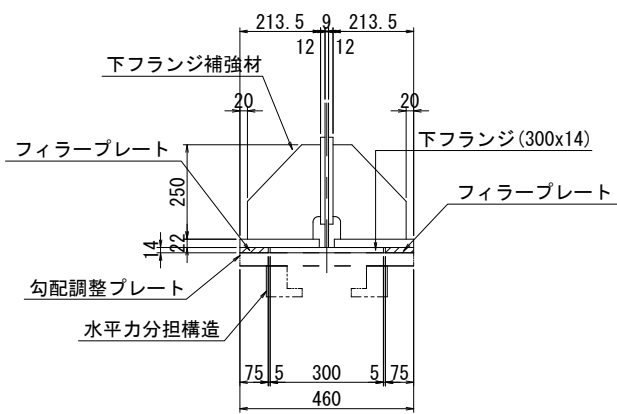


SEC. A

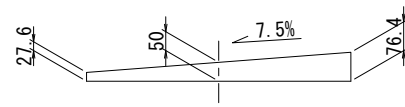


断面図

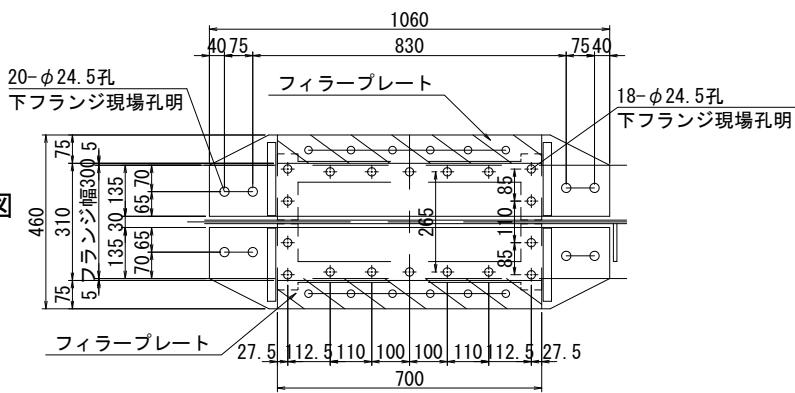
SEC. B



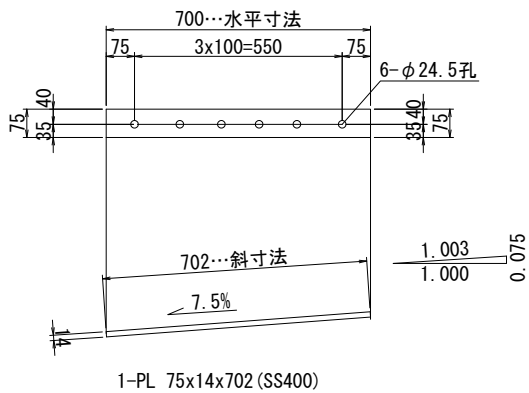
勾配調整プレート



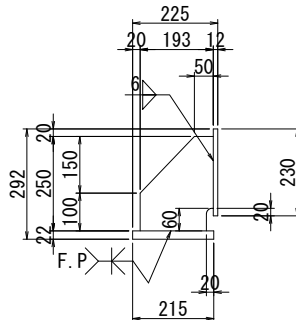
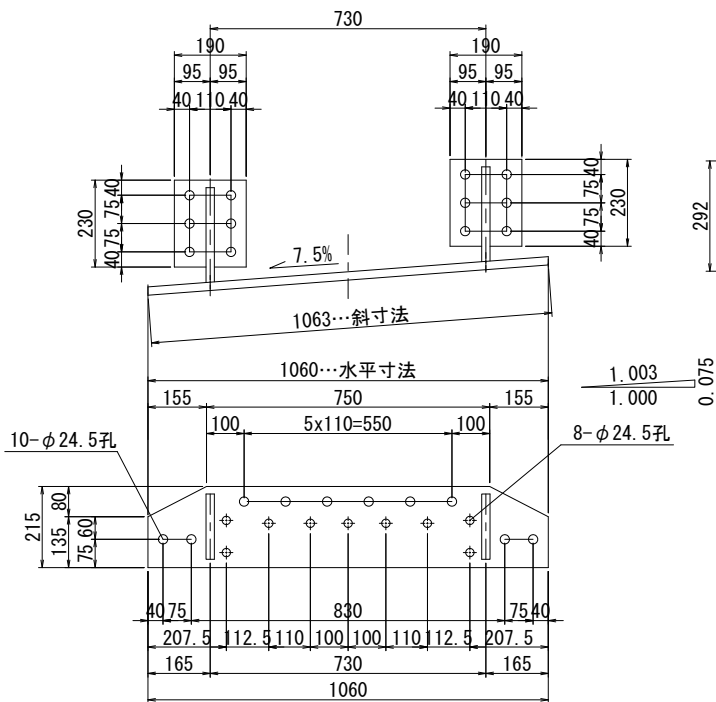
平面図



フィラープレート詳細 (Σ=2)



下フランジ補強材詳細図  
(Σ=2)



(Σ=2)

- 1-PL 215x22x1062
- 2-PL 190x12x230
- 2-PL 193x22x250
- 8-TCB M22x75 (S10T)
- 12-TAP BOLT M22x60 (SS400)

(Σ=1)

- 12-TCB M22x70 (S10T)

注記)

- 特記なき材質はSM400Aとする。
- 製作は、現地実測後に行うこと。

実施

工事設計図				
工事番号		図面番号	／	
路線名	一般県道横手日野春停車場線			
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内			
図名	A1橋台耐震構造(その5)		縮尺	図示
測量	年 月 日		枚数	／
山梨県中北建設事務所峡北支所				

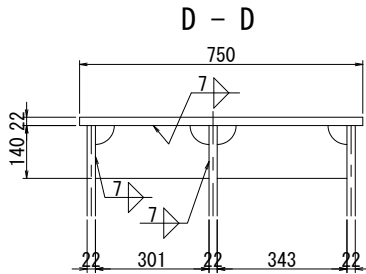
## 落橋防止構造 緩衝チェーン・上部エブラケット

工事設計図			
工事番号		図面番号	／
路線名	一般県道横手日野春停車場線		
工事箇所	北州市長坂町富岡地内		
図名	A1橋台耐震補造(その6)	縮尺	図示
測量	年 月 日	枚数	／
山梨県中北建設事務所峡北支所			

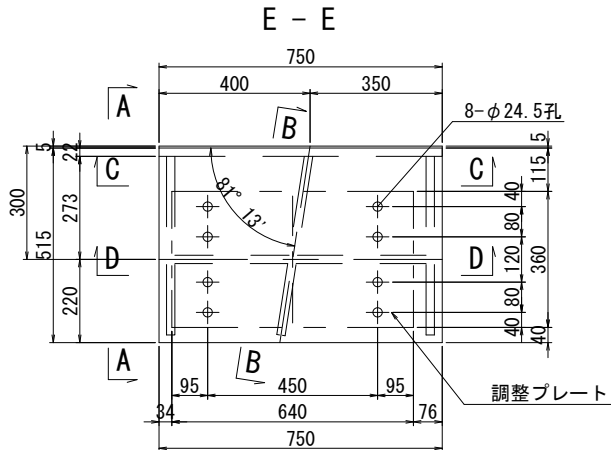
富岡橋耐震設計 A1橋台耐震構造(その7) S=1:10

下部エブラケット詳細図(1)

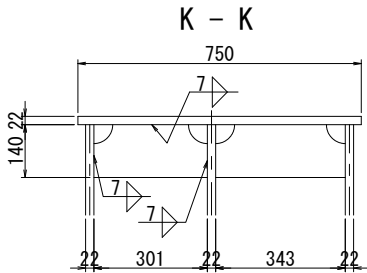
- 1-BASE PL 750x22x862  
1-TOP PL 515x22x750  
2-WEB PL 473x22x798  
1-WEB PL 476x22x798 (SM490A)  
2-PL  $\phi$ 168x16 (SM490A)  
1-FLG PL 270x22x750  
1-RIB PL 140x22x301  
1-RIB PL 140x22x343  
2-RIB PL 120x22x343  
2-RIB PL 120x22x320  
6-Anc D51x910 (SD345)  
6-NUT M48 (1種) (SS400)  
6-NUT M48 (3種) (SS400)  
6-WASH M48 (SS400)



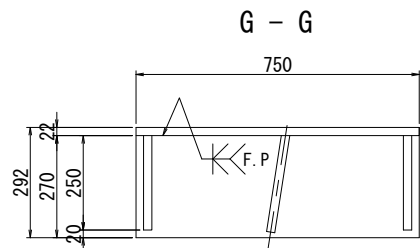
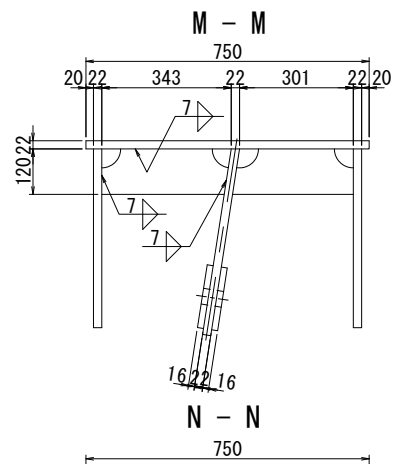
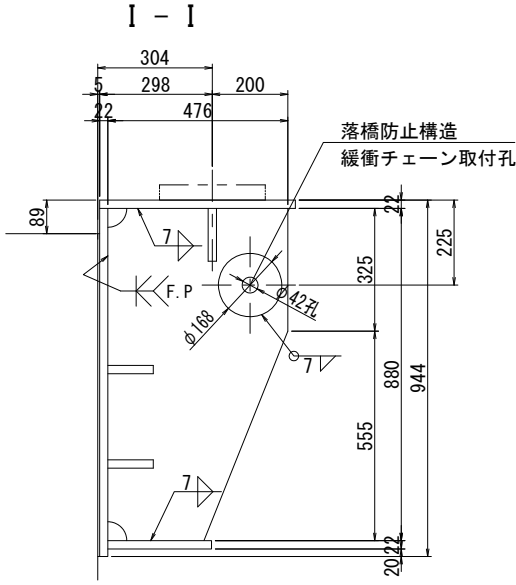
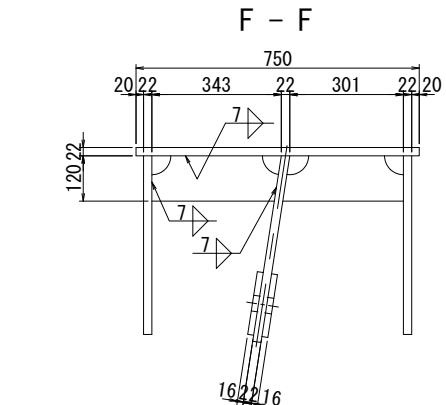
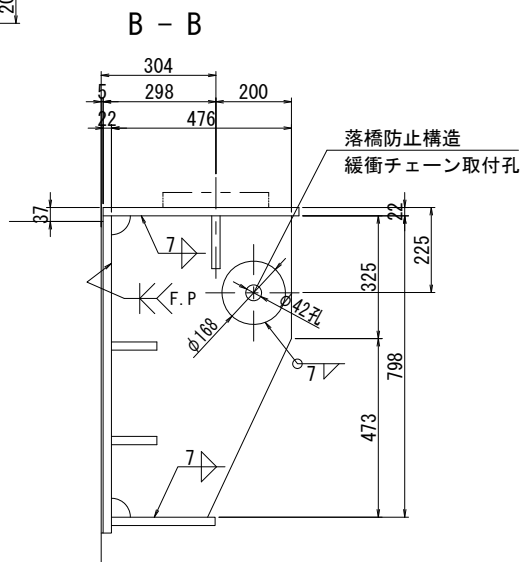
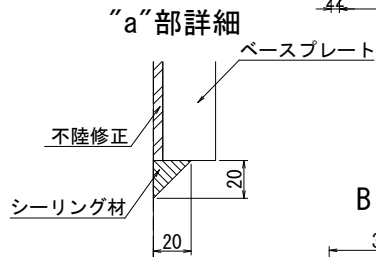
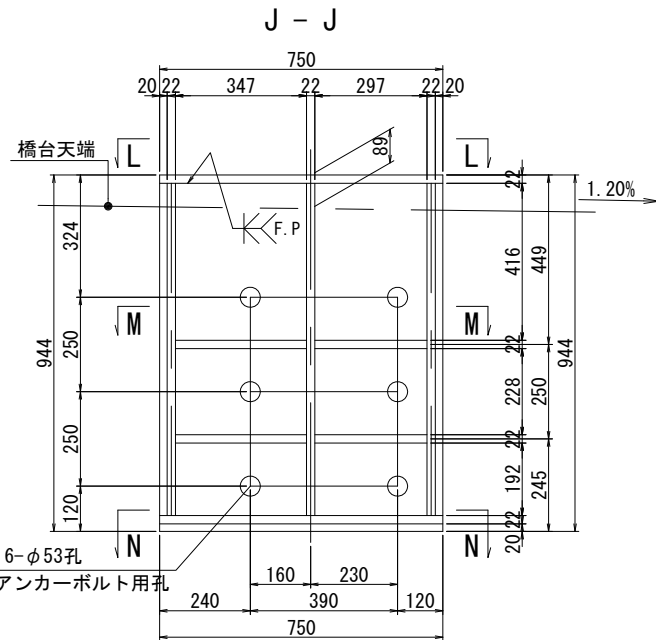
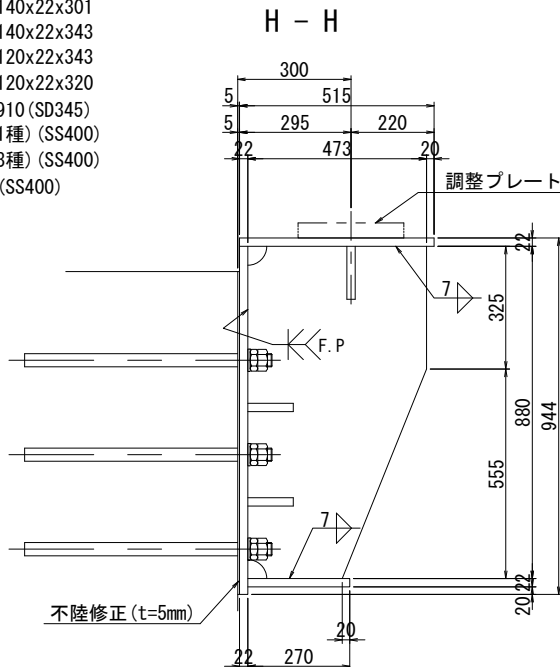
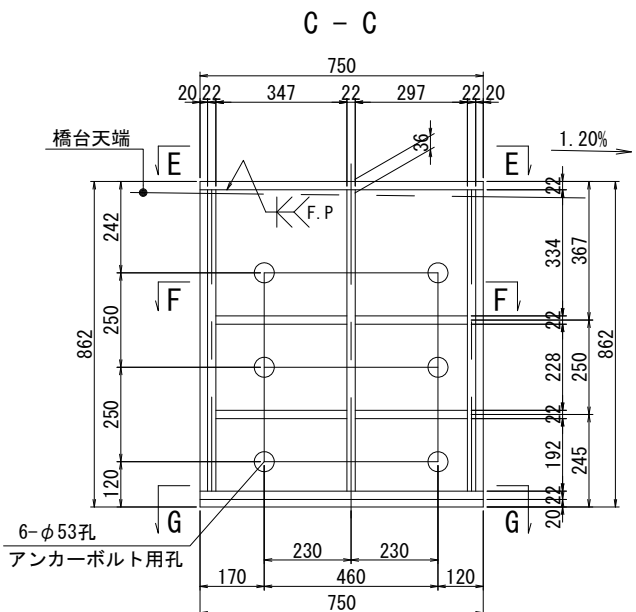
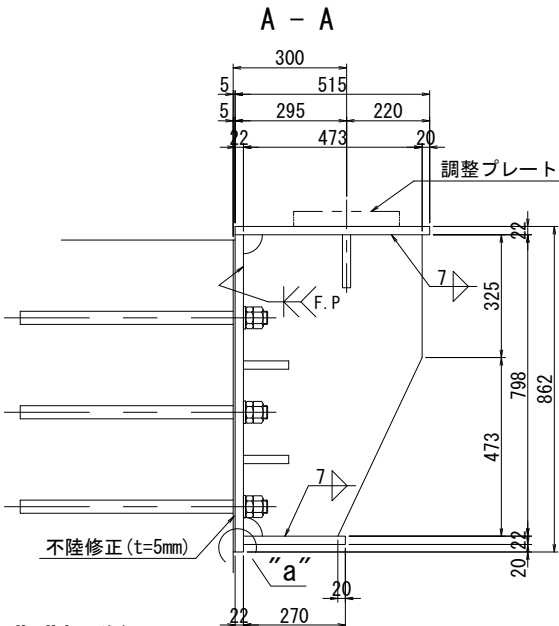
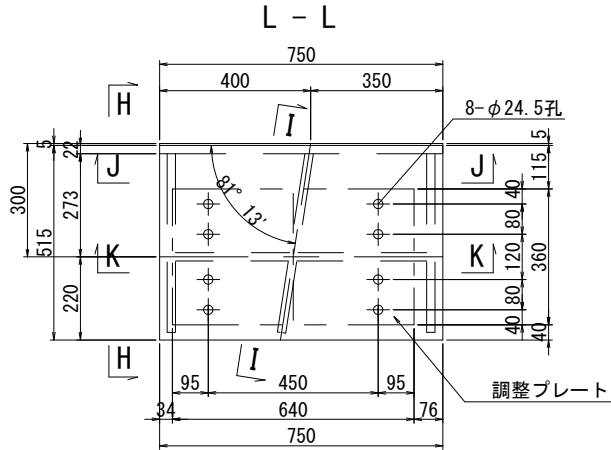
G1



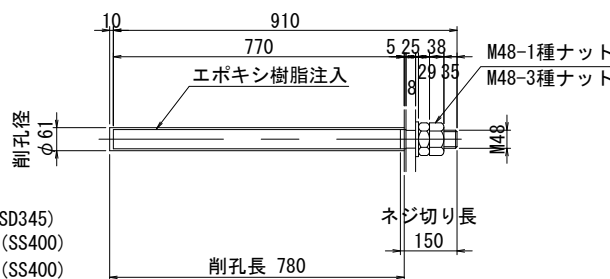
- 1-BASE PL 750x22x944  
1-TOP PL 515x22x750  
2-WEB PL 473x22x880  
1-WEB PL 476x22x880 (SM490A)  
2-PL  $\phi$ 168x16 (SM490A)  
1-FLG PL 270x22x750  
1-RIB PL 140x22x301  
1-RIB PL 140x22x343  
2-RIB PL 120x22x343  
2-RIB PL 120x22x320  
6-Anc D51x910 (SD345)  
6-NUT M48 (1種) (SS400)  
6-NUT M48 (3種) (SS400)  
6-WASH M48 (SS400)



G2



アンカーボルト詳細



- 1-Anc D51x910 (SD345)  
1-NUT M48 (1種) (SS400)  
1-NUT M48 (3種) (SS400)  
1-WASH M48 (SS400)

- 注)  
1. 特記なき材質は、SM400Aとする。  
2. 特記なきスカーラップは、R=50とする。  
3. 橋台コンクリートを削孔する時は  
既設鉄筋は決して損傷してはならない。  
4. 下部工取付ブラケットの接触面  
は充分な下処理を行うこと。  
5. 部材は全て溶融亜鉛メッキ仕上げとし、  
付着量は、JIS H 8641 HDZ55とする。  
但し、ボルト・ナット類はHDZ35とする。

実施

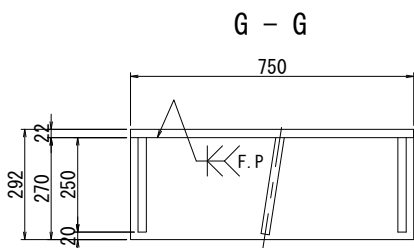
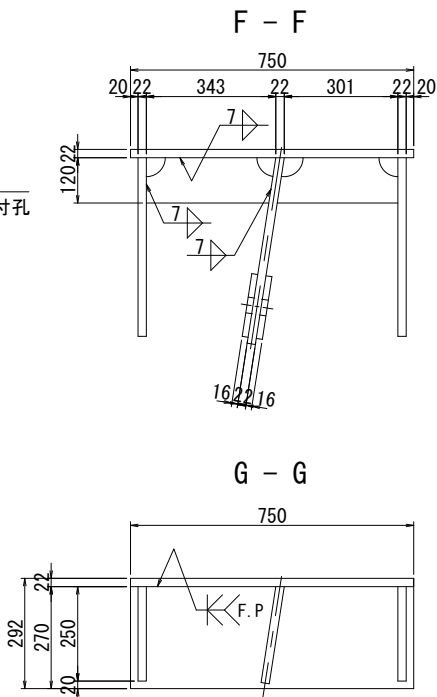
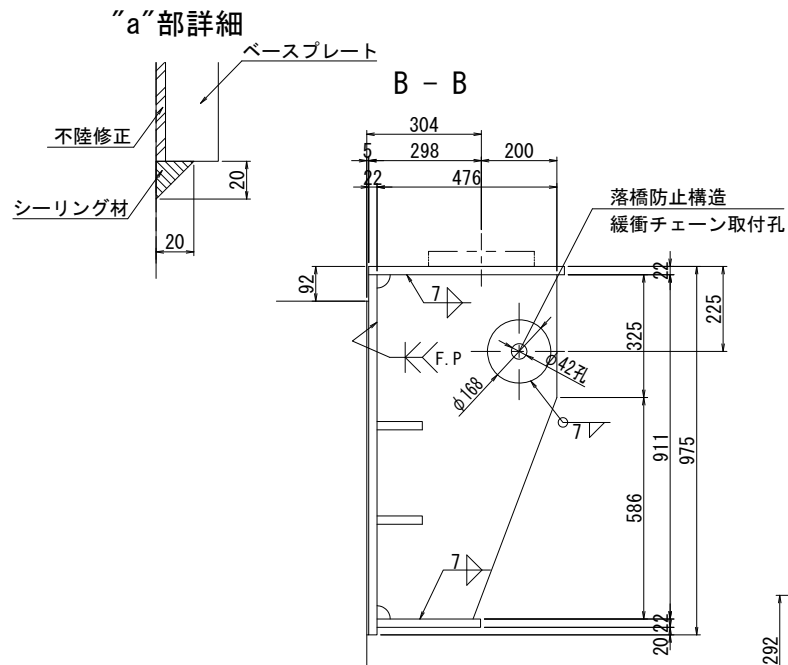
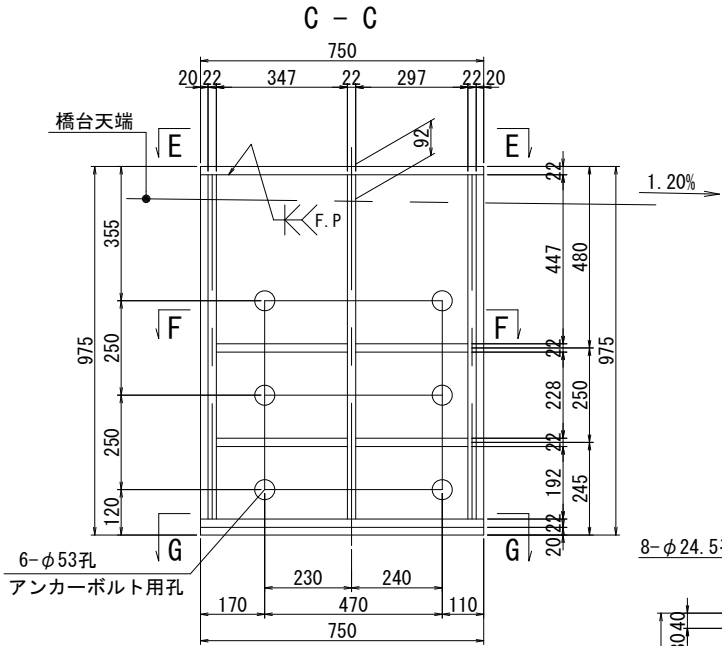
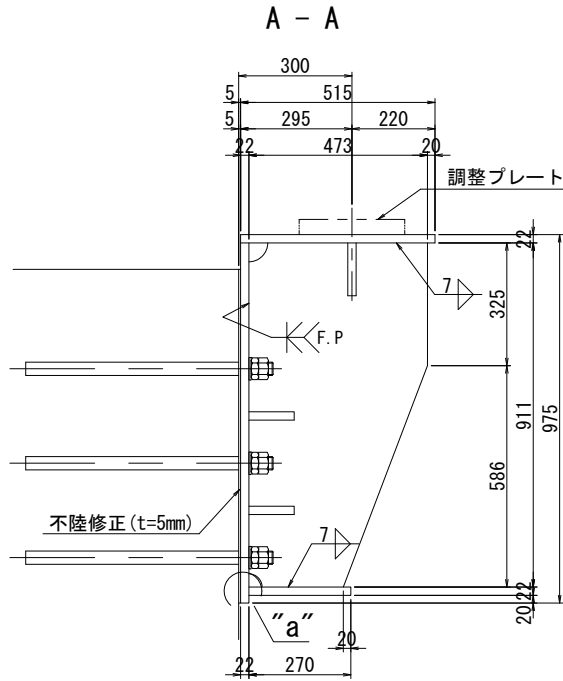
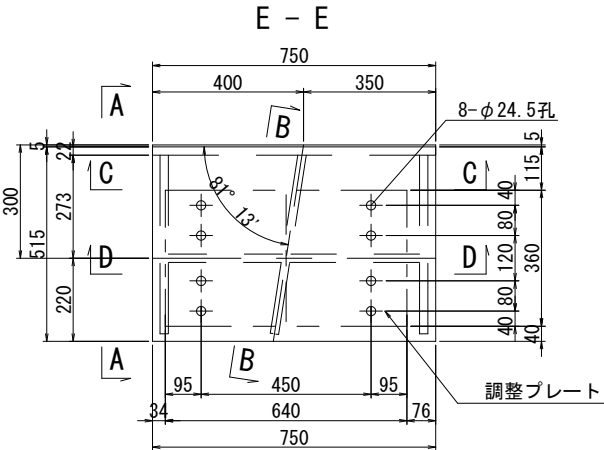
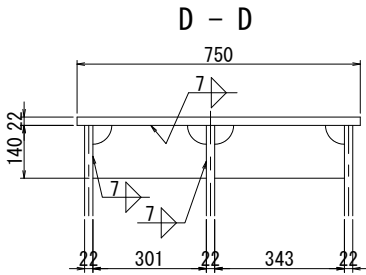
工事設計図				
工事番号		図面番号	／	
路線名	一般県道横手日野春停車場線			
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内			
図名	A1橋台耐震構造(その7)		縮尺	図示
測量	年 月 日		枚数	／
山梨県中北建設事務所峡北支所				



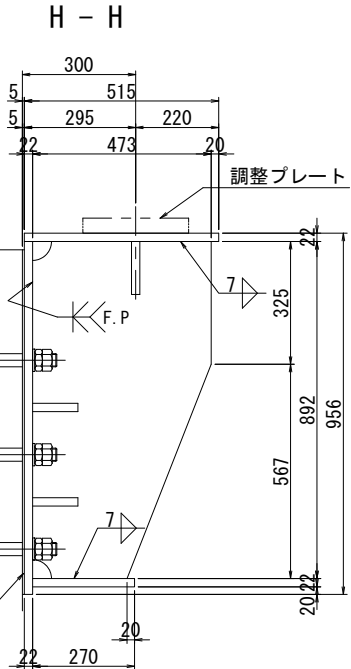
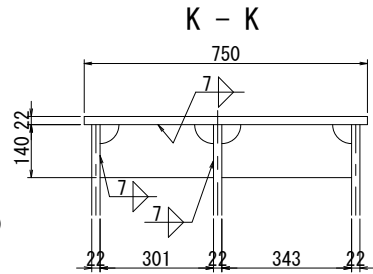
富岡橋耐震設計 A1橋台耐震構造(その8) S=1:10  
下部エブラケット詳細図(2)

- 1-BASE PL 750x22x975  
1-TOP PL 515x22x750  
2- WEB PL 473x22x911  
1- WEB PL 476x22x911 (SM490A)  
2-PL  $\phi$ 168x16 (SM490A)  
1-FLG PL 270x22x750  
1- RIB PL 140x22x301  
1- RIB PL 140x22x343  
2- RIB PL 120x22x343  
2- RIB PL 120x22x320  
6-Anc D51x910 (SD345)  
6-NUT M48 (1種) (SS400)  
6-NUT M48 (3種) (SS400)  
6-WASH M48 (SS400)

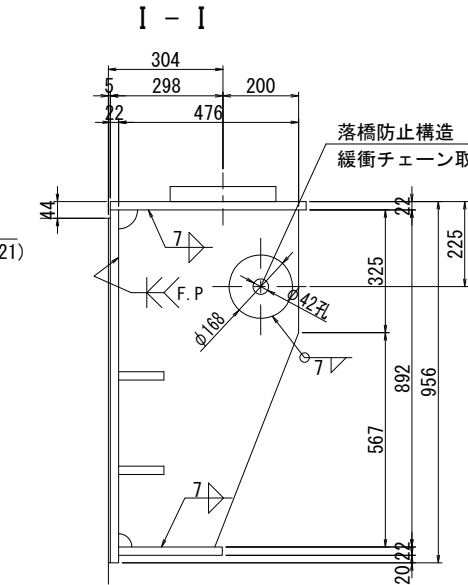
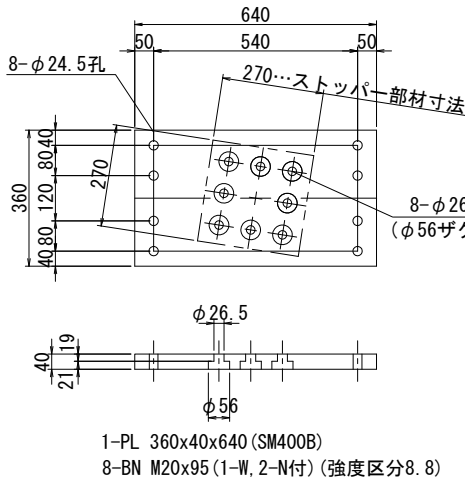
G3



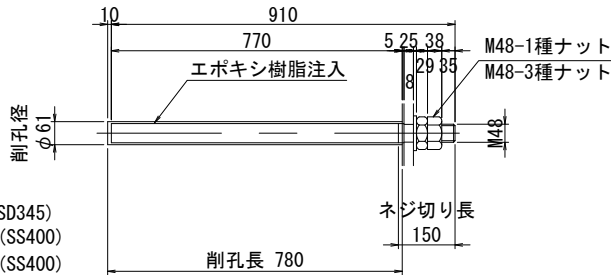
- 1-BASE PL 750x22x956  
1-TOP PL 515x22x750  
2- WEB PL 473x22x892  
1- WEB PL 476x22x892 (SM490A)  
2-PL  $\phi$ 168x16 (SM490A)  
1-FLG PL 270x22x750  
1- RIB PL 140x22x301  
1- RIB PL 140x22x343  
2- RIB PL 120x22x343  
2- RIB PL 120x22x320  
6-Anc D51x910 (SD345)  
6-NUT M48 (1種) (SS400)  
6-NUT M48 (3種) (SS400)  
6-WASH M48 (SS400)



調整プレート  
各桁共通

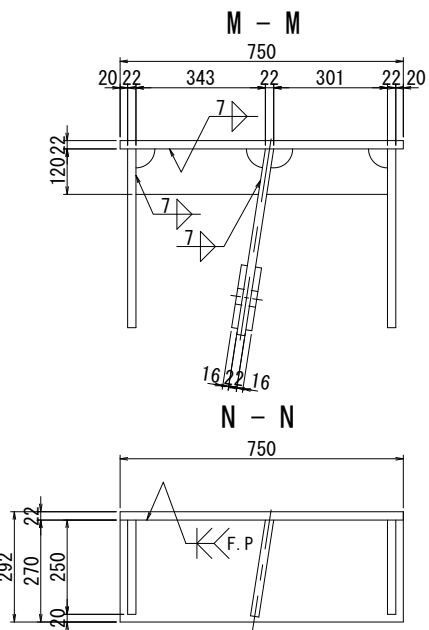
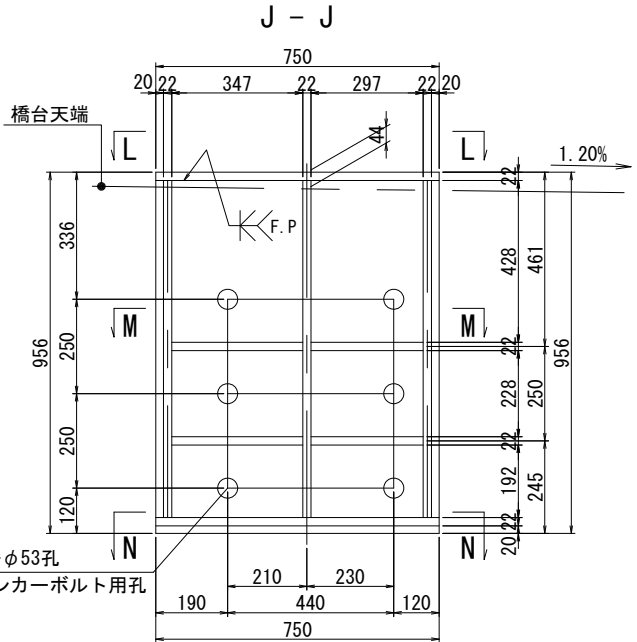
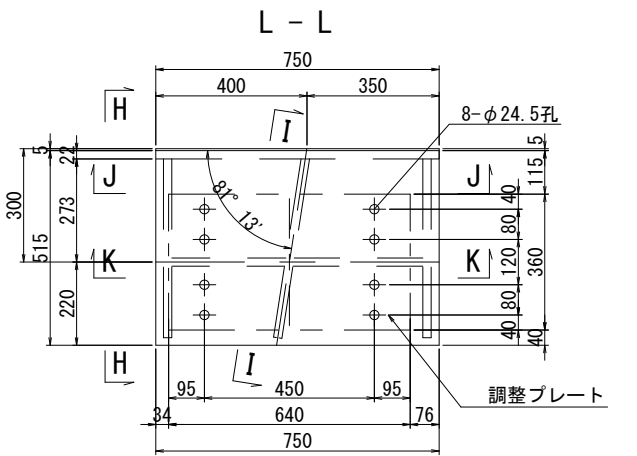


アンカーボルト詳細



- 1-Anc D51x910 (SD345)  
1-NUT M48 (1種) (SS400)  
1-NUT M48 (3種) (SS400)  
1-WASH M48 (SS400)

G4

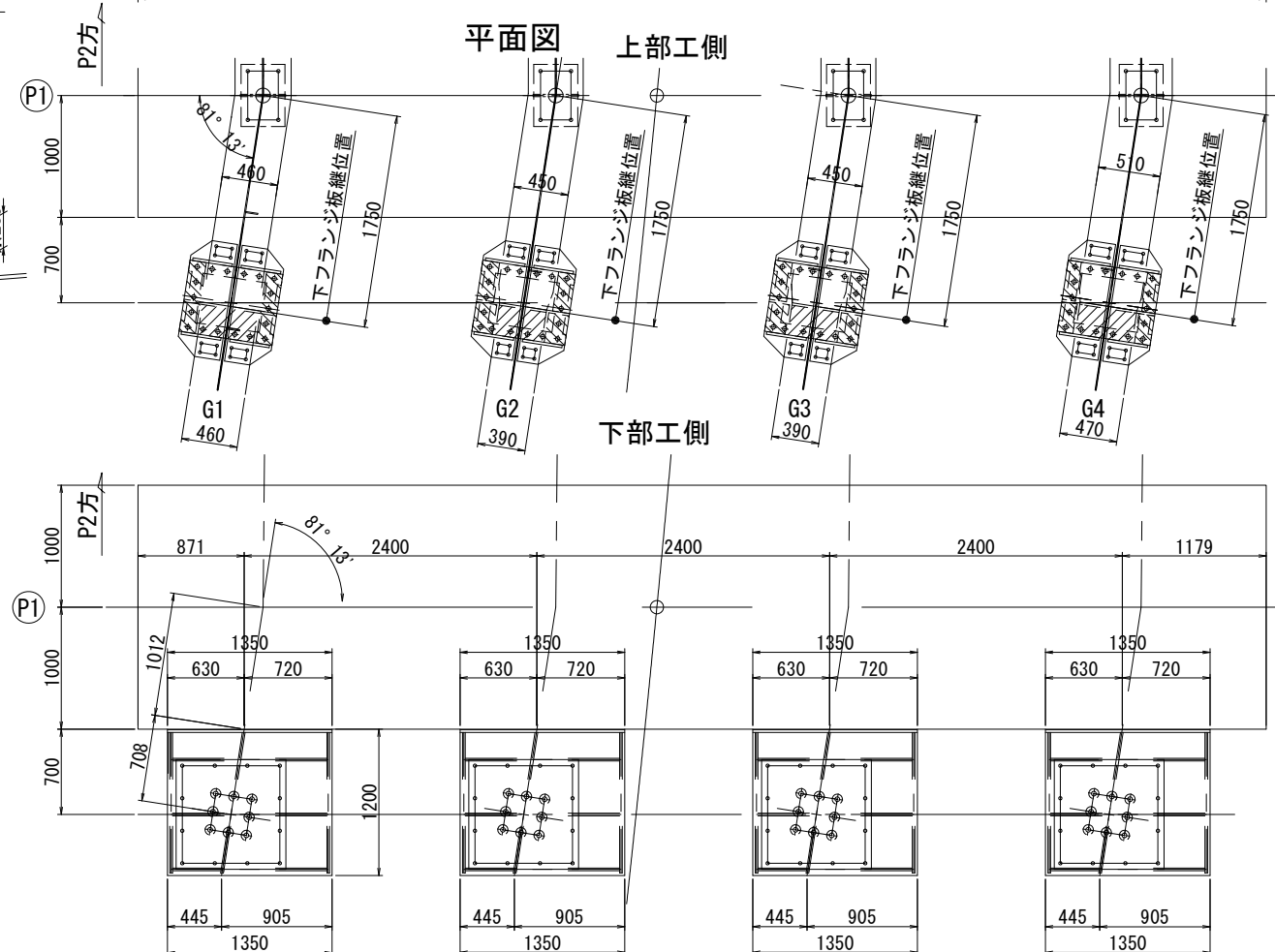
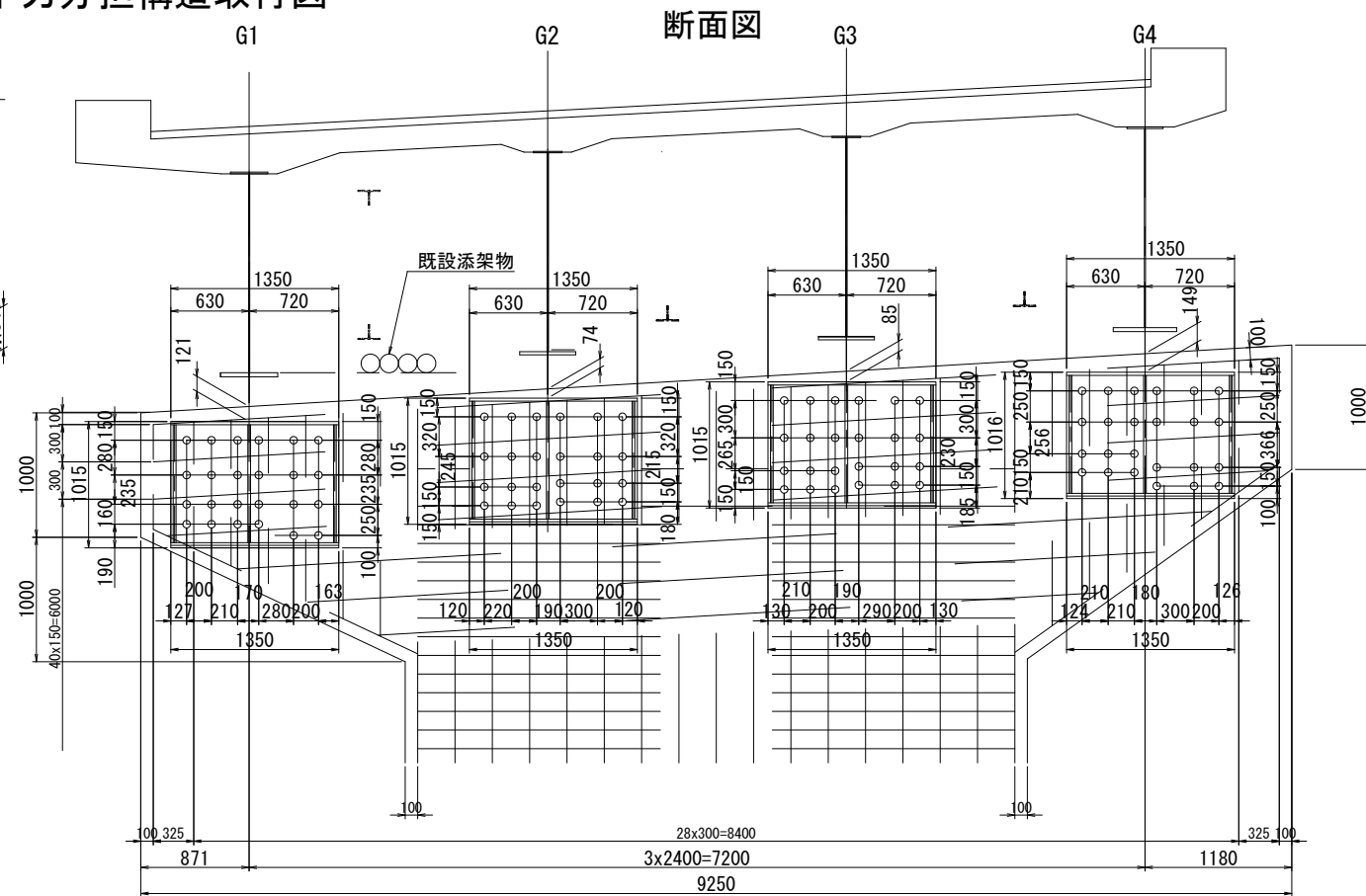
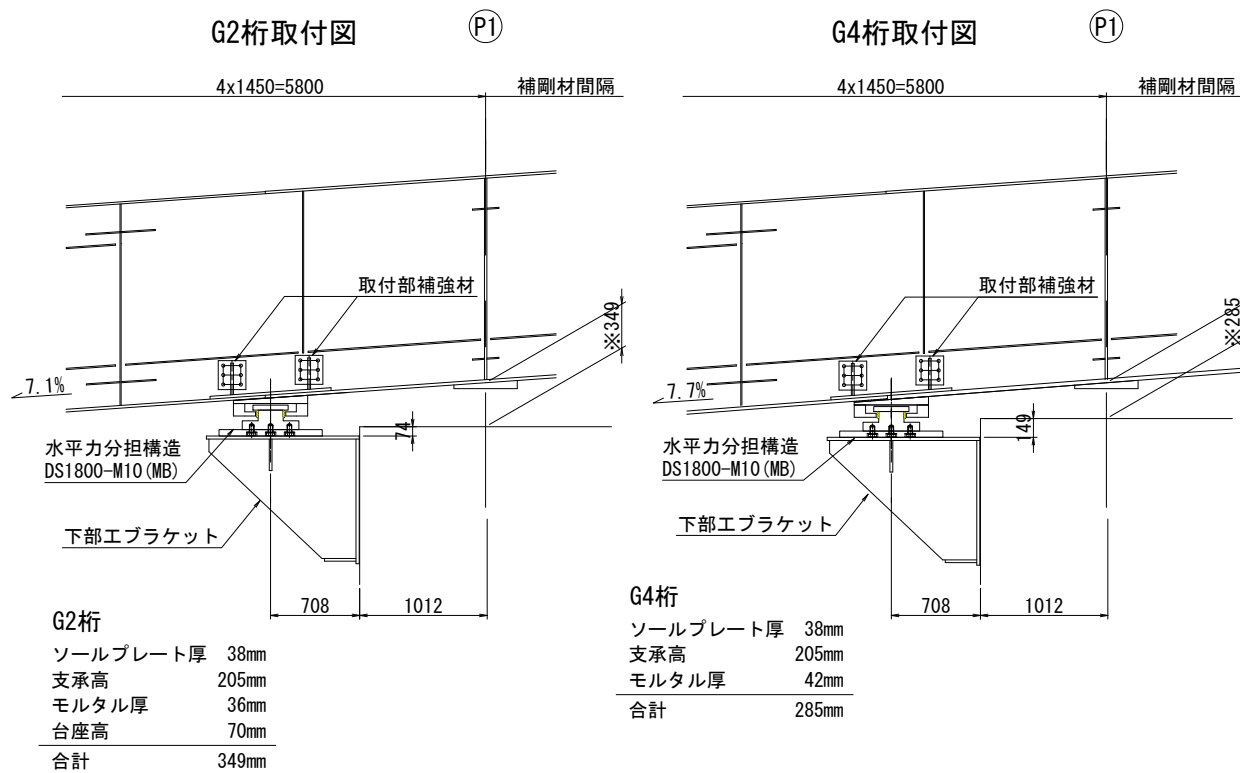
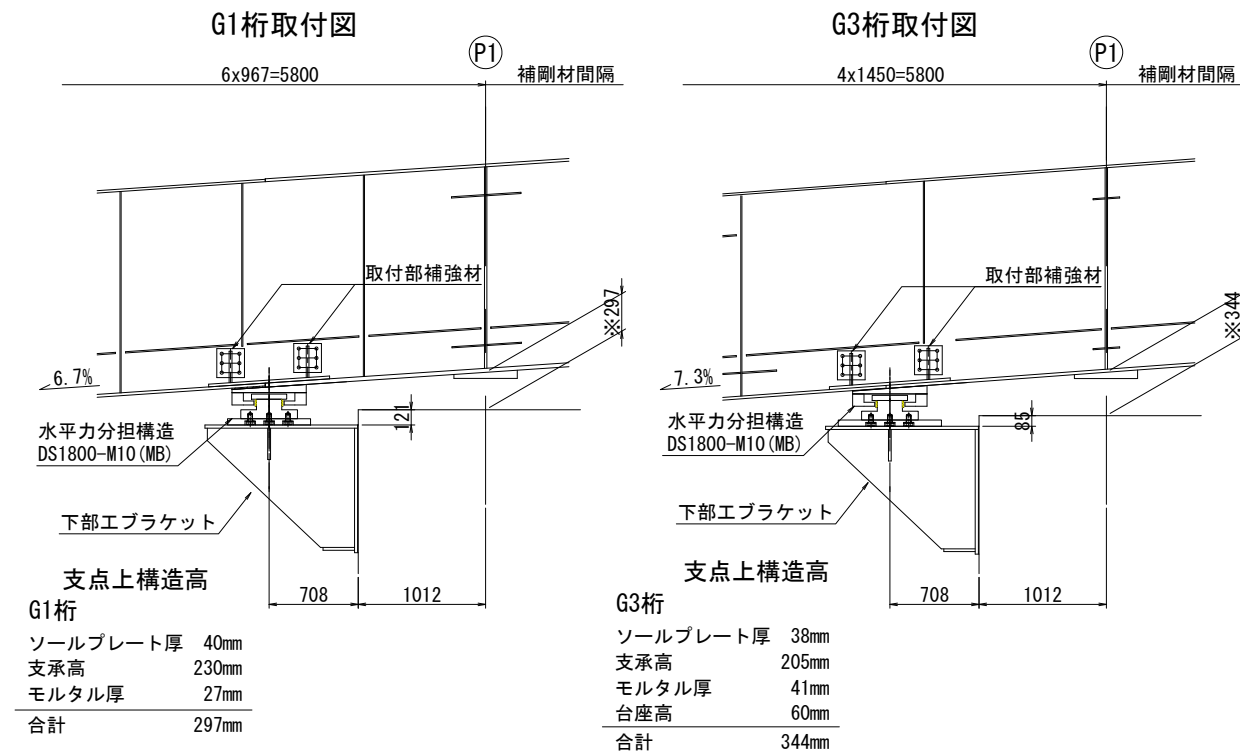


実施

- 注)  
1. 特記なき材質は、SM400Aとする。  
2. 特記なきスカーラップは、R=50とする。  
3. 橋台コンクリートを削孔する時は  
既設鉄筋は決して損傷してはならない。  
4. 下部工取付ブラケットの接触面  
は充分な下処理を行うこと。  
5. 部材は全て溶融垂鉛メッキ仕上げとし、  
付着量は、JIS H 8641 HDZ55とする。  
但し、ボルト・ナット類はHDZ35とする。

工事設計図				
工事番号		図面番号	／	
路線名	一般県道横手日野春停車場線			
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内			
図名	A1橋台耐震構造(その8)		縮尺	図示
測量	年 月 日		枚数	／
山梨県中北建設事務所峡北支所				

富岡橋耐震設計 P1橋脚耐震構造(その1) S=1:30  
水平力分担構造取付図



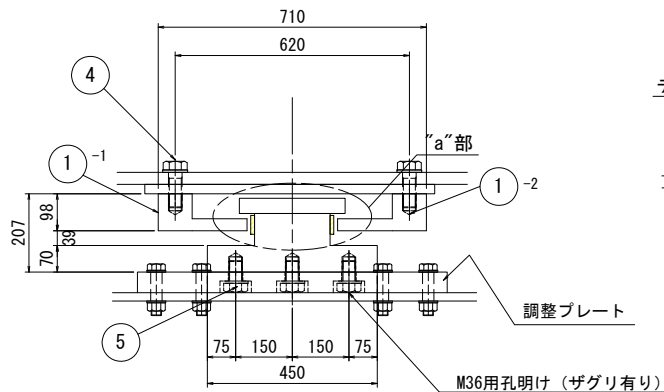
## 实施

工事設計図			
工事番号		図面番号	／
路線名	一般県道横手日野寺町停車場線		
工事箇所	北社市長坂町富岡地内		
図名	PI橋脚耐震構造(その1)	縮尺	図示
測量	年 月 日	枚数	／
山梨県中北建設事務所峡北支所			

富岡橋耐震設計 P1橋脚耐震構造(その2)  
水平力分担構造< DS1800-M30(MB) >

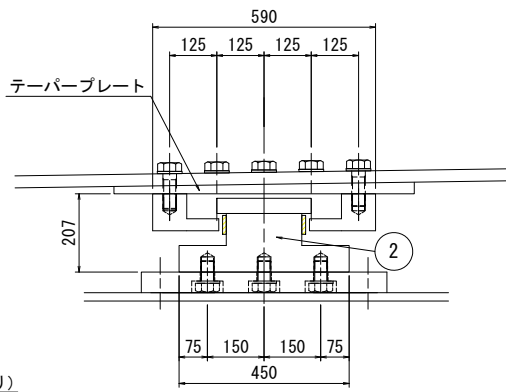
取付断面図  
(橋軸直角方向)

S = 1 : 10

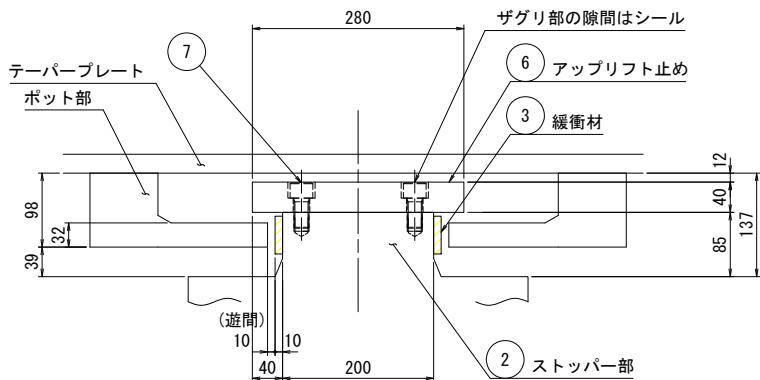


取付側面図  
(橋軸方向)

S = 1 : 10



“a”部詳細 S=1:5



材 料 表

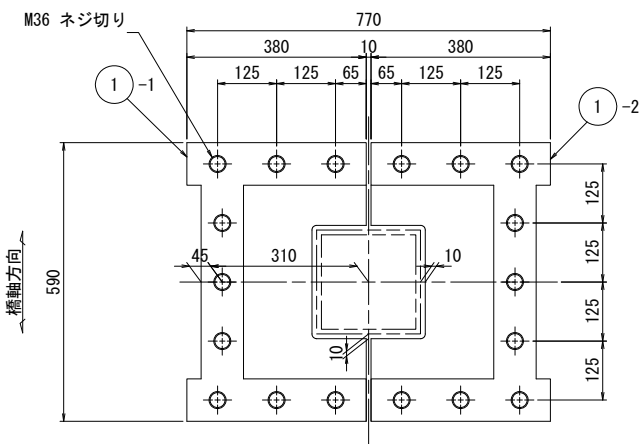
(1台当たり)

部番	名 称	寸 法	材 質	個 数	重量(kg)	備 考
①-1	ボット部	380 x 590 x 98	SM490Y以上	1	100.8	—
①-2	ボット部	380 x 590 x 98	SM490Y以上	1	100.8	—
②	ストッパー部	450 x 450 x 155	SM490Y以上	1	138.0	—
3	緩衝材	220 x 50 x 220	CR	1	—	—
④	セットボルト、テーパワッシャー	M36 x L1	強度区分8.8	18	24.3	上側
⑤	セットボルト、ワッシャー	M36 x 60	強度区分8.8	8	7.9	下側
⑥	アップリフト止め	280 x 40 x 250	SM490Y以上	1	22.0	—
7	六角穴付ボルト	M20 x 40	強度区分12.9	4	0.7	アップリフト止め ジオメット処理
					394.5	( kg )

- 注記 1) 材料表中の部番に○または□付きの部品は、溶融亜鉛メッキとする。  
□付き部品：溶融亜鉛メッキ (HDZ55)。  
○付き部品：溶融亜鉛メッキ (HDZ35)。  
2) 橋軸・橋直・鉛直方向の遊間は橋梁ごとに設定する。  
3) 調整プレートおよびテーパプレートは、本製品に含まれない。取付部の条件を考慮し検討のこと。  
4) ストッパー部品は、水平になる様に設置する。  
縦断勾配がある場合は、ボット部での調整を検討のこと。  
5) セットボルトの長さL1=100mmとして重量を計上している。  
6) ①、②部品は鋼板の溶接構造である。  
7) なじ切り内は高濃度亜鉛末塗料とする。  
8) 面取りはすべて1Cとする。

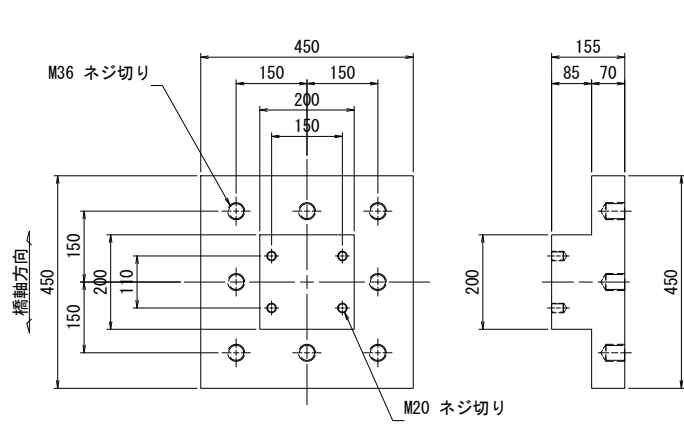
① ボット部 S=1:8

橋軸直角方向

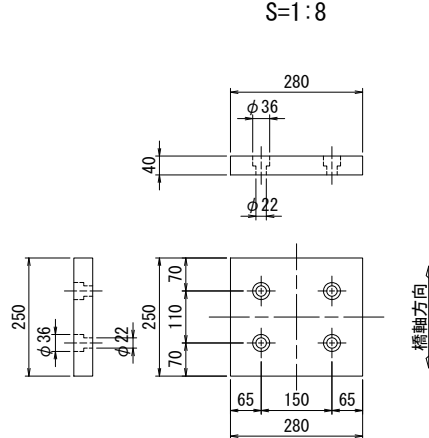


② ストッパー部 S=1:8

橋軸直角方向



⑥ アップリフト止め S=1:8

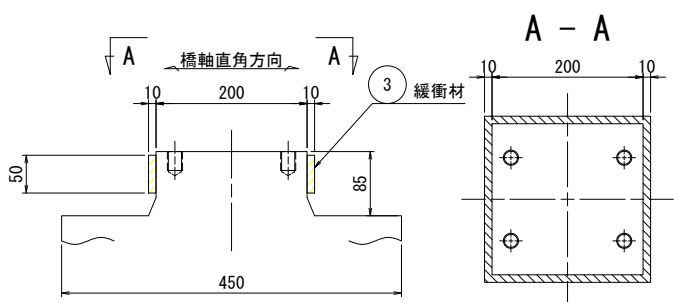


⑦ 六角穴付ボルト

(アップリフト止め)

M20 x 40 強度区分12.9

③ 緩衝材取付図 S=1:5



④ セットボルト、テーパワッシャー (ボット部)

M36 x L1

強度区分8.8

⑤ セットボルト、ワッシャー (ストッパー部)

M36 x 60

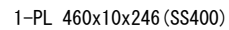
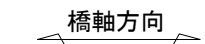
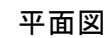
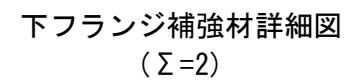
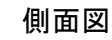
強度区分8.8

実施

工事設計図				
工事番号		図面番号	／	
路線名	一般県道横手日野春停車場線			
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内			
図名	P1橋脚耐震構造(その2)	縮尺	図示	
測量	年 月 日	枚数	／	
山梨県中北建設事務所峡北支所				



G1 桁



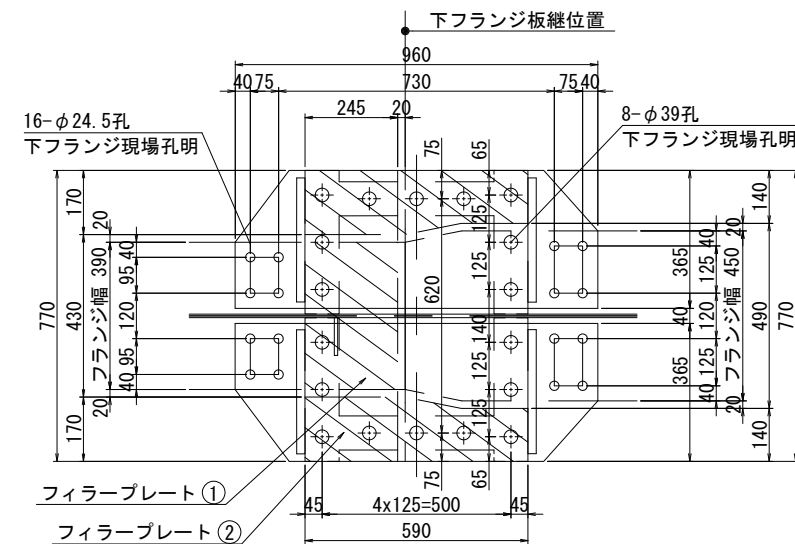
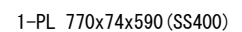
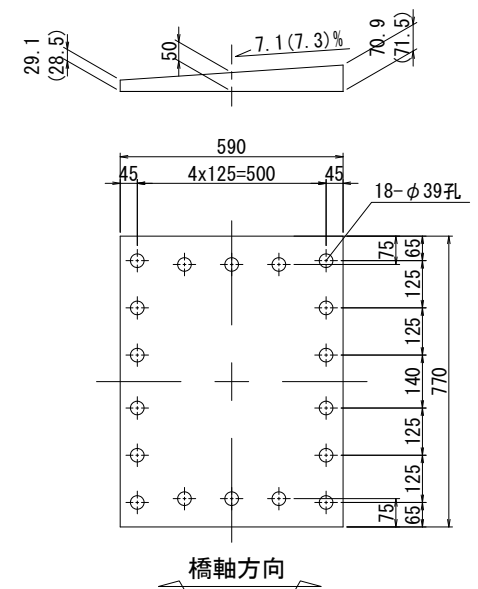
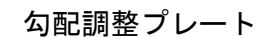
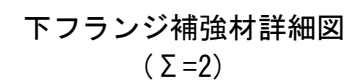
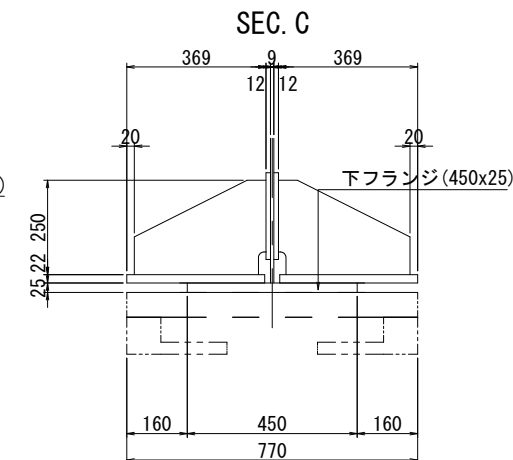
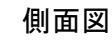
注記)

1. 特記なき材質はSM400Aとする。
2. 製作は、現地実測後に行うこと。

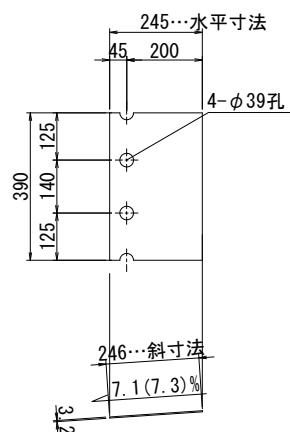
# 実施

工事設計図			
工事番号		図面番号	／
路線名	一般県道横手日野春停車場線		
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内		
図名	P1橋脚耐震構造(その3)	縮尺	図示
測量	年 月 日	枚数	／
山梨県中北建設事務所峡北支所			

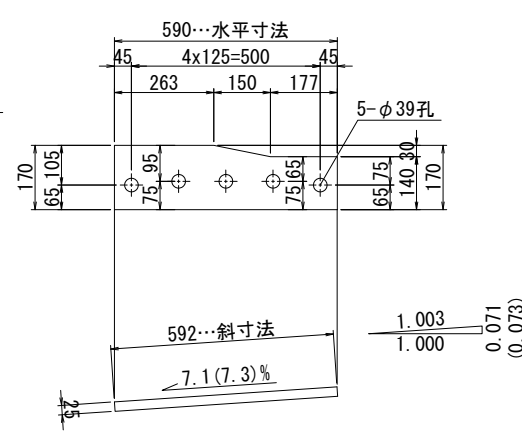
G2 ▪ (G3) 桁



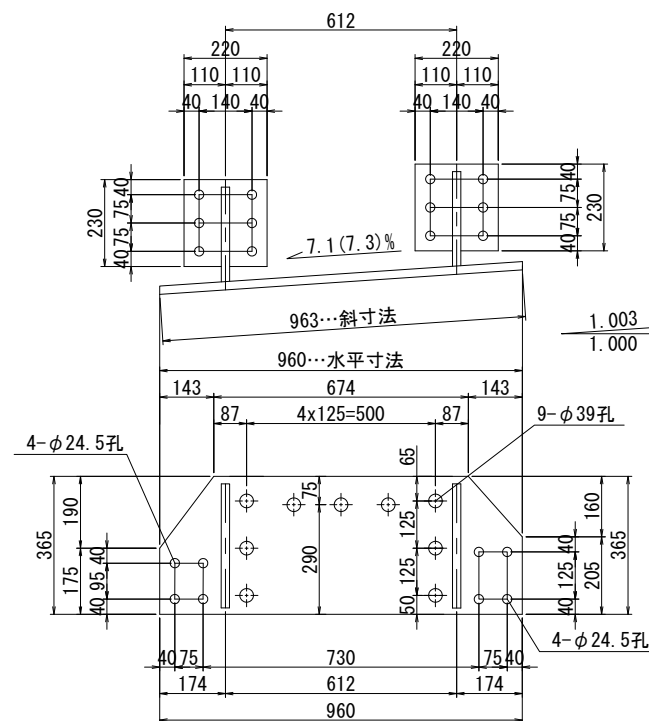
フィラープレート①  
( $\Sigma=1$ )



フィラープレート②  
( $\Sigma=2$ )



1-PL 170x25x591 (SS400)


$$\frac{1.003}{1.000} \approx 1.003 \quad (0.071 \text{ or } 0.073)$$

(Σ=2)

1-PL 365x22x963  
2-PL 220x12x230  
2-PL 250x22x349  
4-TCB M22x80 (S10T)  
4-TCB M22x85 (S10T)

( $\Sigma=1$ )  
12-TCB M22x70 (S10T)

注記)

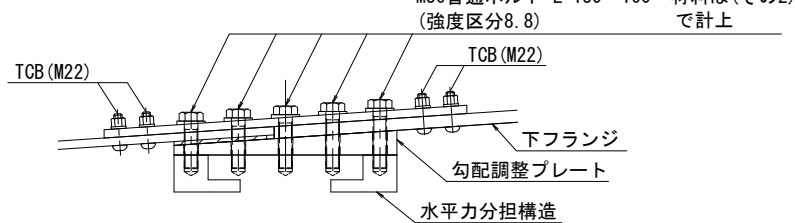
1. 特記なき材質はSM400Aとする。
2. 製作は、現地実測後に行うこと。

## 实施

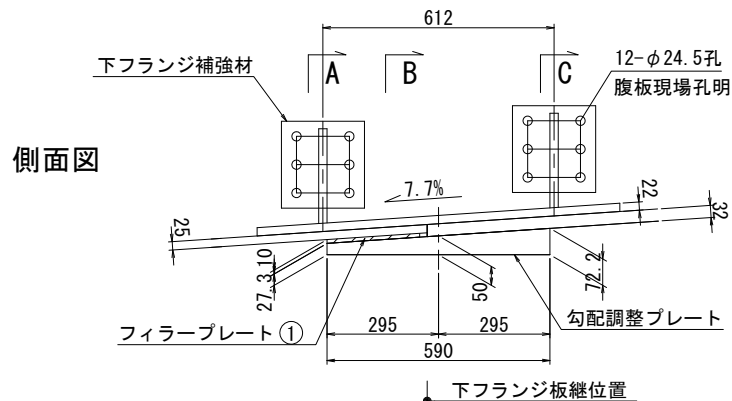
工事設計図			
工事番号		図面番号	／
路線名	一般県道横手日野春停車場線		
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内		
図名	P1橋脚耐震構造(その4)	縮尺	図示
測量	年 月 日	枚数	／
山梨県中北建設事務所峡北支所			

富岡橋耐震設計 P1橋脚耐震構造(その5) S=1:10  
下フランジと水平力分担構造の取付図(3)  
G4桁

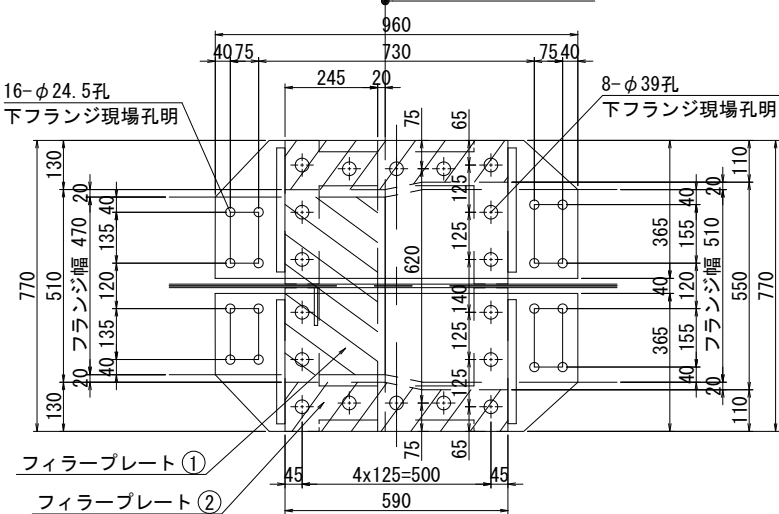
使用ボルト図



組立図詳細

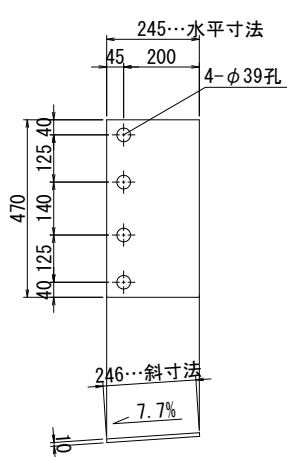


平面図



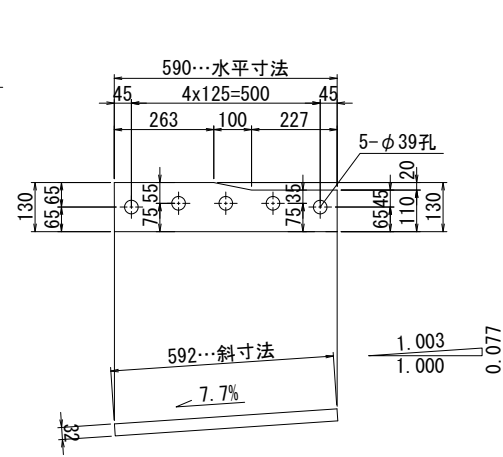
フィラープレート詳細

フィラープレート①  
(Σ=1)



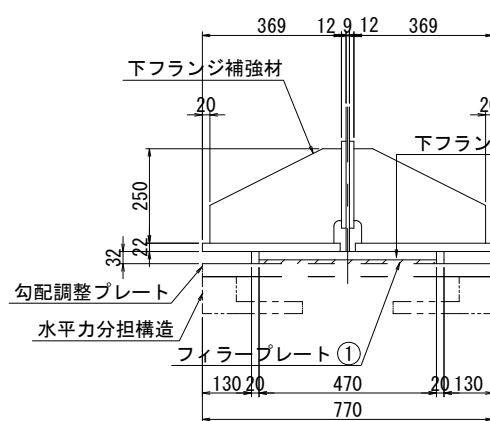
1-PL 470x7x246 (SS400)

フィラープレート②  
(Σ=2)

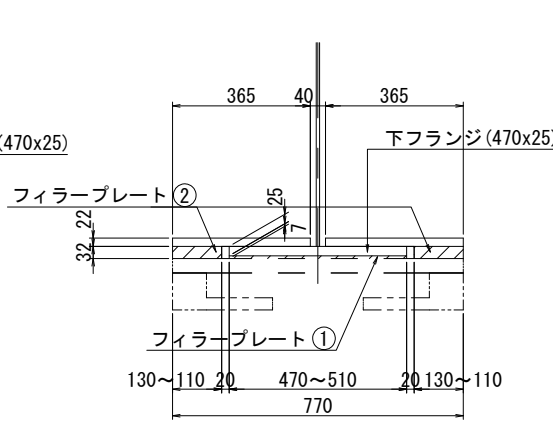


1-PL 130x32x592 (SS400)

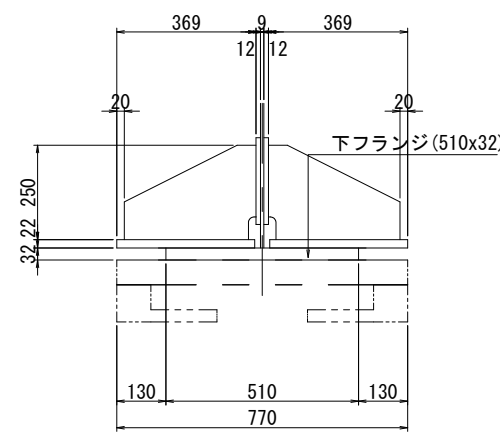
SEC. A



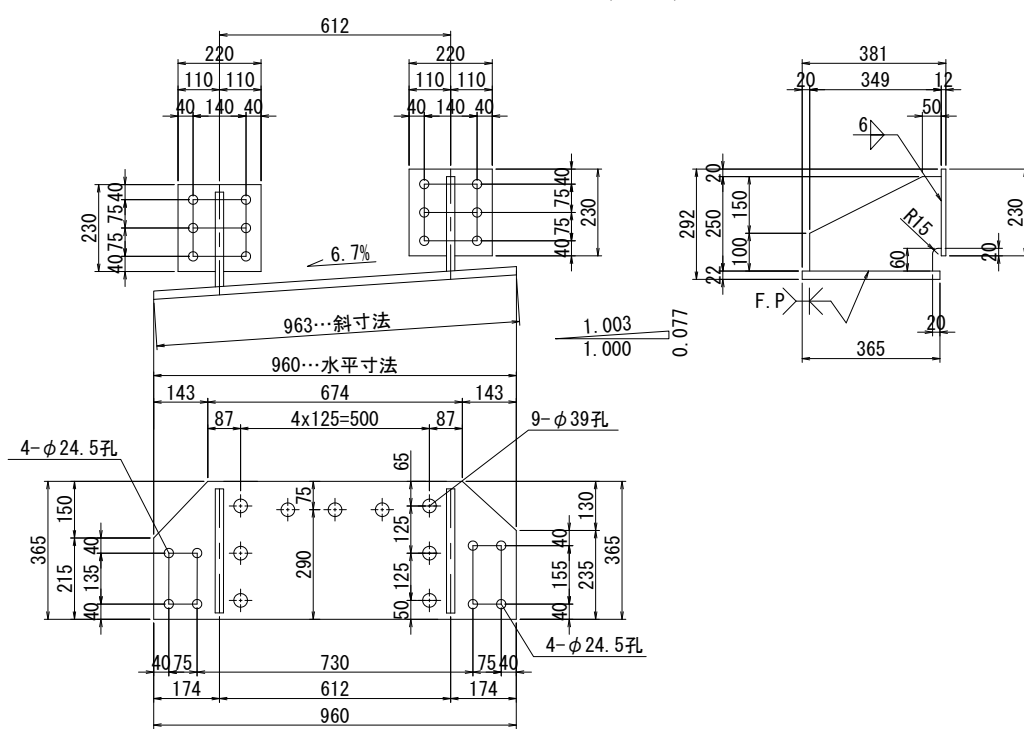
SEC. B



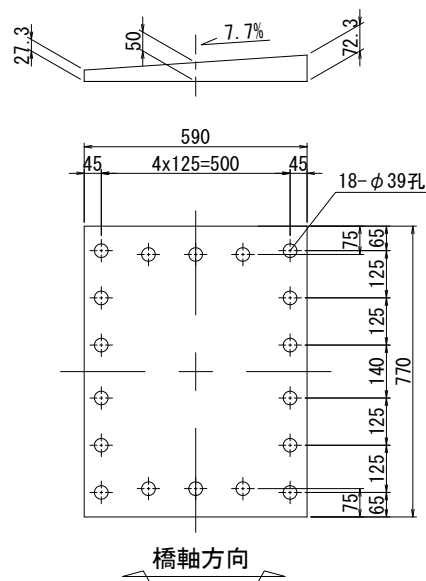
SEC. C



下フランジ補強材詳細図  
(Σ=2)



勾配調整プレート



1-PL 770x74x590 (SS400)

注記)

- 特記なき材質はSM400Aとする。
- 製作は、現地実測後に行うこと。

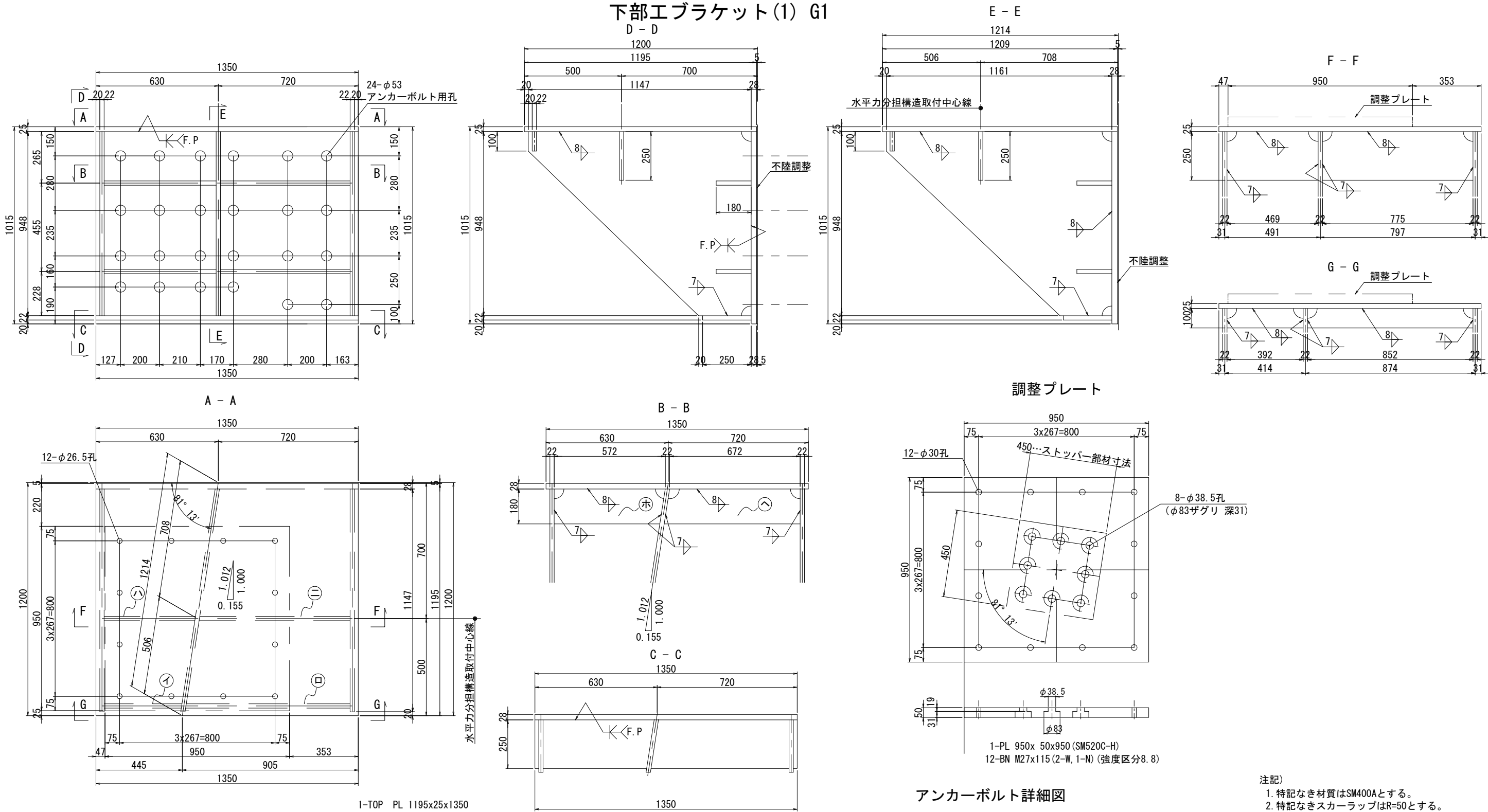
実施

工事設計図				
工事番号		図面番号	／	
路線名	一般県道横手日野春停車場線			
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内			
図名	P1橋脚耐震構造(その5)		縮尺	図示
測量	年 月 日		枚数	／
山梨県中北建設事務所峡北支所				



富岡橋耐震設計 P1橋脚耐震構造(その6) S=1:10

下部エブラケット(1) G1



- 1-TOP PL 1195x25x1350  
1-BASE PL 990x28x1350 (SM490YB)  
2-WEB PL 948x22x1147  
1-WEB PL 948x22x1161  
1-FLG PL 250x22x1350  
1-RIB PL 100x22x 392  
1-RIB PL 100x22x 852  
1-RIB PL 250x22x 469  
1-RIB PL 250x22x 775  
2-RIB PL 180x22x 572 (SM490YB) (ホ)  
2-RIB PL 180x22x 706 (SM490YB) (ヘ)  
24-ANC BOLT D51x970 (SD345)  
24-NUT (1種) M48 (SS400)  
24-NUT (3種) M48 (SS400)  
24-WASHER M48 (SS400)

- 注記)  
1. 特記なき材質はSM400Aとする。  
2. 特記なきスカーラップはR=50とする。  
3. 部材は全て溶融亜鉛メッキを施す。  
アンカーボルトはネジ切り部・ナット類のみ溶融亜鉛めっきを施すものとする。  
(亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55 とする。ただし、ボルト・ナットの付着量は、JIS H8641 HDZ35とする。)  
4. 製作は、現地実測後に行うこと。

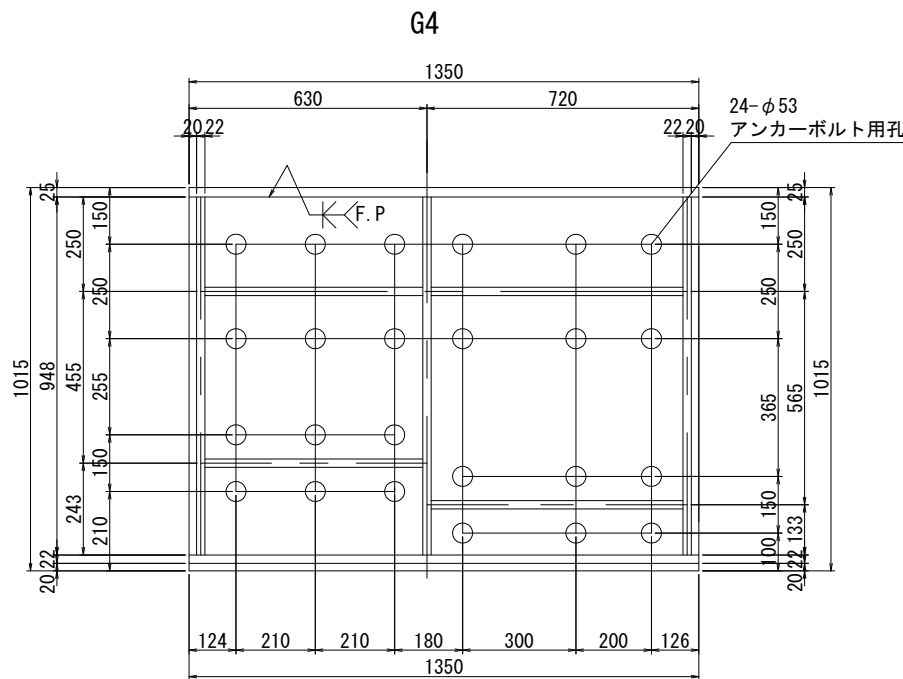
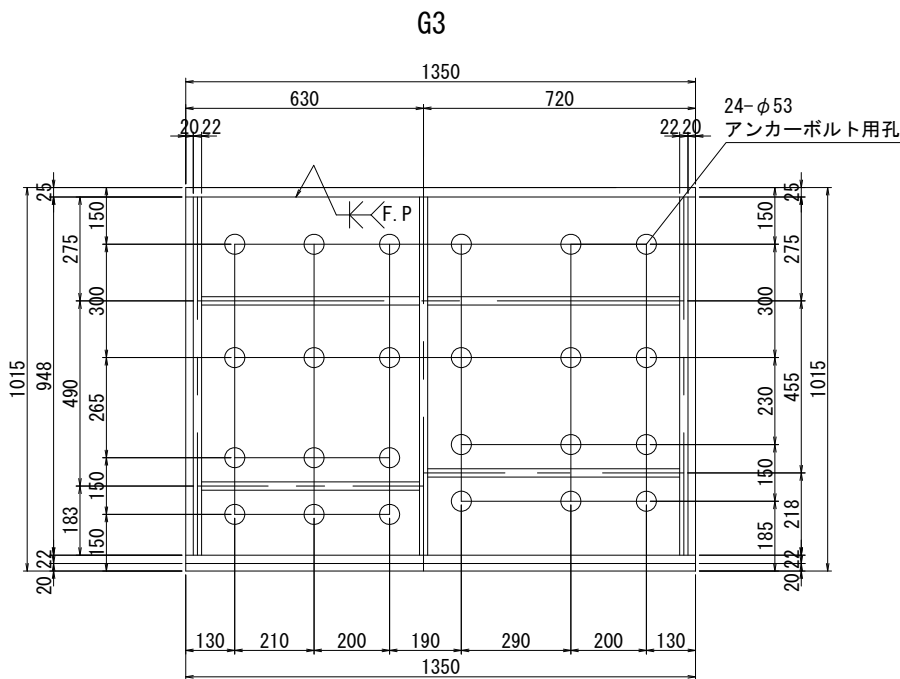
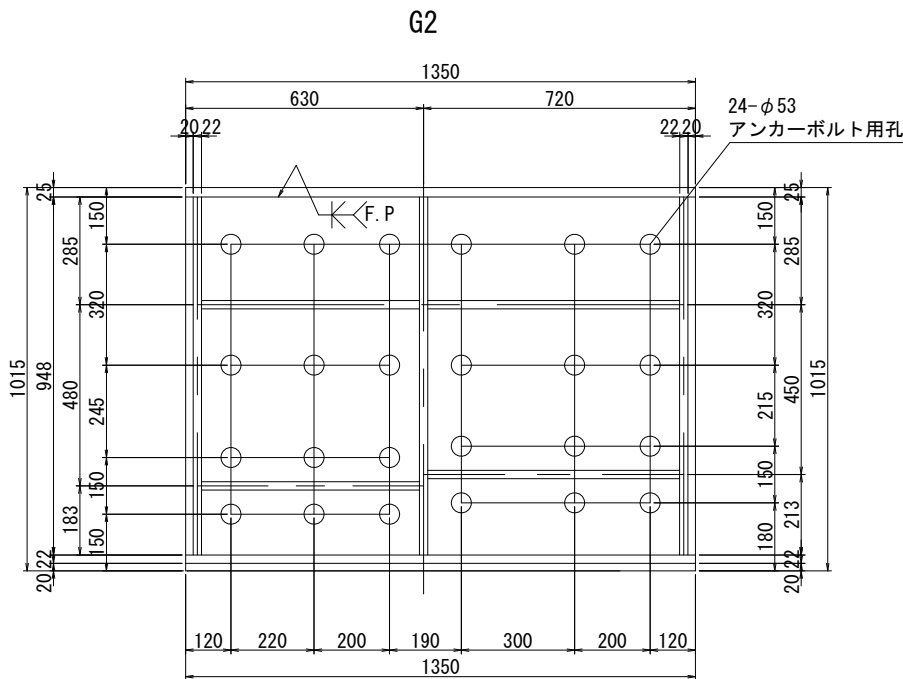
実施

工事設計図			
工事番号		図面番号	／
路線名	一般県道横手日野春停車場線		
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内		
図名	P1橋脚耐震構造(その6)	縮尺	図示
測量	年 月 日	枚数	／
山梨県中北建設事務所峡北支所			

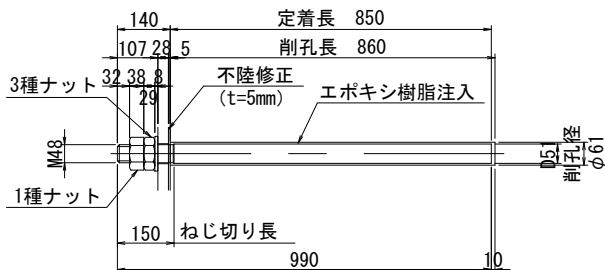
富岡橋耐震設計 P1橋脚耐震構造(その7) S=1:10

下部エブラケット(2) G2・G3・G4

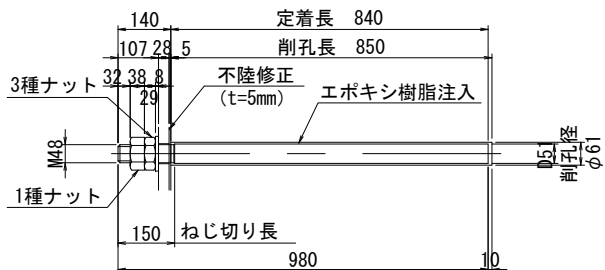
下図以外はG1下部エブラケット詳細図と同じ



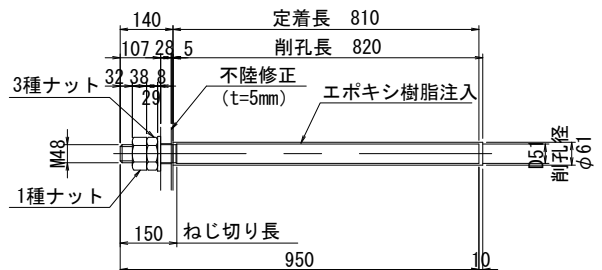
G2 アンカーボルト詳細図



G3 アンカーボルト詳細図



G4 アンカーボルト詳細図



G2材料

- 1-TOP PL 1195x25x1350
- 1-BASE PL 990x28x1350 (SM490YB)
- 2-WEB PL 948x22x1147
- 1-WEB PL 948x22x1161
- 1-FLG PL 250x22x1350
- 1-RIB PL 100x22x 392 ㊦
- 1-RIB PL 100x22x 852 ㊧
- 1-RIB PL 250x22x 469 ㊨
- 1-RIB PL 250x22x 775 ㊩
- 2-RIB PL 180x22x 572 (SM490YB) ㊰
- 2-RIB PL 180x22x 706 (SM490YB) ㊱
- 24-ANC BOLT D51x990 (SD345)
- 24-NUT (1種) M48 (SS400)
- 24-NUT (3種) M48 (SS400)
- 24-WASHER M48 (SS400)

G3材料

- 1-TOP PL 1195x25x1350
- 1-BASE PL 990x28x1350 (SM490YB)
- 2-WEB PL 948x22x1147
- 1-WEB PL 948x22x1161
- 1-FLG PL 250x22x1350
- 1-RIB PL 100x22x 392 ㊦
- 1-RIB PL 100x22x 852 ㊧
- 1-RIB PL 250x22x 469 ㊨
- 1-RIB PL 250x22x 775 ㊩
- 2-RIB PL 180x22x 572 (SM490YB) ㊰
- 2-RIB PL 180x22x 706 (SM490YB) ㊱
- 24-ANC BOLT D51x980 (SD345)
- 24-NUT (1種) M48 (SS400)
- 24-NUT (3種) M48 (SS400)
- 24-WASHER M48 (SS400)

G4材料

- 1-TOP PL 1195x25x1350
- 1-BASE PL 990x28x1350 (SM490YB)
- 2-WEB PL 948x22x1147
- 1-WEB PL 948x22x1161
- 1-FLG PL 250x22x1350
- 1-RIB PL 100x22x 392 ㊦
- 1-RIB PL 100x22x 852 ㊧
- 1-RIB PL 250x22x 469 ㊨
- 1-RIB PL 250x22x 775 ㊩
- 2-RIB PL 180x22x 572 (SM490YB) ㊰
- 2-RIB PL 180x22x 706 (SM490YB) ㊱
- 24-ANC BOLT D51x950 (SD345)
- 24-NUT (1種) M48 (SS400)
- 24-NUT (3種) M48 (SS400)
- 24-WASHER M48 (SS400)

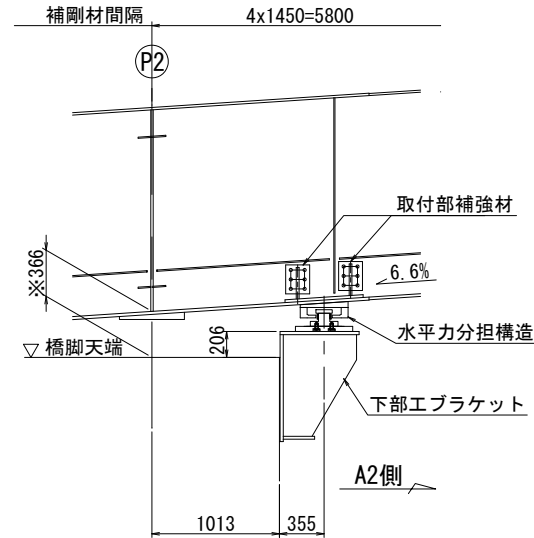
- 注記)
- 特記なき材質はSM400Aとする。
  - 特記なきスカーラップはR=50とする。
  - 部材は全て溶融亜鉛メッキを施す。  
アンカーボルトはネジ切り部・ナット類のみ溶融亜鉛めっきを施すものとする。  
(亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55 とする。ただし、ボルト・ナットの付着量は、JIS H8641 HDZ35とする。)
  - 製作は、現地実測後に行うこと。

実施

工事設計図				
工事番号		図面番号	／	
路線名	一般県道横手日野春停車場線			
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内			
図名	P1橋脚耐震構造(その7)		縮尺	図示
測量	年 月 日		枚数	／
山梨県中北建設事務所峡北支所				

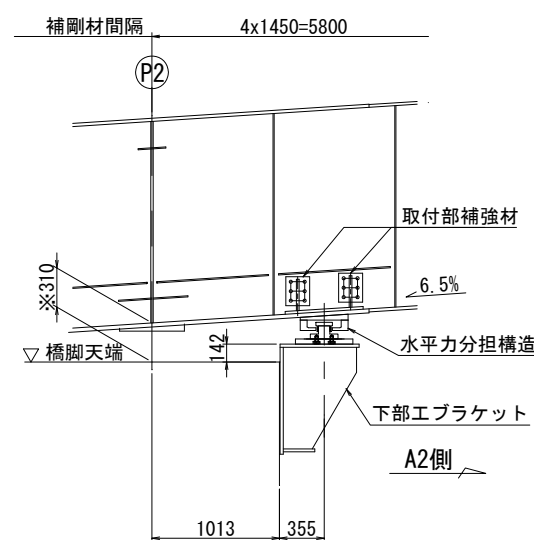
水平力分担構造取付図

断面図

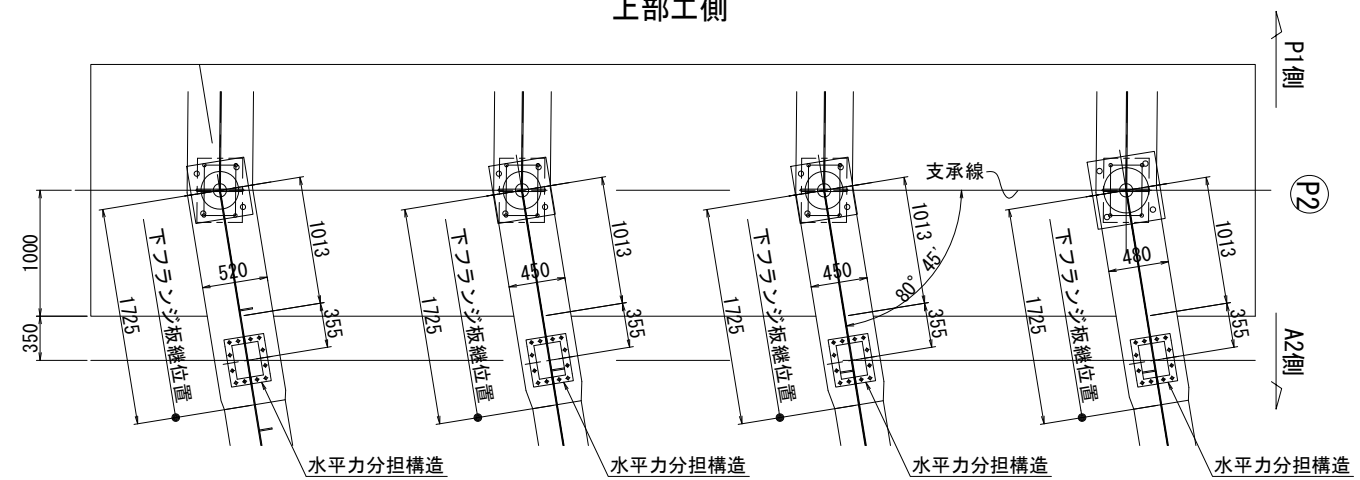
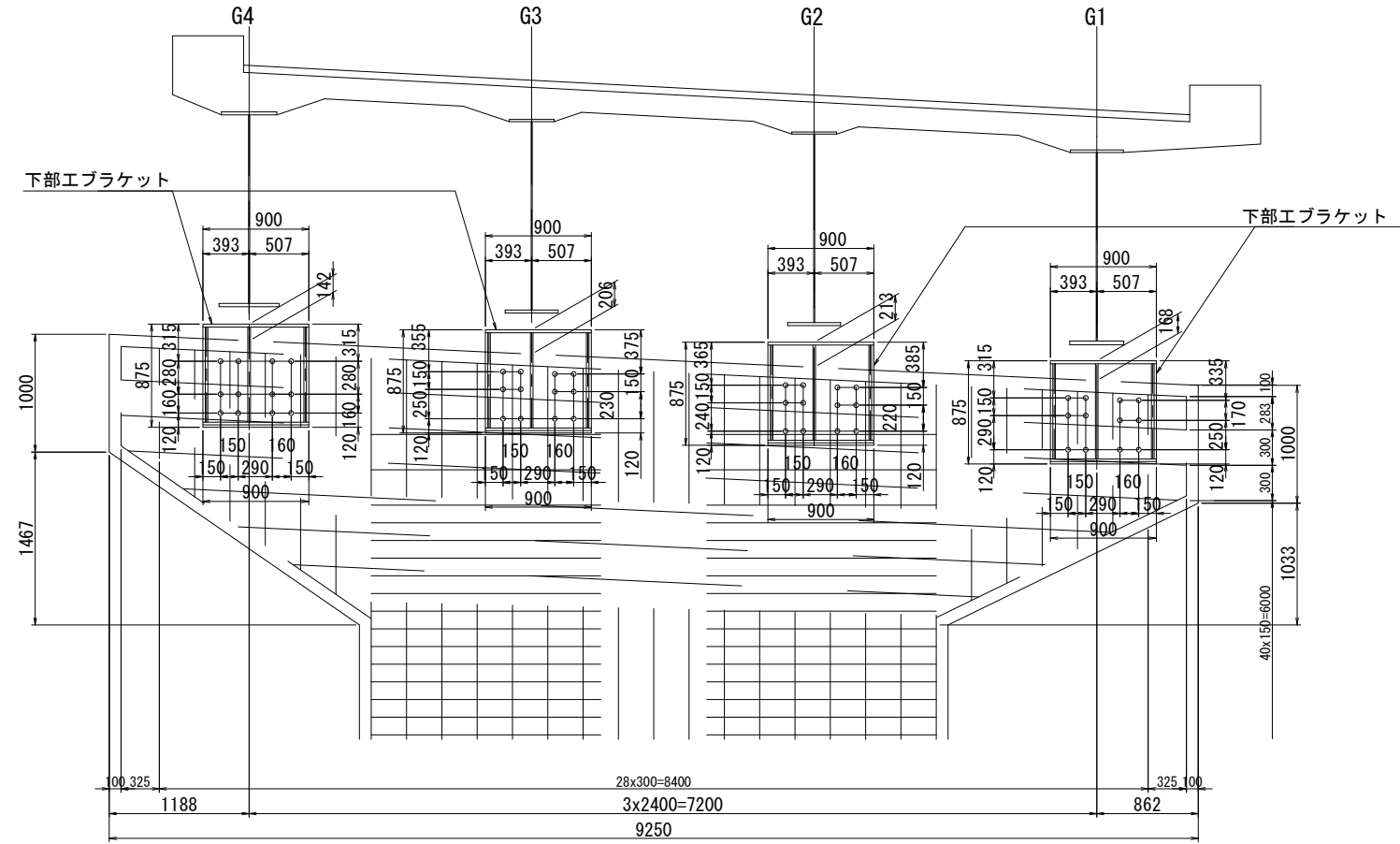


G3桁	
下フランジ厚	25mm
ソールプレート厚	39mm
支承高	205mm
モルタル厚	37mm
台座高	60mm
合計	366mm

上部工側



G4桁	
下フランジ厚	32mm
ソールプレート厚	39mm
支承高	205mm
モルタル厚	34mm
合計	310mm



工事設計図			
工事番号	図面番号	／	
路線名	一般県道横手日野春停車場線		
工事箇所	北州市長坂町富岡地内		
図名	P2橋脚耐震補強(その1)	縮尺	図示
測量	年 月 日	枚数	／
山梨県中北建設事務所峡北支所			



富岡橋耐震設計 P2橋脚耐震構造(その2)

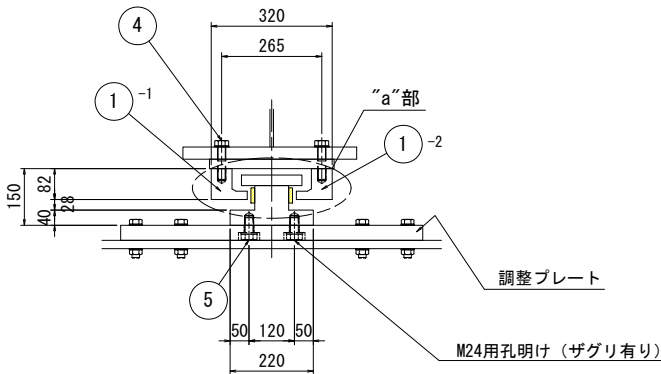
水平力分担構造< DS400-M30(MB) >

材 料 表

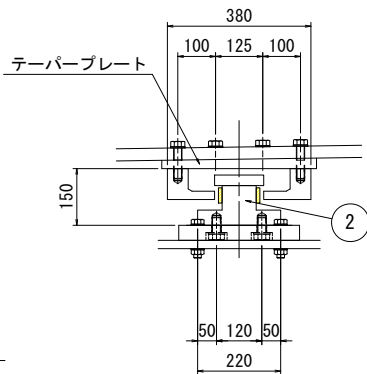
(1台当り)						
部番	名 称	寸 法	材 質	個 数	重量(kg)	備 考
①-1	ポット部	155 x 380 x 82	SM490以上	1	23.5	――
①-2	ポット部	155 x 380 x 82	SM490以上	1	23.5	――
②	ストッパー部	220 x 220 x 105	SM490Y以上	1	19.3	――
③	緩衝材	110 x 110 x 40	CR	1	――	――
④	セットボルト、テーパワッシャー	M22 x L1	強度区分8.8	12	5.2	ポット部
⑤	セットボルト、ワッシャー	M24 x 45	強度区分8.8	4	1.2	ストッパー部
⑥	アップリフト止め	130 x 160 x 28	SM490Y以上	1	4.6	――
⑦	六角穴付ボルト	M16 x 30	強度区分12.9	4	0.3	アップリフト止め ジオメット処理
					77.5	( kg )

注記 1) 材料表中の部番に○または口付きの部品は、溶融亜鉛メッキとする。  
口付き部品：溶融亜鉛メッキ (HDZ55)。  
○付き部品：溶融亜鉛メッキ (HDZ35)。  
2) 橋軸・橋直・鉛直方向の遊間は橋梁ごとに設定する。  
3) 調整プレートおよびテーパプレートは、本製品に含まれない。取付部の条件を考慮し検討のこと。  
4) ストッパー部品は、水平になる様に設置する。  
縦断勾配がある場合は、ポット部での調整を検討のこと。  
5) セットボルトの長さL1=100mmとして重量を計上している。  
6) ①、②部品は鋼板の溶接構造である。  
7) ねじ切り内は高濃度亜鉛末塗料とする。  
8) 面取りはすべて1Cとする。

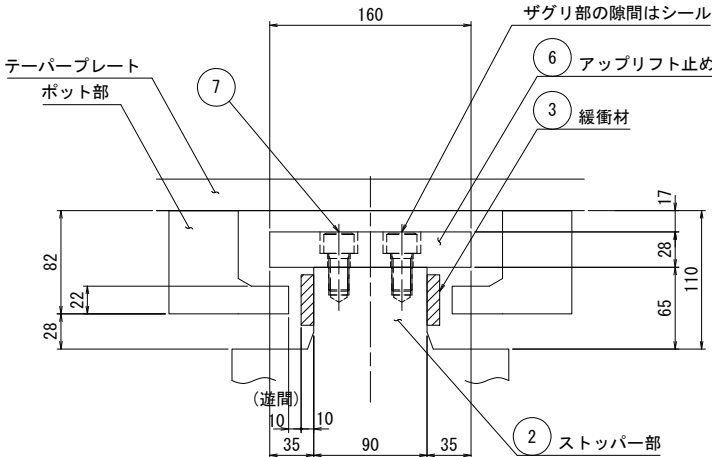
取付断面図 S=1:10  
(橋軸直角方向)



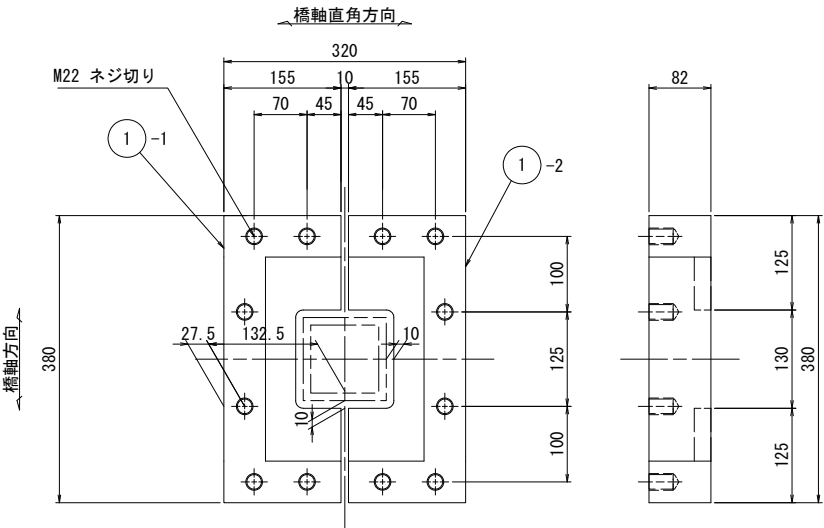
取付側面図 S=1:10  
(橋軸方向)



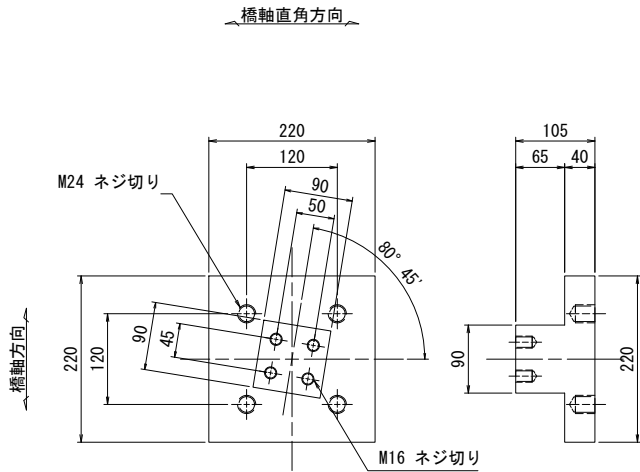
“a”部詳細 S=1:3



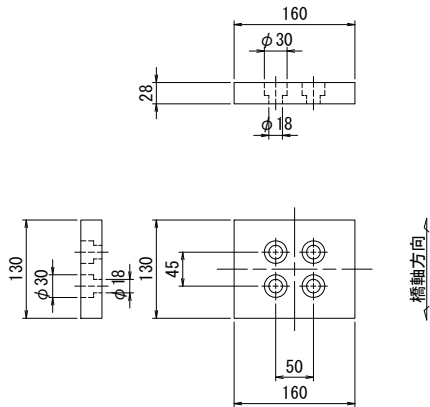
① ポット部 S=1:5



② ストッパー部 S=1:5

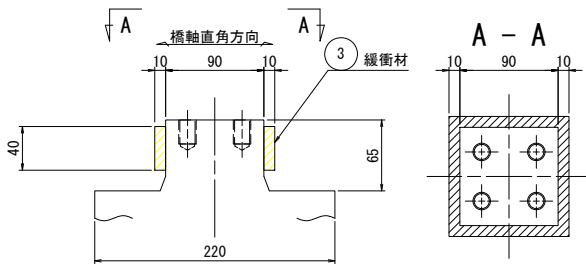


⑥ アップリフト止め S=1:5



⑦ 六角穴付ボルト  
(アップリフト止め)  
M16 x 30 強度区分12.9

③ 緩衝材取付図 S=1:3



④ セットボルト、ワッシャー(ポット部)  
M22 x L1 強度区分8.8

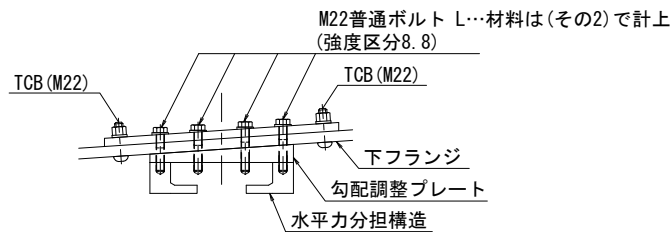
⑤ セットボルト、ワッシャー(ストッパー部)  
M24 x 45 強度区分8.8

実施

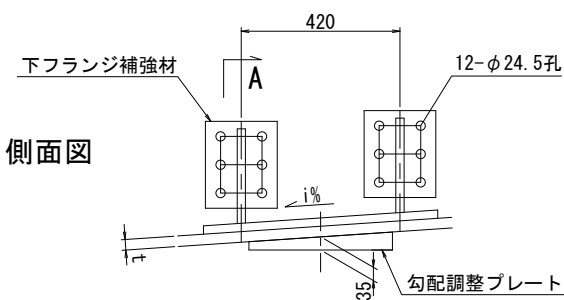
工事設計図			
工事番号		図面番号	／
路線名	一般県道横手日野春停車場線		
工事箇所	北社市長坂町富岡地内		
図名	P2橋脚耐震構造(その2)	総尺	図示
測量	年 月 日	枚数	／
山梨県中北建設事務所峡北支所			

富岡橋耐震設計 P2橋脚耐震構造(その3) S=1:10  
下フランジ補強材詳細図

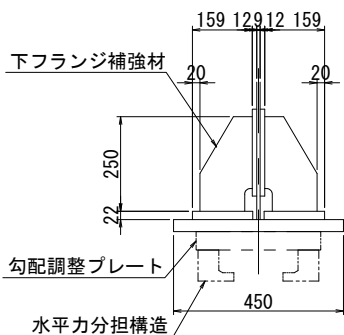
使用ボルト図



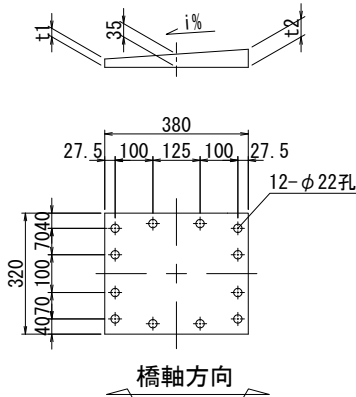
組立図詳細



断面図  
SEC. A



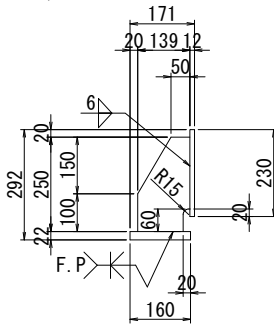
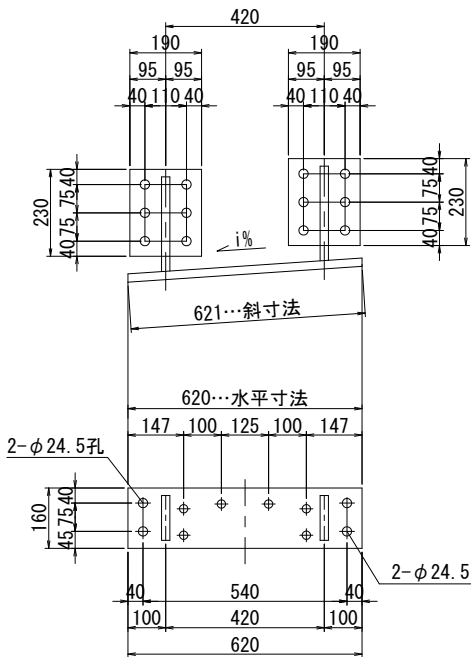
勾配調整プレート



1-PL 320xTx380 (SS400)

	i%	t1	t2	T
G1	6.8	22.2	47.8	48
G2	6.8	22.2	47.8	48
G3	6.6	22.5	47.3	48
G4	6.5	22.5	47.5	48

下フランジ補強材詳細図  
(Σ=2)



(Σ=2)

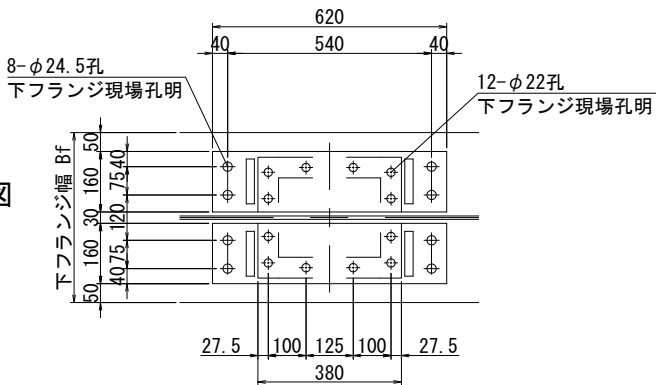
- 1-PL 160x22x621
- 2-PL 220x12x230
- 2-PL 250x22x139
- 4-TCB M22xL (S10T)

(Σ=1)

- 12-TCB M22x70 (S10T)

	Bf	tf	L
G1	480	28	85
G2	450	25	85
G3	450	25	85
G4	520	32	90

平面図



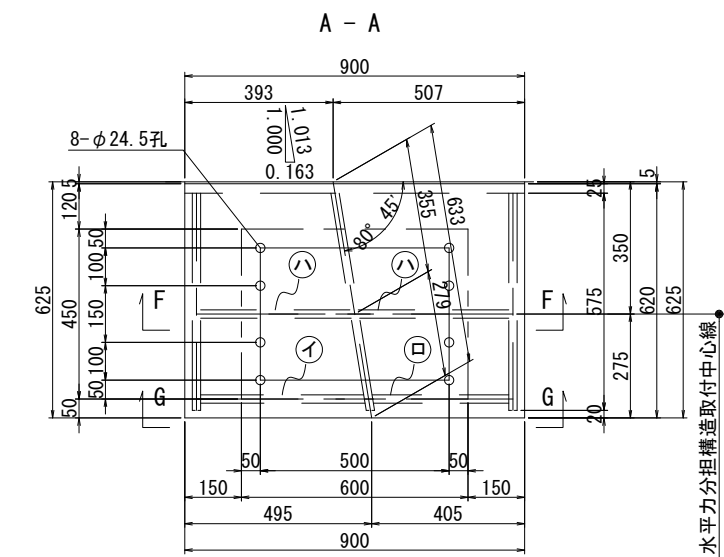
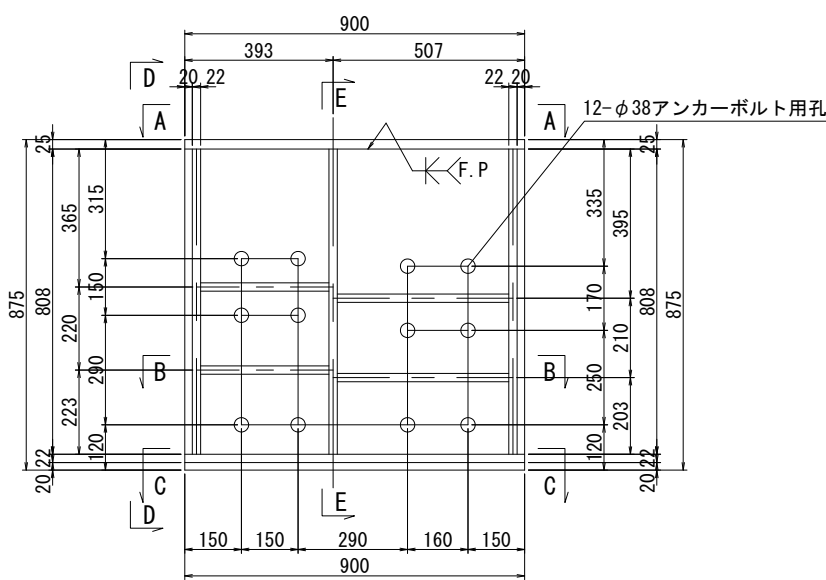
注)

- 1. 部材は現地実測の後、製作すること。
- 2. 特記なきスカーラップは、R=35とする。

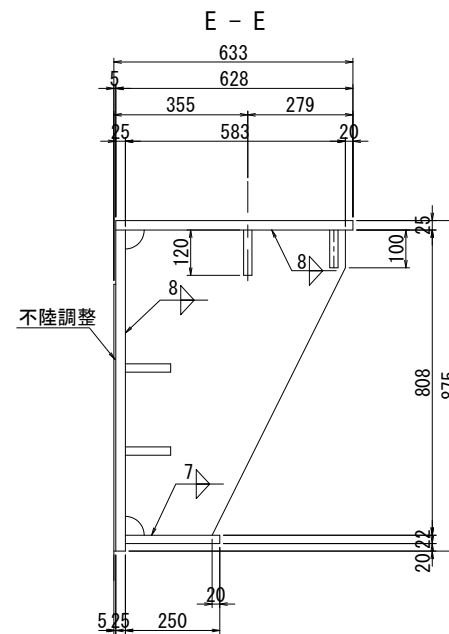
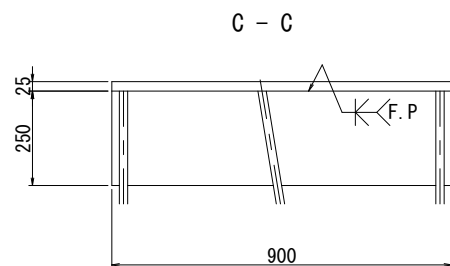
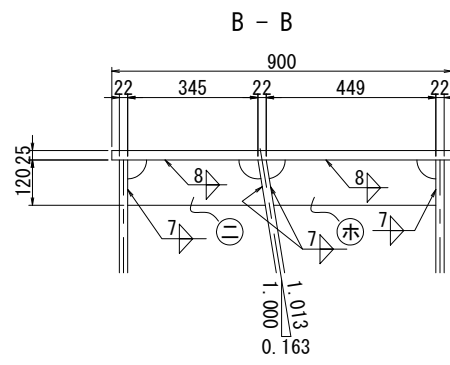
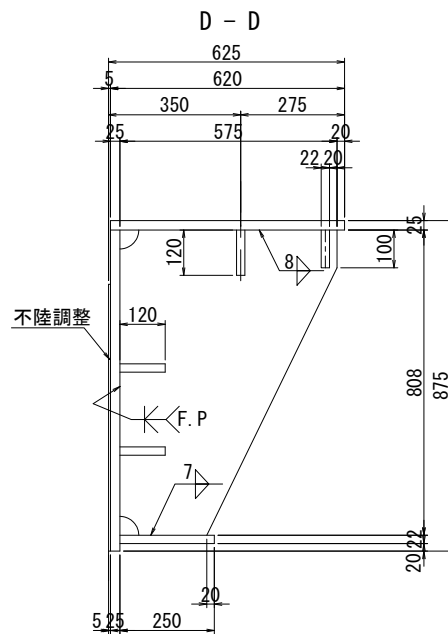
実施

工事設計図			
工事番号		図面番号	／
路線名	一般県道横手日野春停車場線		
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内		
図名	P2橋脚耐震構造(その3)	縮尺	図示
測量	年 月 日	枚数	／
山梨県中北建設事務所峡北支所			

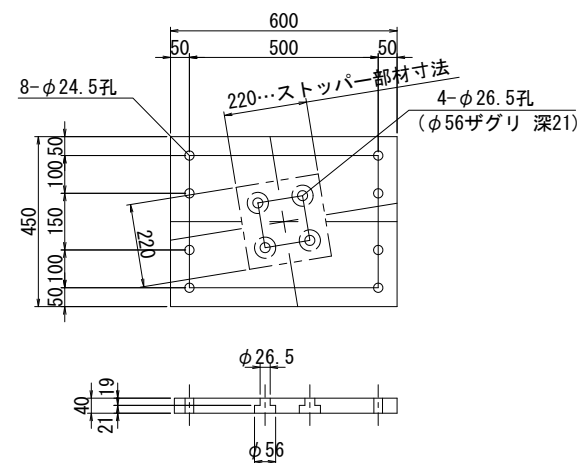
富岡橋耐震設計 P2橋脚耐震構造(その4) S=1:10  
下部エブラケット(1) G1



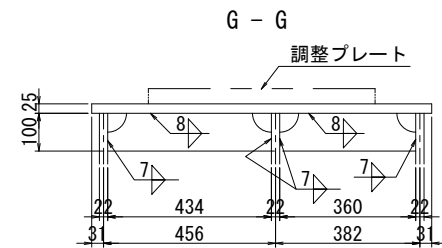
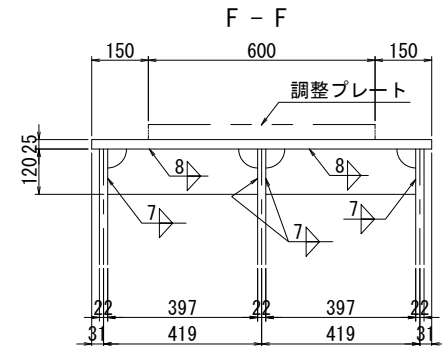
- 1-TOP PL 620x25x900  
1-BASE PL 850x25x900  
2-WEB PL 808x22x575  
1-WEB PL 808x22x583  
1-FLG PL 250x22x900  
1-RIB PL 100x22x434  
1-RIB PL 100x22x360  
2-RIB PL 120x22x397  
2-RIB PL 120x22x364  
2-RIB PL 120x22x449  
12-ANC BOLT D35x670 (SD345)  
12-NUT (1種) M33 (SS400)  
12-NUT (3種) M33 (SS400)  
12-WASHER M33 (SS400)



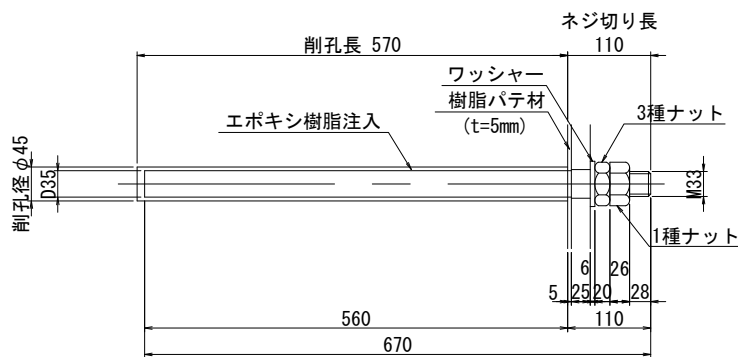
調整プレート



- 1-PL 450x40x600 (SM400B)  
8-BN M20x95 (1-W, 2-N付) (強度区分8.8)



アンカーボルト詳細図 S=1:5



注記)

- 特記なき材質はSM400Aとする。
- 特記なきスカーラップはR=50とする。
- 部材は全て溶融亜鉛メッキを施す。  
アンカーボルトはネジ切り部・ナット類のみ溶融亜鉛めっきを施すものとする。  
(亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55 とする。ただし、ボルト・ナットの付着量は、JIS H8641 HDZ35とする。)
- 製作は、現地実測後に行うこと。

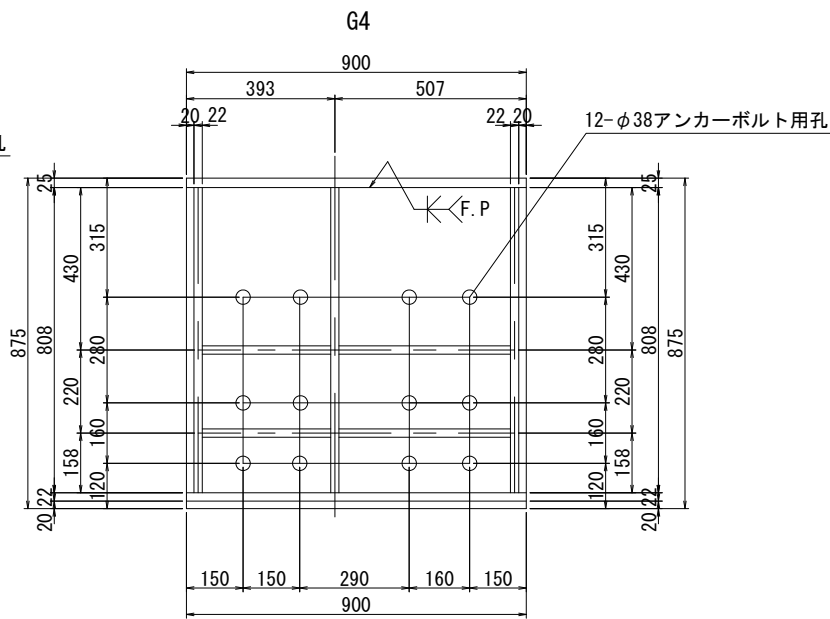
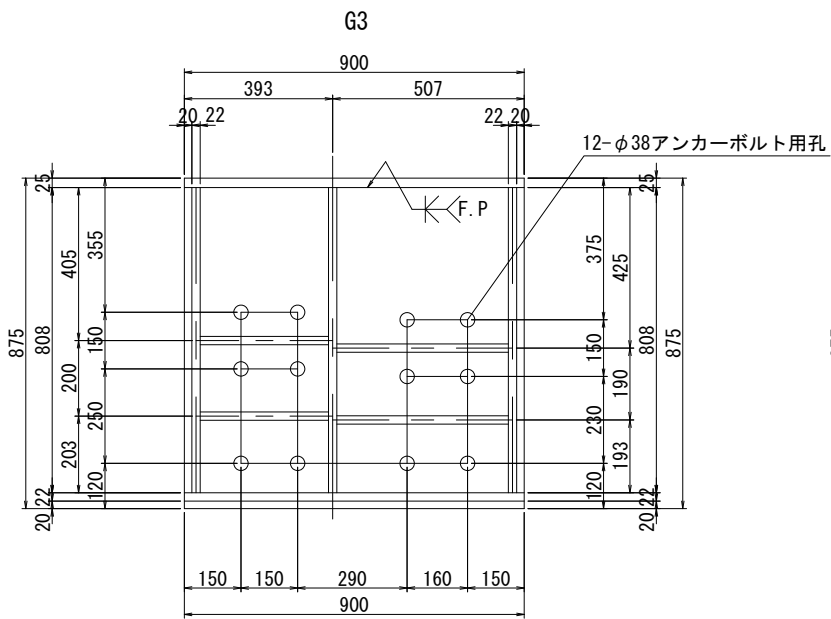
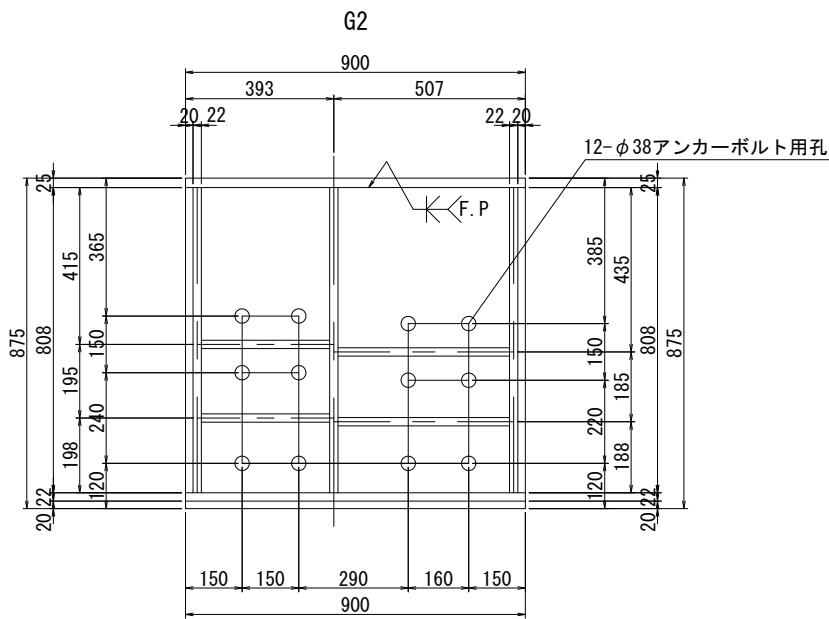
実施

工事設計図			
工事番号		図面番号	／
路線名	一般県道横手日野春停車場線		
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内		
図名	P2橋脚耐震構造(その4)	縮尺	図示
測量	年 月 日	枚数	／
山梨県中北建設事務所峡北支所			

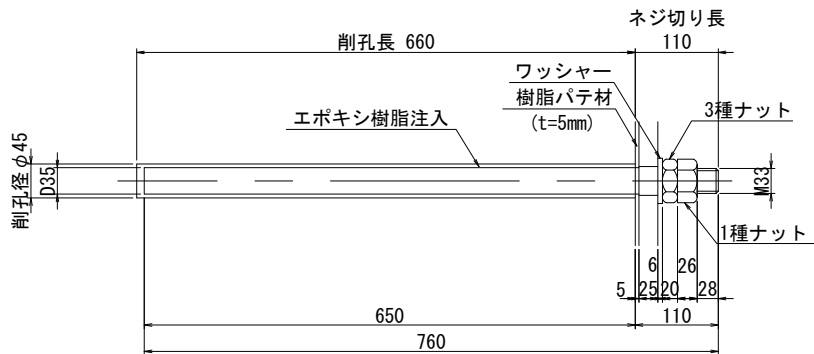
富岡橋耐震設計 P2橋脚耐震構造(その5) S=1:10

下部エブラケット(2) G2・G3・G4

下図以外はG1下部エブラケット詳細図と同じ

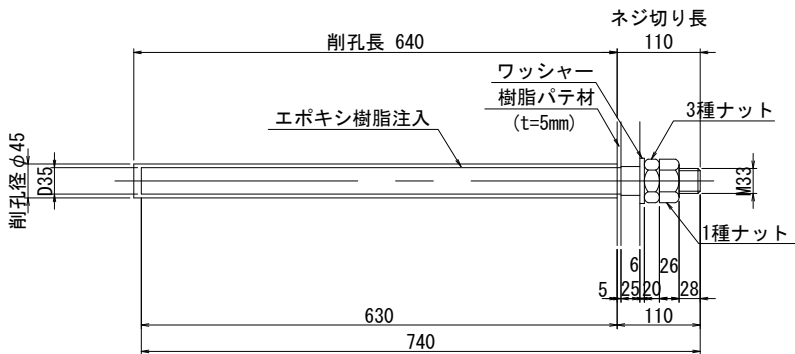


アンカーボルト詳細図 S=1:5



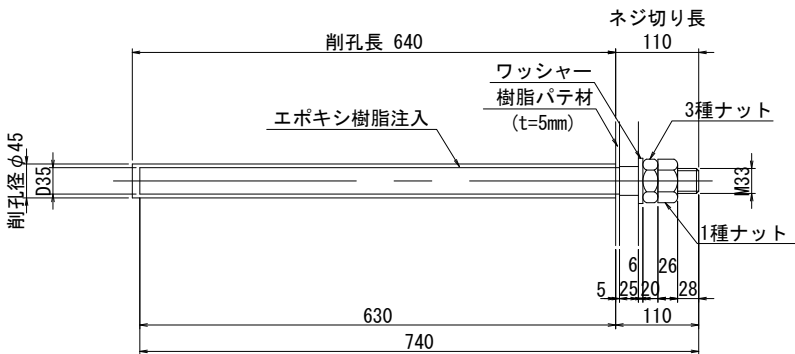
- 1-TOP PL 620x25x900
- 1-BASE PL 850x25x900
- 2-WEB PL 808x22x575
- 1-WEB PL 808x22x583
- 1-FLG PL 250x22x900
- 1-RIB PL 100x22x434
- 1-RIB PL 100x22x360
- 2-RIB PL 120x22x397
- 2-RIB PL 120x22x364
- 2-RIB PL 120x22x449
- 12-ANC BOLT D35x760 (SD345)
- 12-NUT (1種) M33 (SS400)
- 12-NUT (3種) M33 (SS400)
- 12-WASHER M33 (SS400)

アンカーボルト詳細図 S=1:5



- 1-TOP PL 620x25x900
- 1-BASE PL 850x25x900
- 2-WEB PL 808x22x575
- 1-WEB PL 808x22x583
- 1-FLG PL 250x22x900
- 1-RIB PL 100x22x434
- 1-RIB PL 100x22x360
- 2-RIB PL 120x22x397
- 2-RIB PL 120x22x364
- 2-RIB PL 120x22x449
- 12-ANC BOLT D35x740 (SD345)
- 12-NUT (1種) M33 (SS400)
- 12-NUT (3種) M33 (SS400)
- 12-WASHER M33 (SS400)

アンカーボルト詳細図 S=1:5



- 1-TOP PL 620x25x900
- 1-BASE PL 850x25x900
- 2-WEB PL 808x22x575
- 1-WEB PL 808x22x583
- 1-FLG PL 250x22x900
- 1-RIB PL 100x22x434
- 1-RIB PL 100x22x360
- 2-RIB PL 120x22x397
- 2-RIB PL 120x22x364
- 2-RIB PL 120x22x449
- 12-ANC BOLT D35x670 (SD345)
- 12-NUT (1種) M33 (SS400)
- 12-NUT (3種) M33 (SS400)
- 12-WASHER M33 (SS400)

- 注記)
- 特記なき材質はSM400Aとする。
  - 特記なきスカーラップはR=40とする。
  - 部材は全て溶融亜鉛メッキを施す。  
アンカーボルトはネジ切り部・ナット類のみ溶融亜鉛めっきを施すものとする。  
(亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55 とする。ただし、ボルト・ナットの付着量は、JIS H8641 HDZ35とする。)
  - 製作は、現地実測後に行うこと。

実施

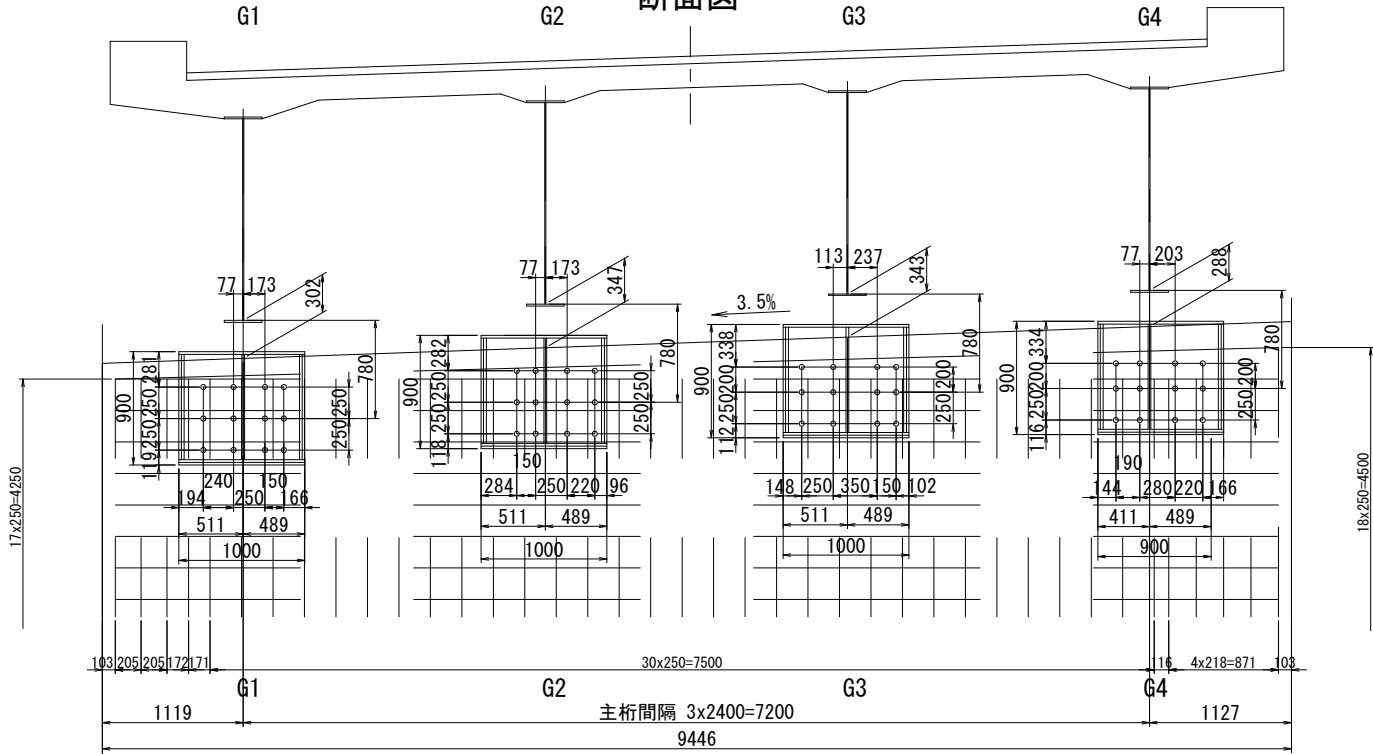
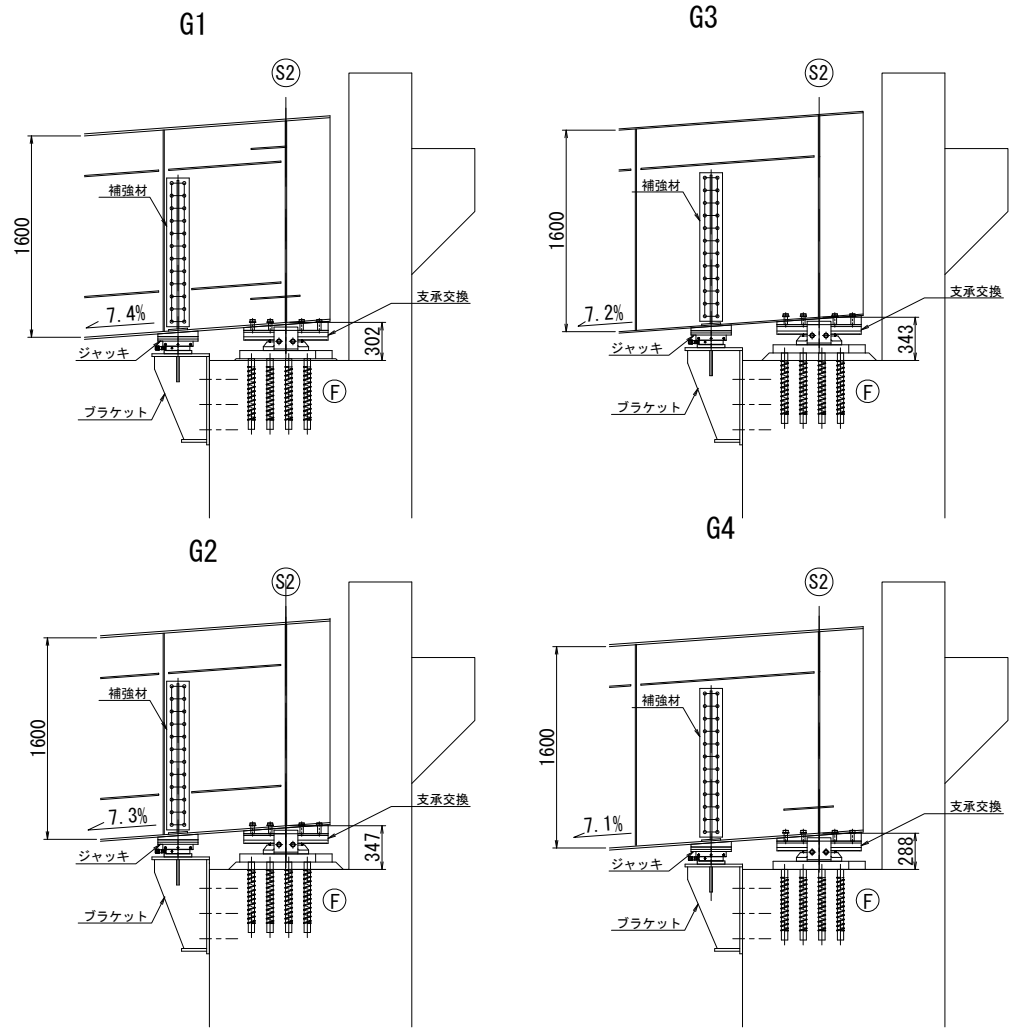
工事設計図				
工事番号		図面番号	／	
路線名	一般県道横手日野春停車場線			
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内			
図名	P2橋脚耐震構造(その5)		縮尺	図示
測量	年 月 日	枚数	／	
山梨県中北建設事務所峡北支所				



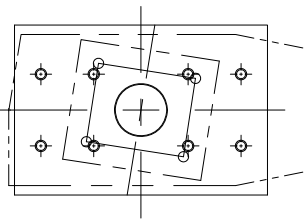
富岡橋耐震設計 A2橋台耐震構造(その1) S=1:30  
支承交換図(1)

側面図

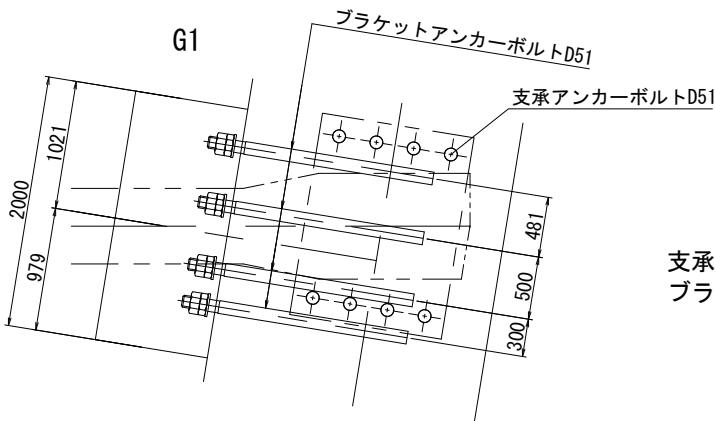
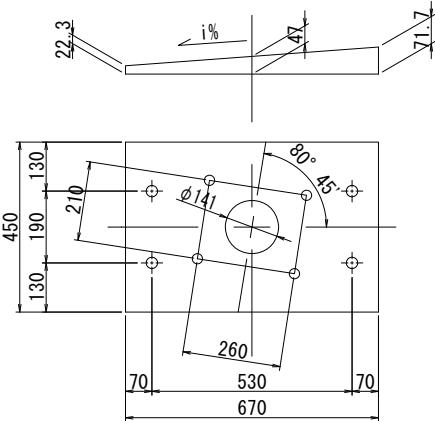
断面図



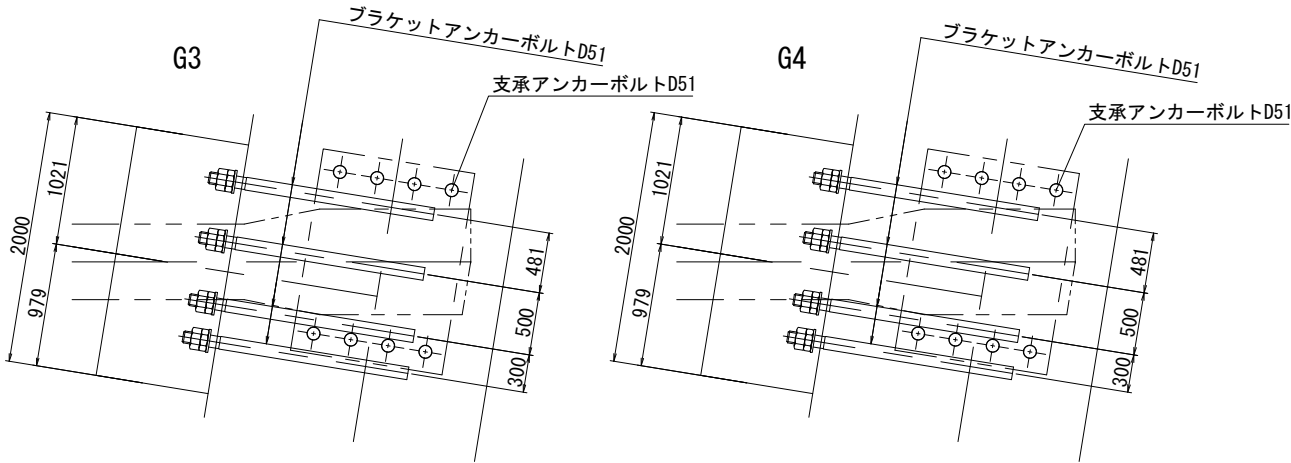
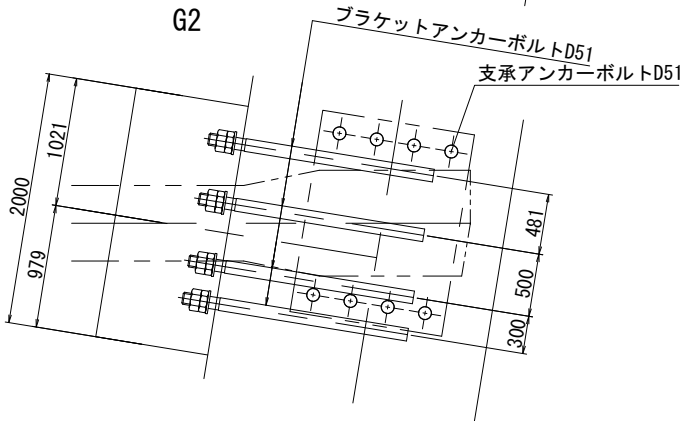
新旧ソールプレート関係図 S=1:10



ソールプレート詳細図 S=1:10



支承アンカーボルトと  
ブラケットアンカーボルトの干渉図 S=1:10

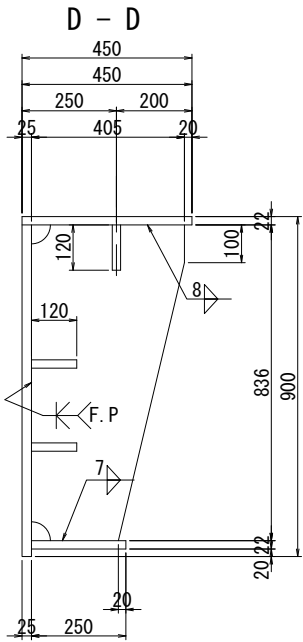
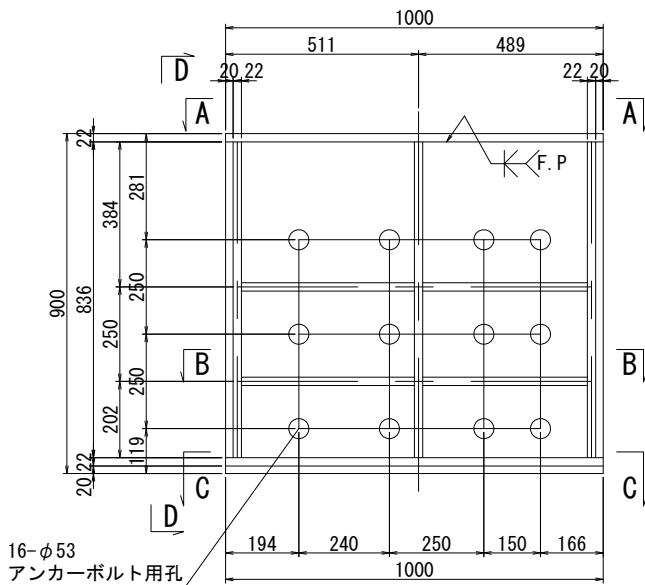


実施

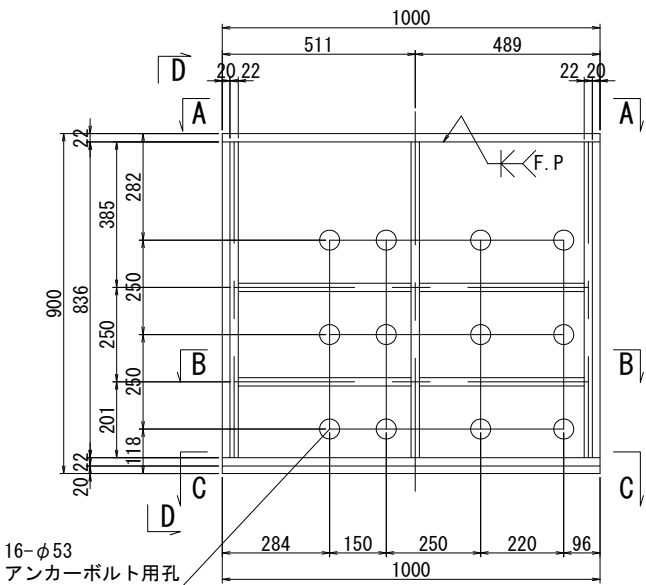
工事設計図			
工事番号		図面番号	／
路線名	一般県道横手日野春停車場線		
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内		
図名	A2橋台耐震構造(その1)	縮尺	図示
測量	年 月 日	枚数	／
山梨県中北建設事務所峡北支所			

富岡橋耐震設計 A2橋台耐震構造(その2) S=1:10  
支承交換図(2) ジャッキ受けブラケット

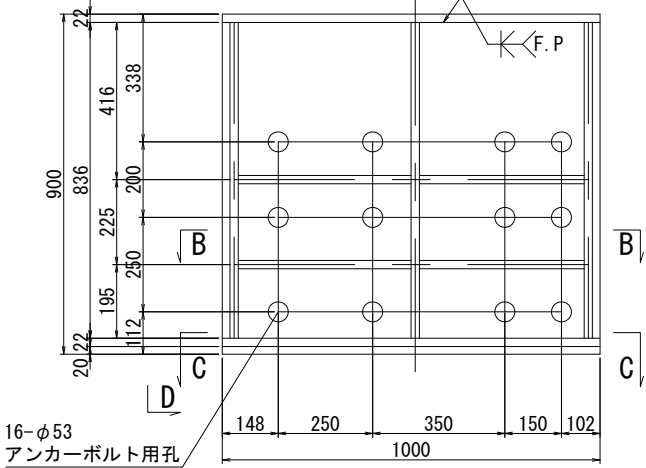
G1ブラケット



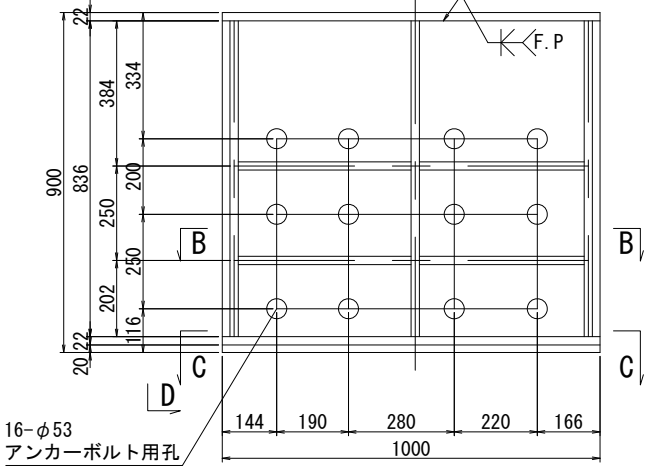
G2ブラケット



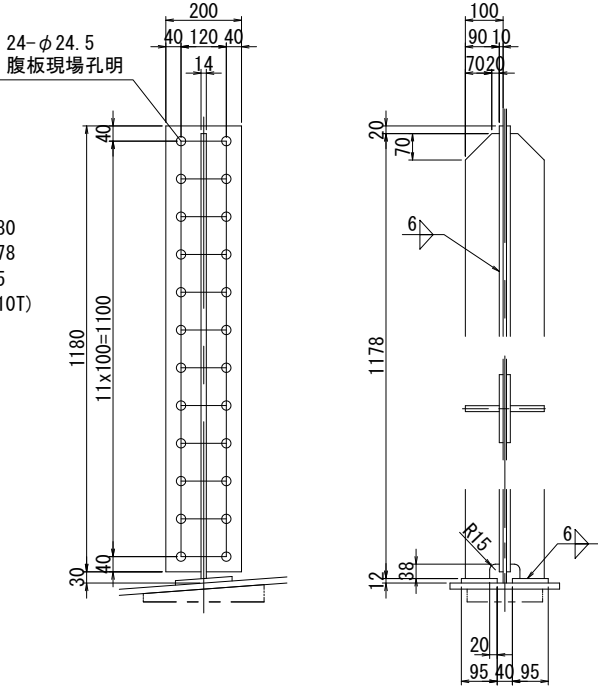
G3ブラケット



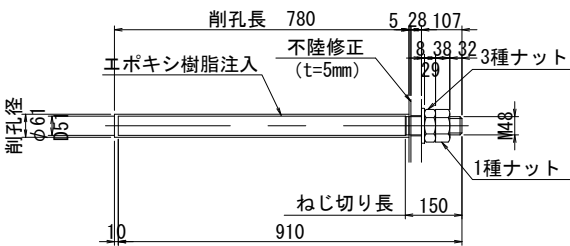
G4ブラケット



ジャッキ部補剛材



アンカーボルト詳細図



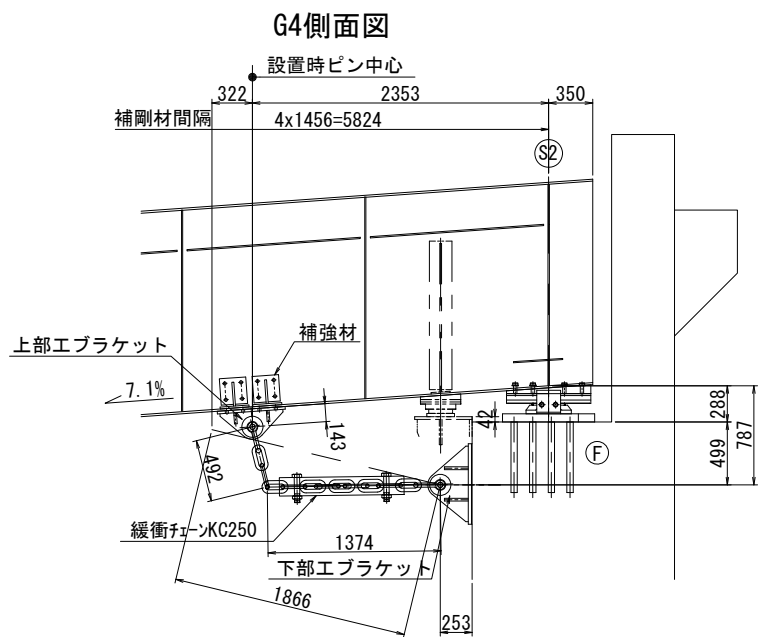
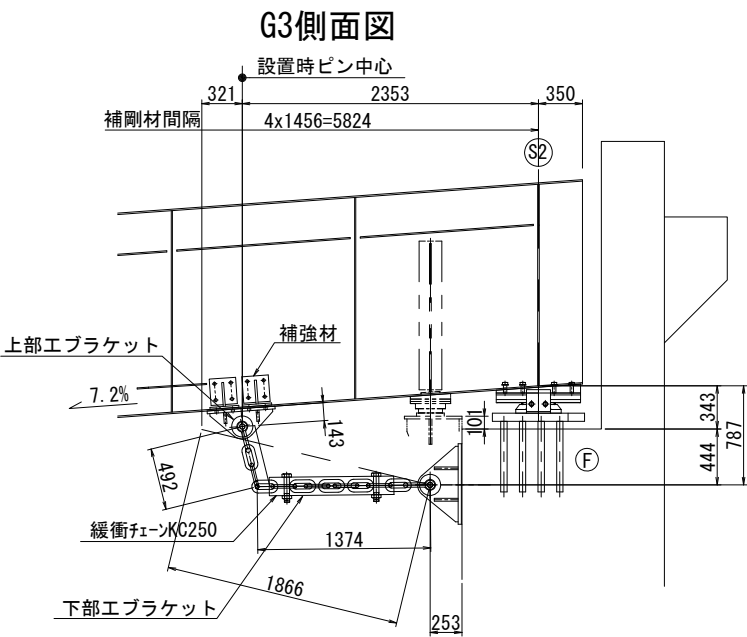
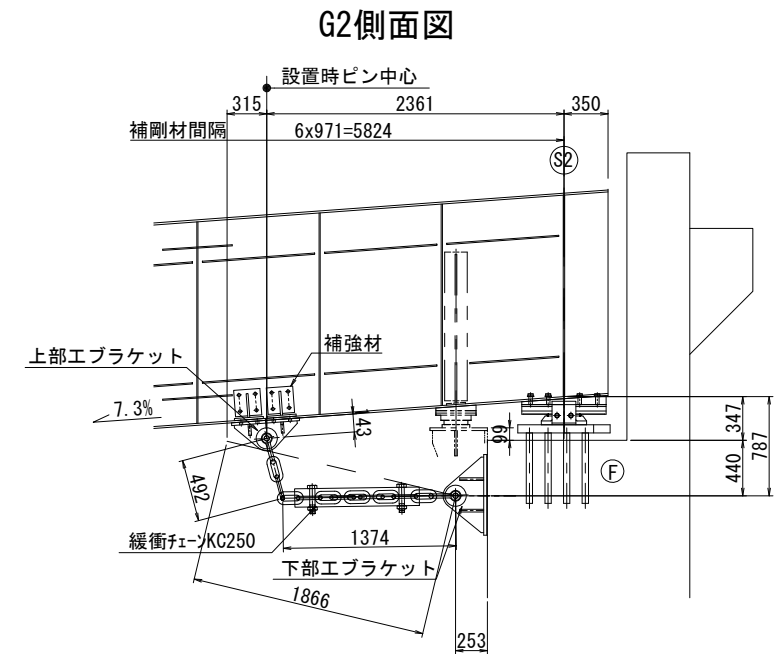
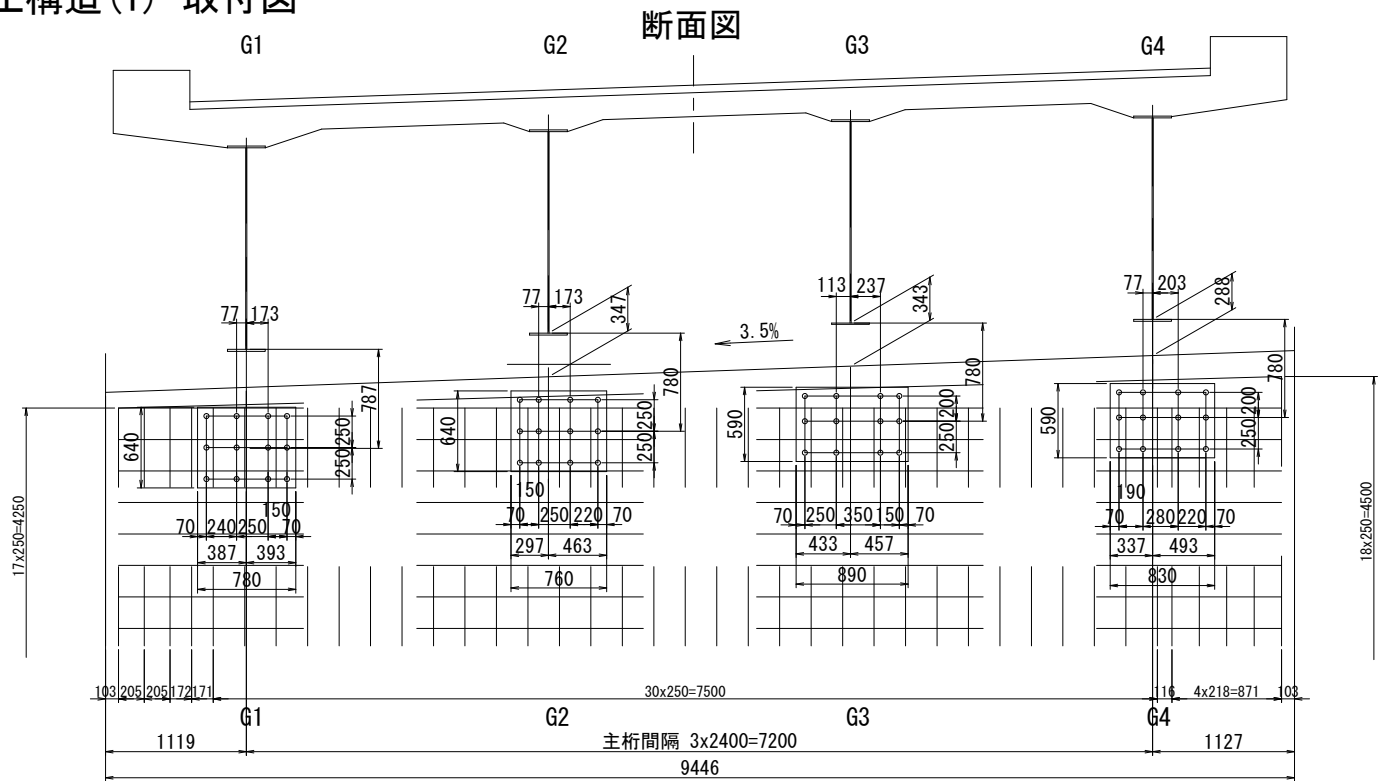
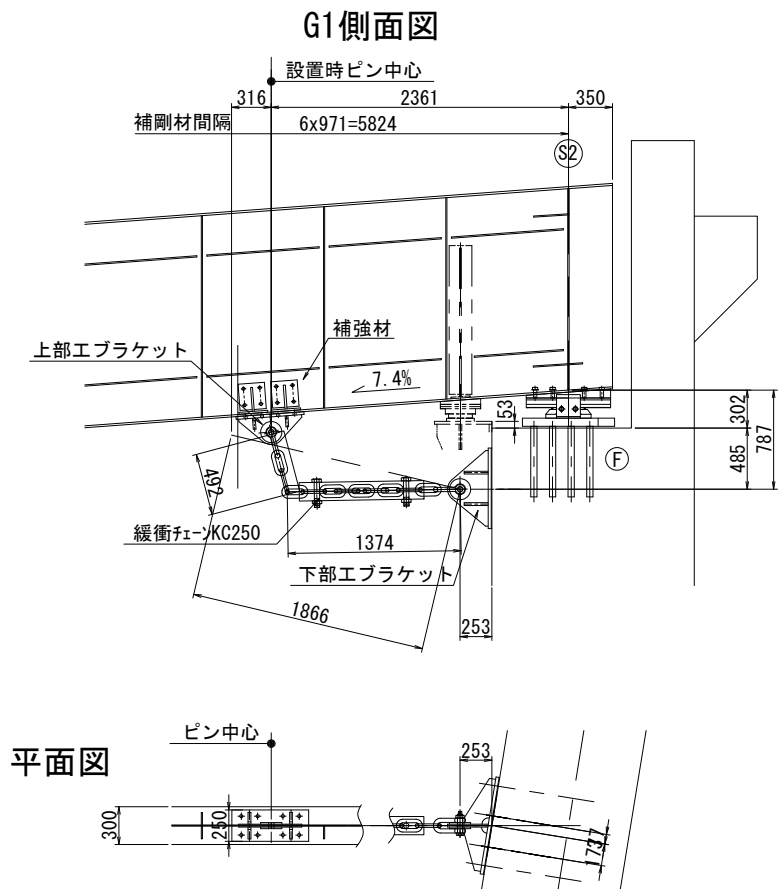
- 1-TOP PL 450x25x1000  
1-BASE PL 900x25x1000  
3-WEB PL 836x22x 405  
1-FLG PL 250x22x1000  
1-RIB PL 120x22x 456 ①  
1-RIB PL 120x22x 434 ②  
2-RIB PL 120x22x 458 ③  
2-RIB PL 120x22x 436 ④  
16-ANC BOLT D51x910 (SD345)  
16-NUT (1種) M48 (SS400)  
16-NUT (3種) M48 (SS400)  
16-WASHER M48 (SS400)

- 注記)  
1. 特記なき材質はSM400Aとする。  
2. 特記なきスカーラップはR=50とする。  
3. 部材は全て溶融亜鉛メッキを施す。  
アンカーボルトはネジ切り部・ナット類のみ溶融亜鉛めっきを施すものとする。  
(亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55 とする。ただし、ボルト・ナットの付着量は、JIS H8641 HDZ35とする。)  
4. 製作は、現地実測後に行うこと。

実施

工事設計図				
工事番号		図面番号	／	
路線名	一般県道横手日野春停車場線			
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内			
図名	A2橋台耐震構造(その2)	縮尺	図示	
測量	年 月 日	枚数	／	
山梨県中北建設事務所峡北支所				

富岡橋耐震設計 A2橋台耐震構造(その3) S=1:30  
落橋防止構造(1) 取付図

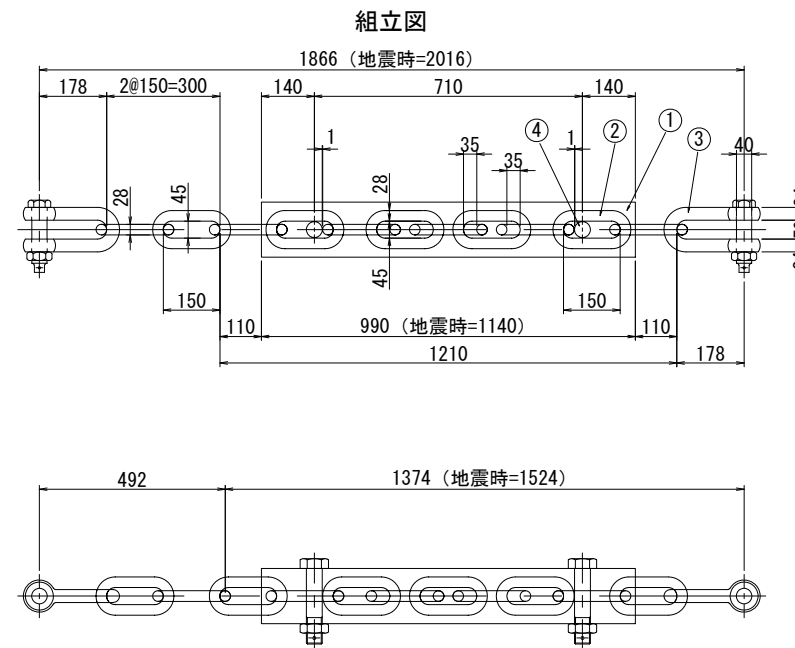


実施

工事設計図				
工事番号		図面番号	／	
路線名	一般県道横手日野春停車場線			
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内			
図名	A2橋台耐震構造(その3)		縮尺	図示
測量	年 月 日		枚数	／
山梨県中北建設事務所峡北支所				

## 落橋防止構造(2)緩衝チェーン・上部エブラケット

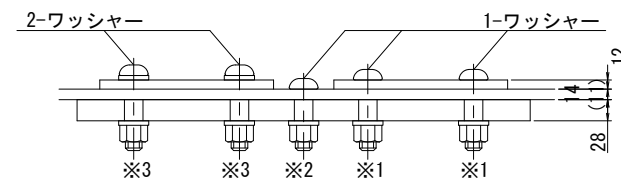
製作数：4組



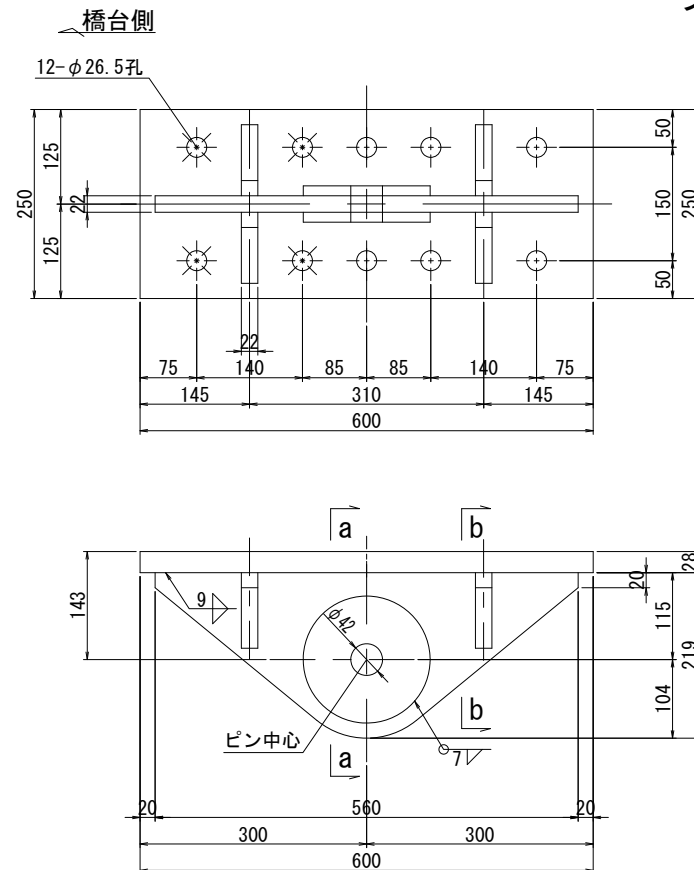
反 力			
種 類		250 型	
許 容 荷 重 (地震時)	Pa	375	kN
許 容 伸 び (地震時)	$\Delta e$	150	mm

部番	部 品 名 称	材 質	個数	質量(kg)	備 考
1	スリット付き鋼管	STKM13A	1	30.7	
2	強力チェーン	SCM435H	1	23.4	
3	強力シャックル	————	2	13.6	JIS B 2801
4	六角ボルトナット	————	2	6.6	JIS B 1180 JIS B 1181
全 質 量			74.3	(kg)	

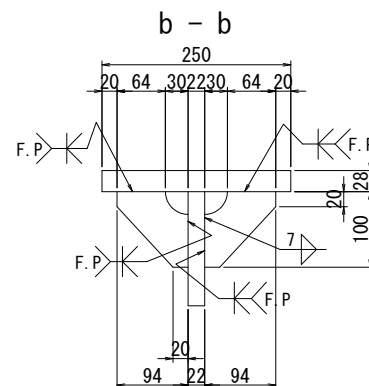
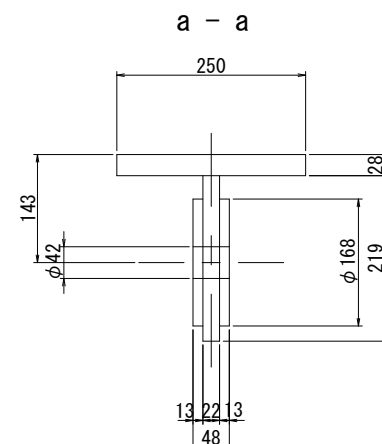
TCBの使い分け図 S=1:5



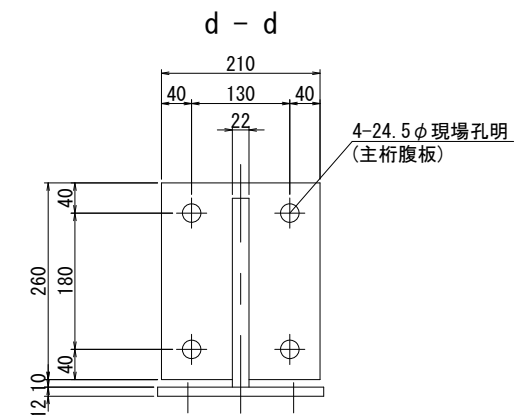
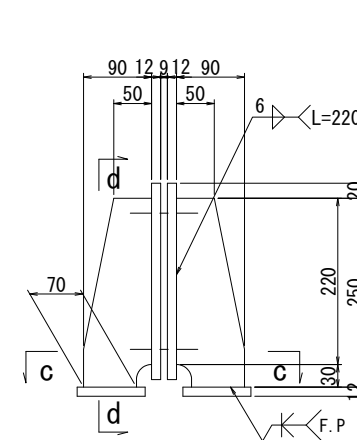
ブラケット詳細 S=1:5



- |    |        |                     |                     |
|----|--------|---------------------|---------------------|
|    | 1-BASE | PL                  | 250x28x730 (SM490A) |
|    | 1-WEB  | PL                  | 279x22x690 (SM490A) |
|    | 2-補強   | PL                  | φ 168x13 (SM490A)   |
|    | 4-RIB  | PL                  | 94x22x100 (SM490A)  |
| ※1 | 4-TCB  | M24x90 (S10T)       |                     |
| ※2 | 4-TCB  | M24x80 (S10T)       |                     |
| ※3 | 4-TCB  | M24x95 (S10T) (2-W) |                     |



( $\Sigma=2$ )



- 2-PL 210x12x260 (SM400A)  
2-PL 90x22x250 (SM400A)  
2-PL 90x12x220 (SM400A)  
4-TCB M22x 70 (S10T)

注)

1. 部材は現地実測の後、製作すること。
2. 特記なきスカーラップは、 $R=30$ とする。
3. 上部工取付ブラケットの接触面は充分なケレンを行うこと。

## 实施

工事設計図				
工事番号		図面番号	／	
路線名	一般県道横手日野町停車場線			
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内			
図名	A1橋台耐震構造 (その4)	縮尺	図示	
測量	年 月 日	枚数	／	
山梨県中北建設事務所峡北支所				

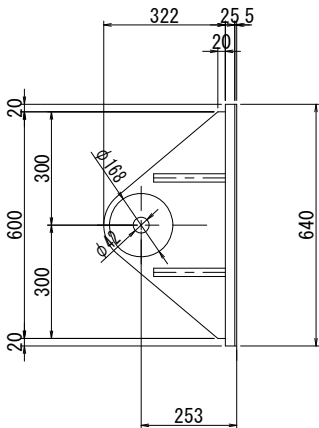


富岡橋耐震設計 A2橋台耐震構造(その5) S=1:10

落橋防止構造(3) 下部エブラケット

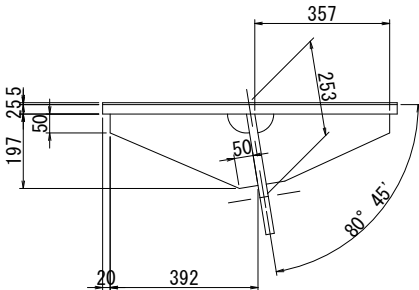
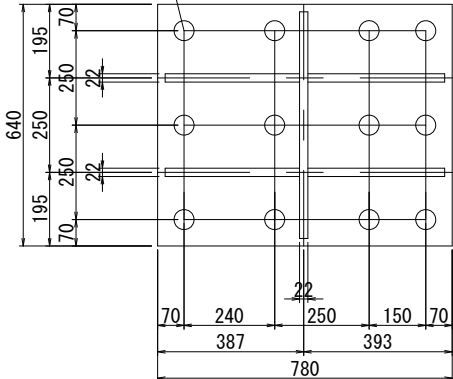
※アンカーボルトは支承ブラケットで使用したものを再使用する

G1

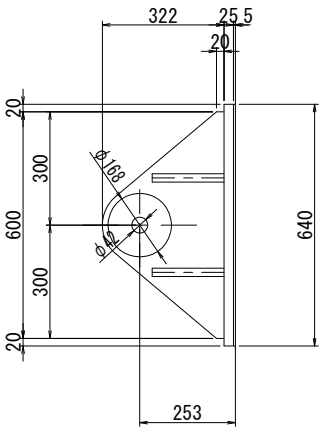


1-BASE PL 780x25x640  
1-WEB PL 322x22x600  
1-RIB PL 197x22x392  
1-RIB PL 197x22x357

12-φ53  
アンカーボルト用孔

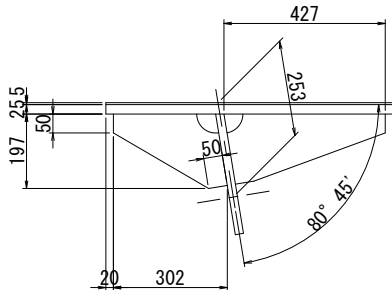
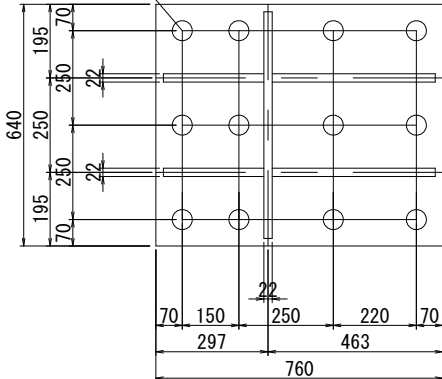


G2

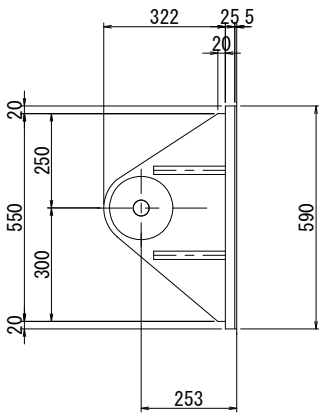


1-BASE PL 760x25x640  
1-WEB PL 322x22x600  
1-RIB PL 197x22x302  
1-RIB PL 197x22x427

12-φ53  
アンカーボルト用孔

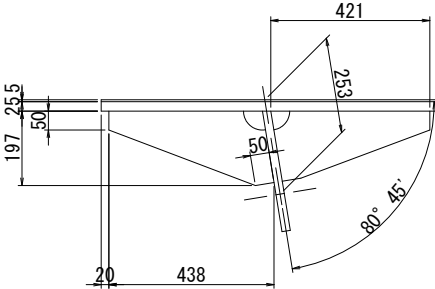
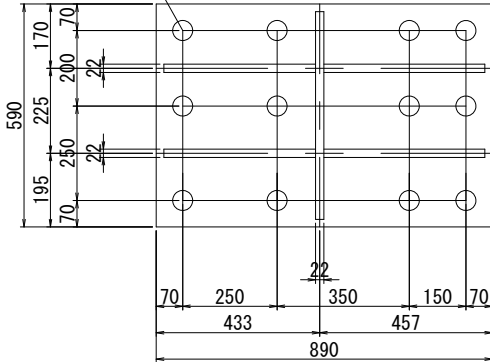


G3

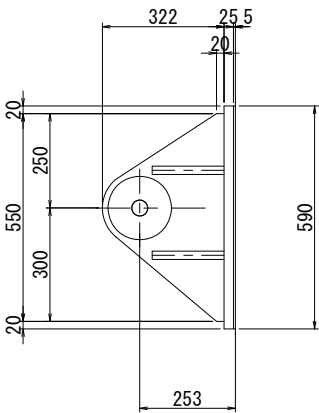


1-BASE PL 890x25x590  
1-WEB PL 322x22x550  
1-RIB PL 197x22x438  
1-RIB PL 197x22x421

12-φ53  
アンカーボルト用孔

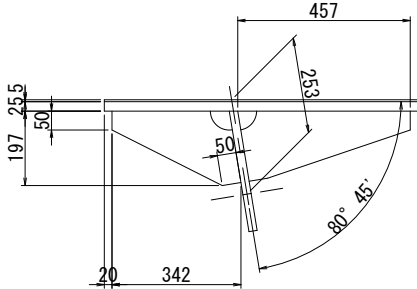
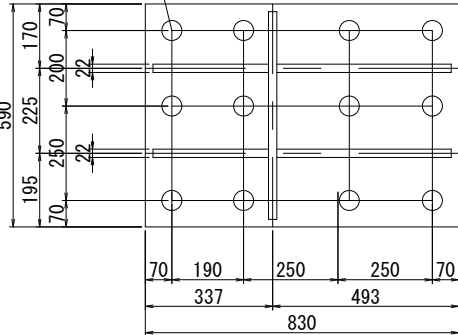


G4



1-BASE PL 830x25x590  
1-WEB PL 322x22x550  
1-RIB PL 197x22x342  
1-RIB PL 197x22x457

12-φ53  
アンカーボルト用孔



- 注記)
1. 特記なき材質はSM400Aとする。
  2. 特記なきスカーラップはR=50とする。
  3. 部材は全て溶融亜鉛メッキを施す。  
アンカーボルトはネジ切り部・ナット類のみ溶融亜鉛めっきを施すものとする。  
(亜鉛の付着量は、JIS H8641 HDZ55 とする。ただし、ボルト・ナットの付着量は、JIS H8641 HDZ35とする。)
  4. 製作は、現地実測後に行うこと。

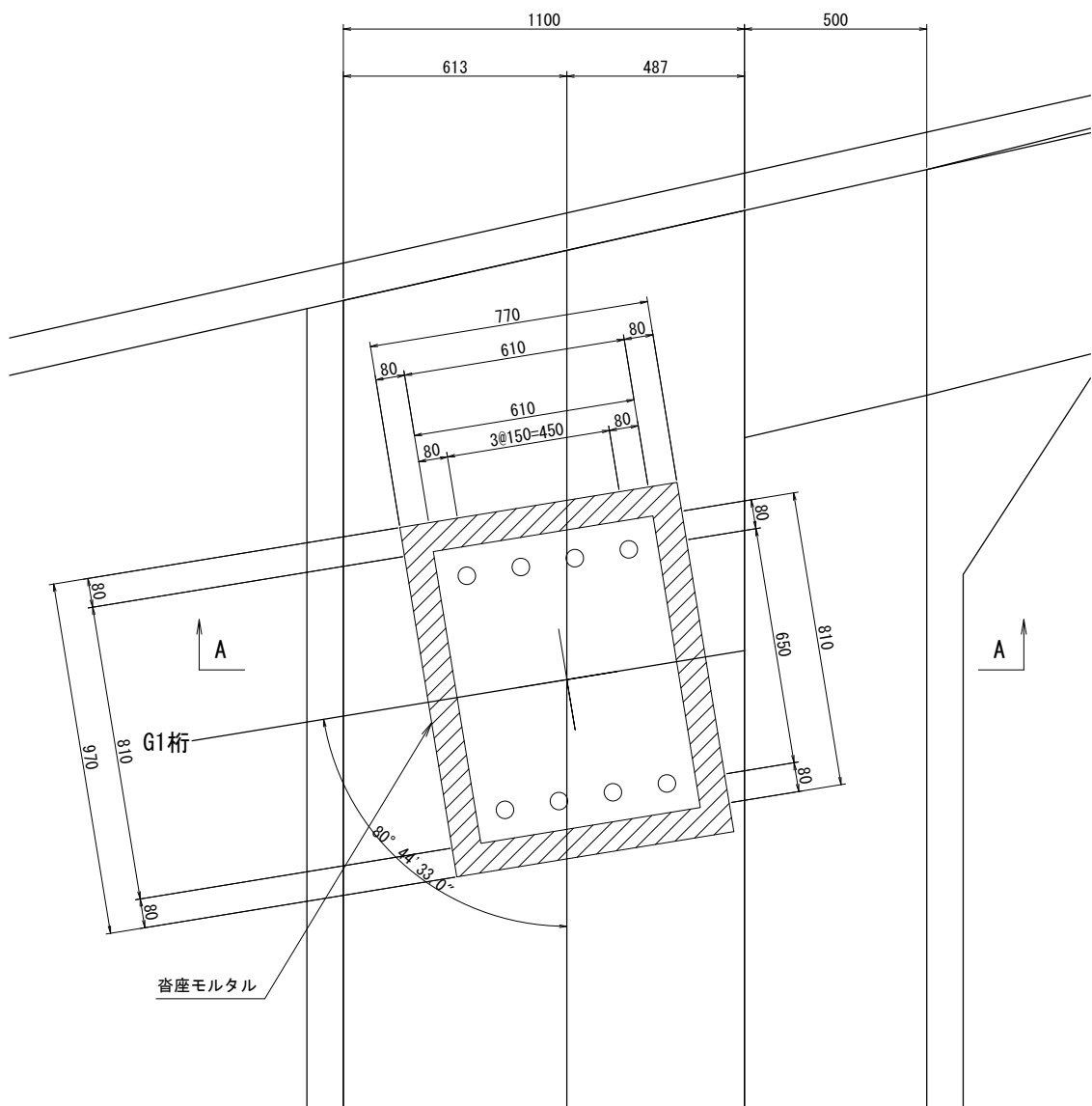
実施

工事設計図				
工事番号		図面番号	／	
路線名	一般県道横手日野春停車場線			
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内			
図名	A2橋台耐震構造(その5)		縮尺	図示
測量	年 月 日		枚数	／
山梨県中北建設事務所峡北支所				



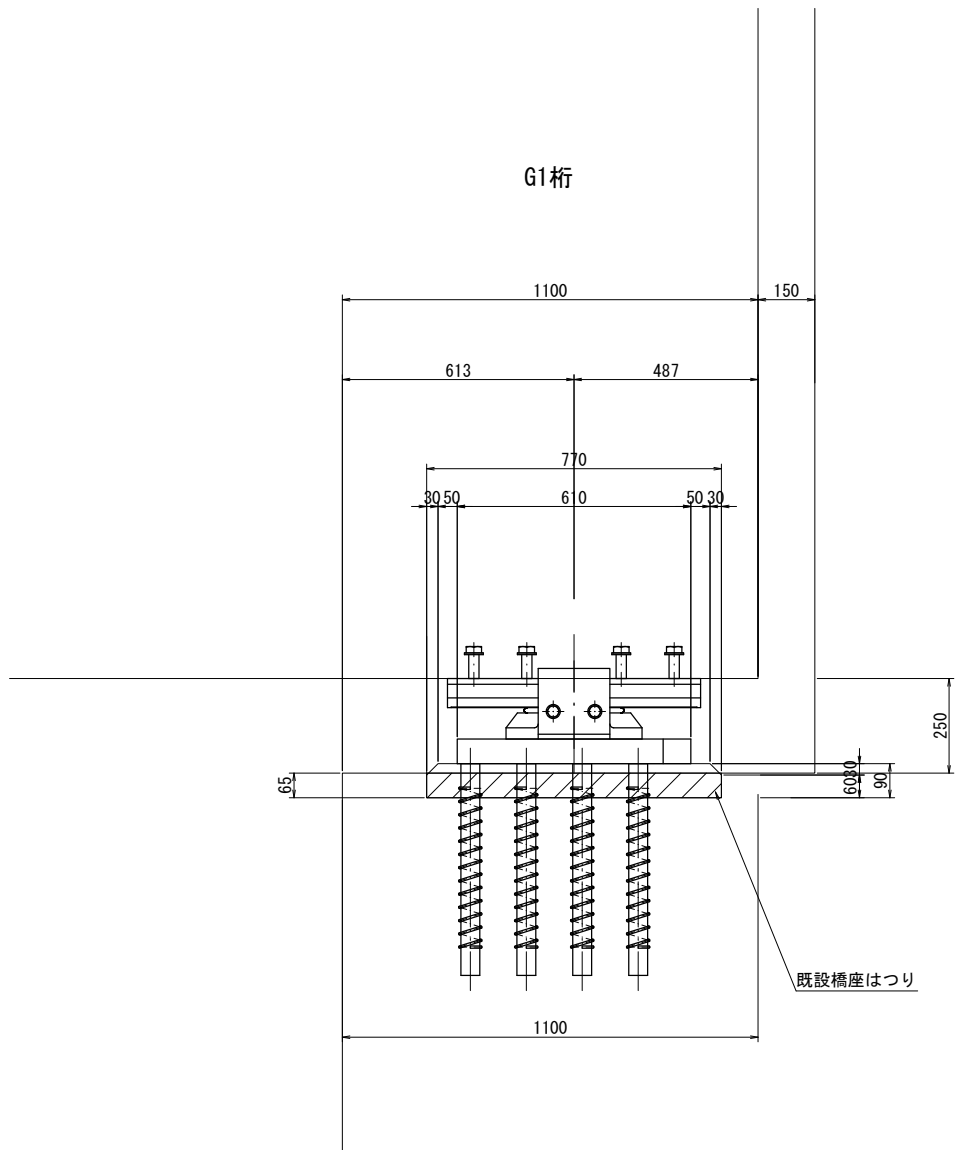
G1桁

平面図

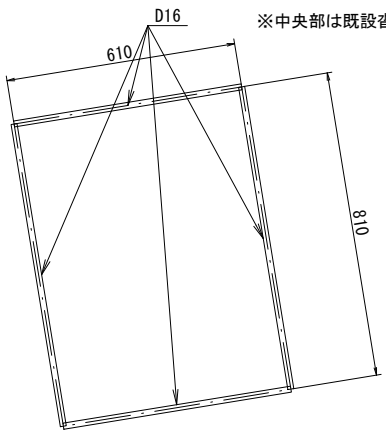


側面図

A-A



沓座補強筋



※中央部は既設沓座補強筋を活用する

G12-D16×610 (SD345)  
G12-D16×810 (SD345)

鉄筋 (SD345)

名 称	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質 量	備 考
S1	D16	610	2	1.56	0.95	2	
S2	D16	810	2	1.56	1.26	3	
					計	5 kg	
1基当り	D16	5 kg	全1基当り	D16	5 kg		
合計		5 kg	合計		5 kg		

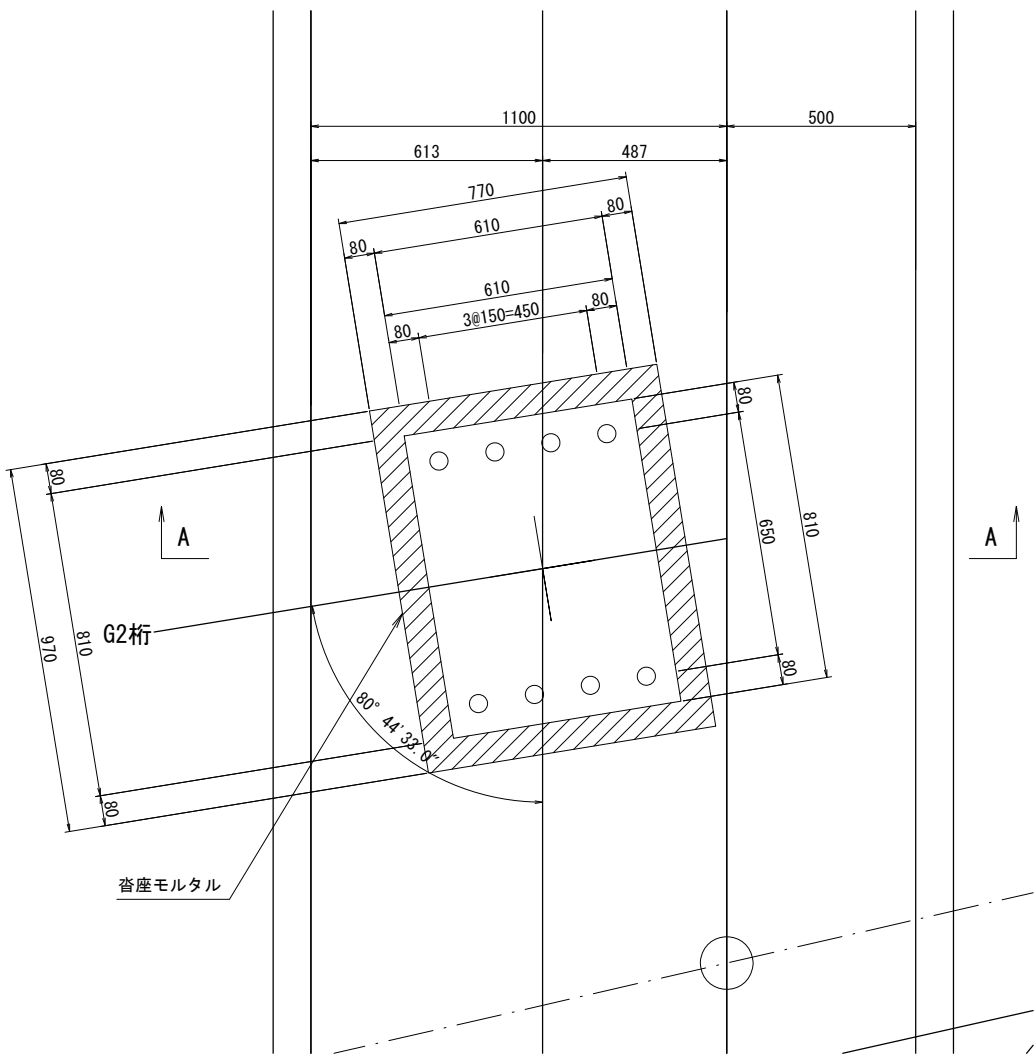
実施

工事設計図				
工事番号		図面番号	／	
路線名	一般県道横手日野春停車場線			
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内			
図名	富岡橋 A2橋台 台座コンクリート詳細図(その1)	縮尺	図示	
測量	年 月 日	枚数	／	
山梨県中北建設事務所峡北支所				

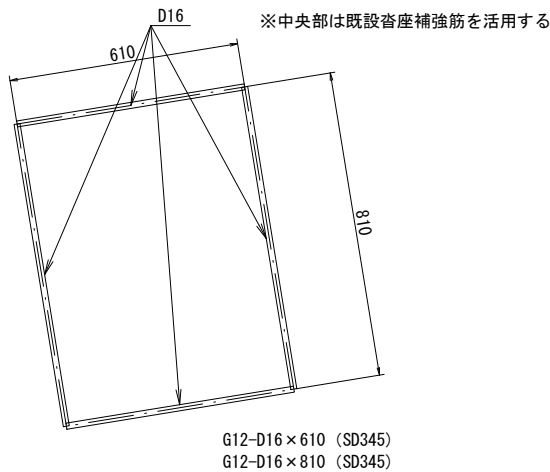
$$S=1/10$$

G2桁

## 平面图

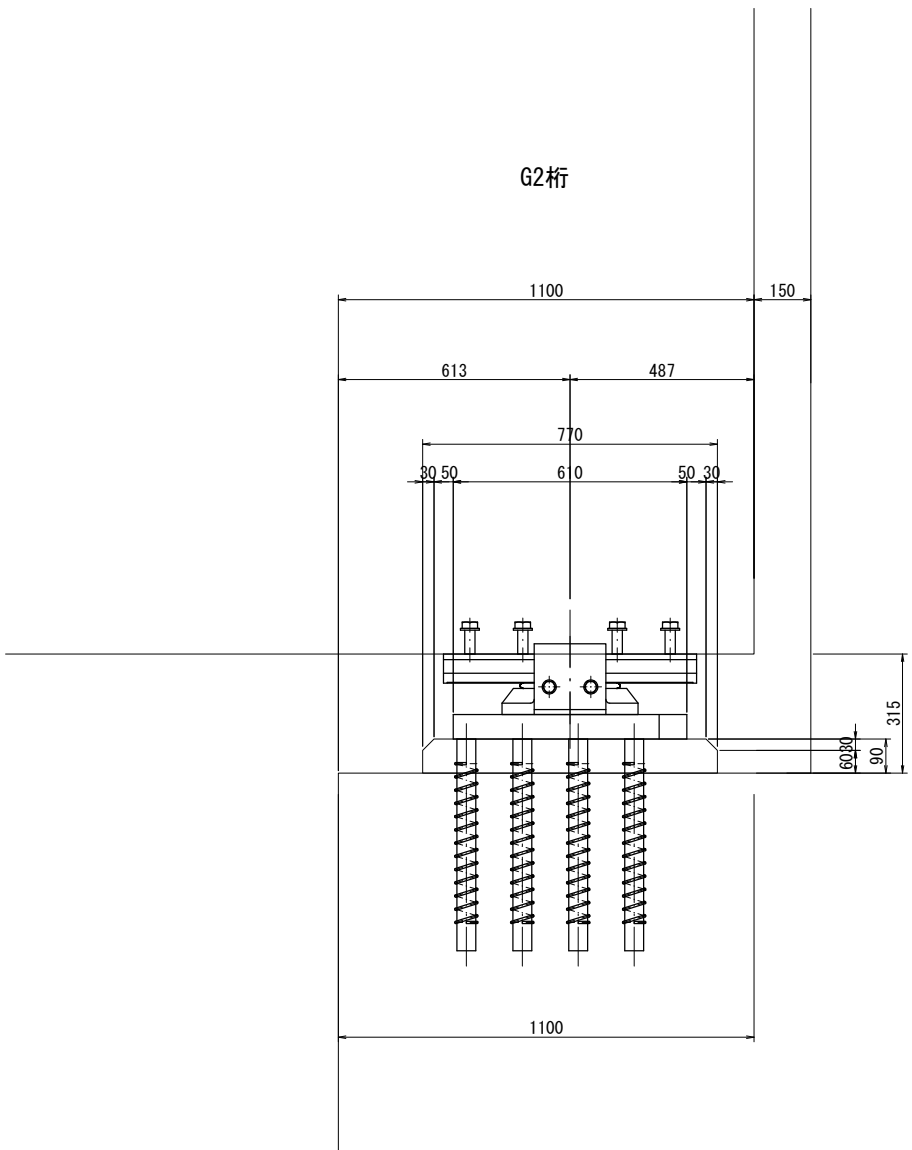


沓座補強筋



側面図

A-A



鉄筋 (SD345)

名 称	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質 量	備 考
S1	D16	610	2	1.56	0.95	2	
S2	D16	810	2	1.56	1.26	3	
					計	5 kg	
1基当り	D16	5 kg		全1基当り	D16	5 kg	
	合計	5 kg			合計	5 kg	

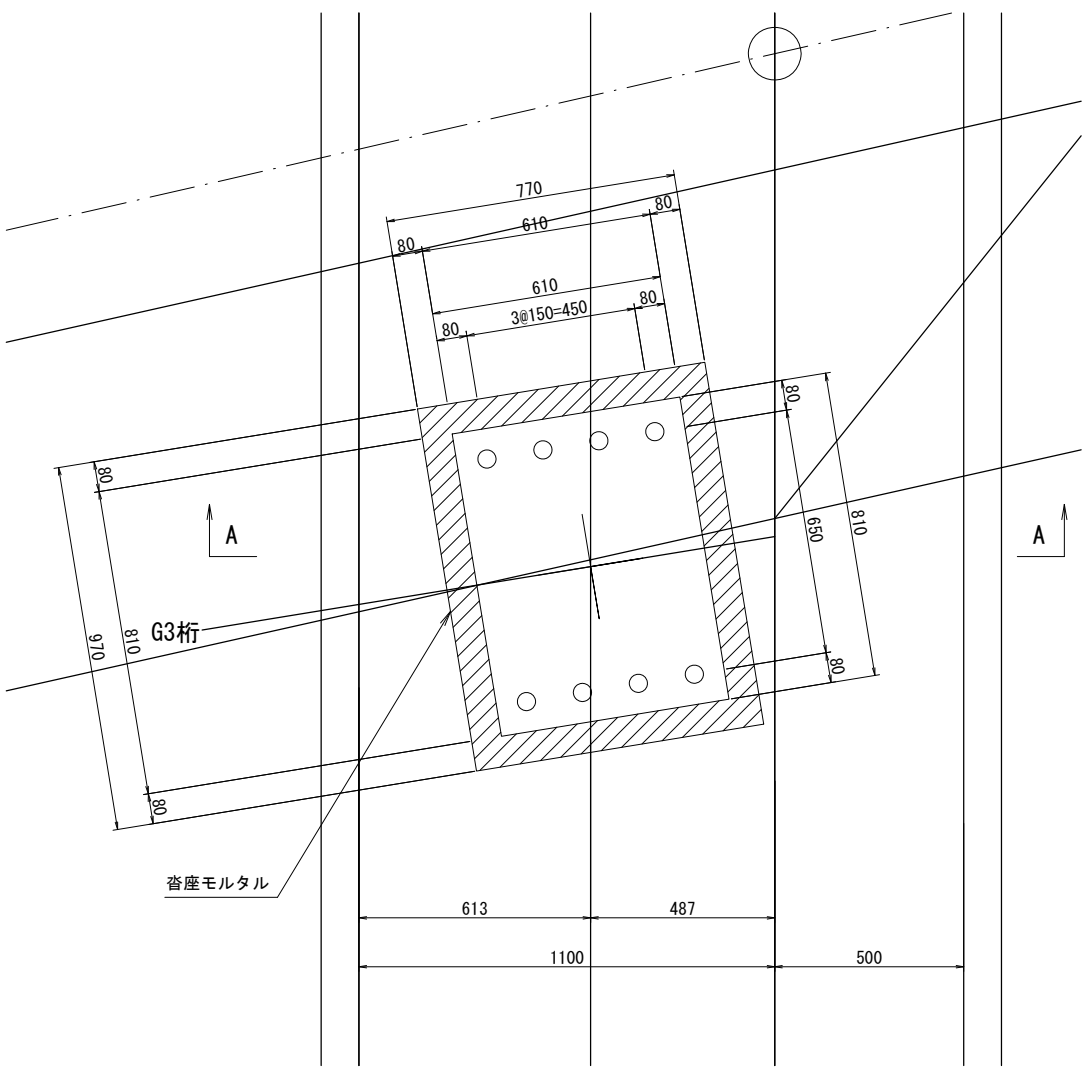
# 実施

工事設計図				
工事番号		図面番号	／	
路線名	一般県道横手日野春停車場線			
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内			
図名	富岡橋 A2橋台 台座コンクリート詳細図(その2)	縮尺	図示	
測量	年 月 日	枚数	／	
山梨県中北建設事務所峡北支所				



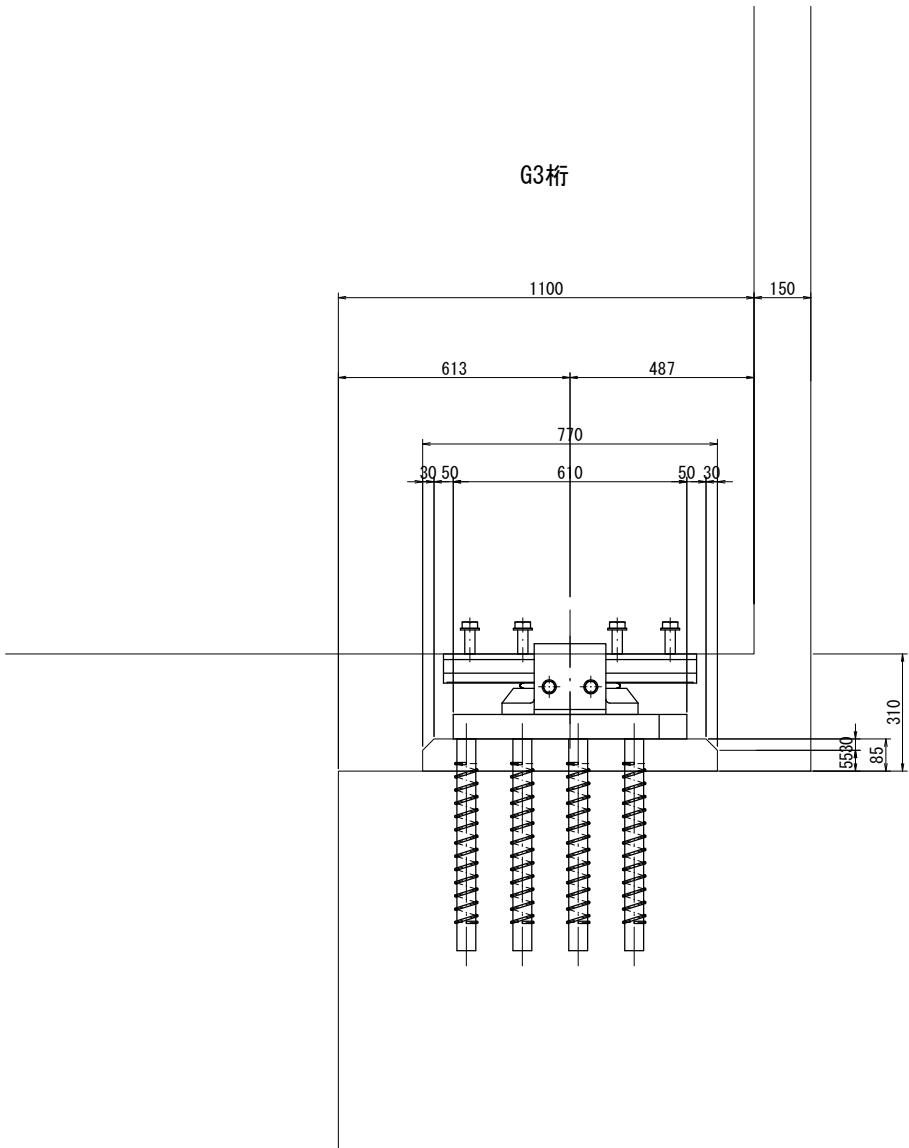
G3桁

平面図

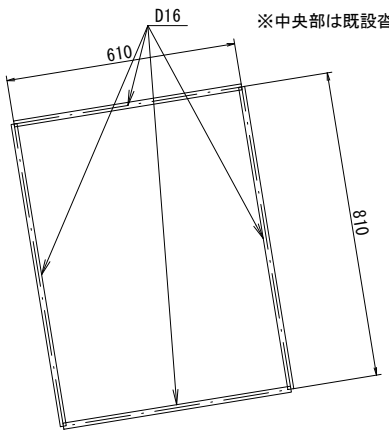


側面図

A-A



沓座補強筋



G12-D16×610 (SD345)  
G12-D16×810 (SD345)

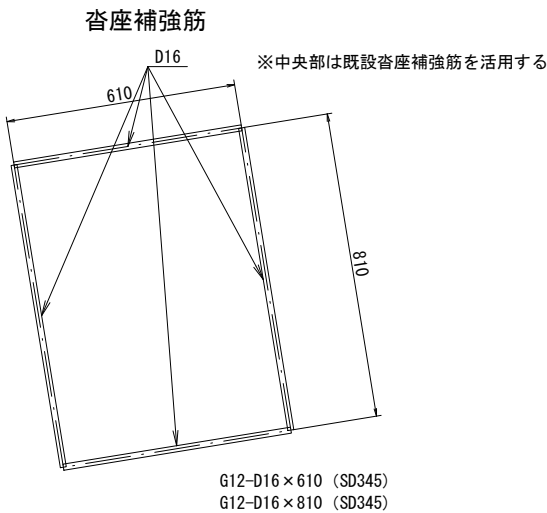
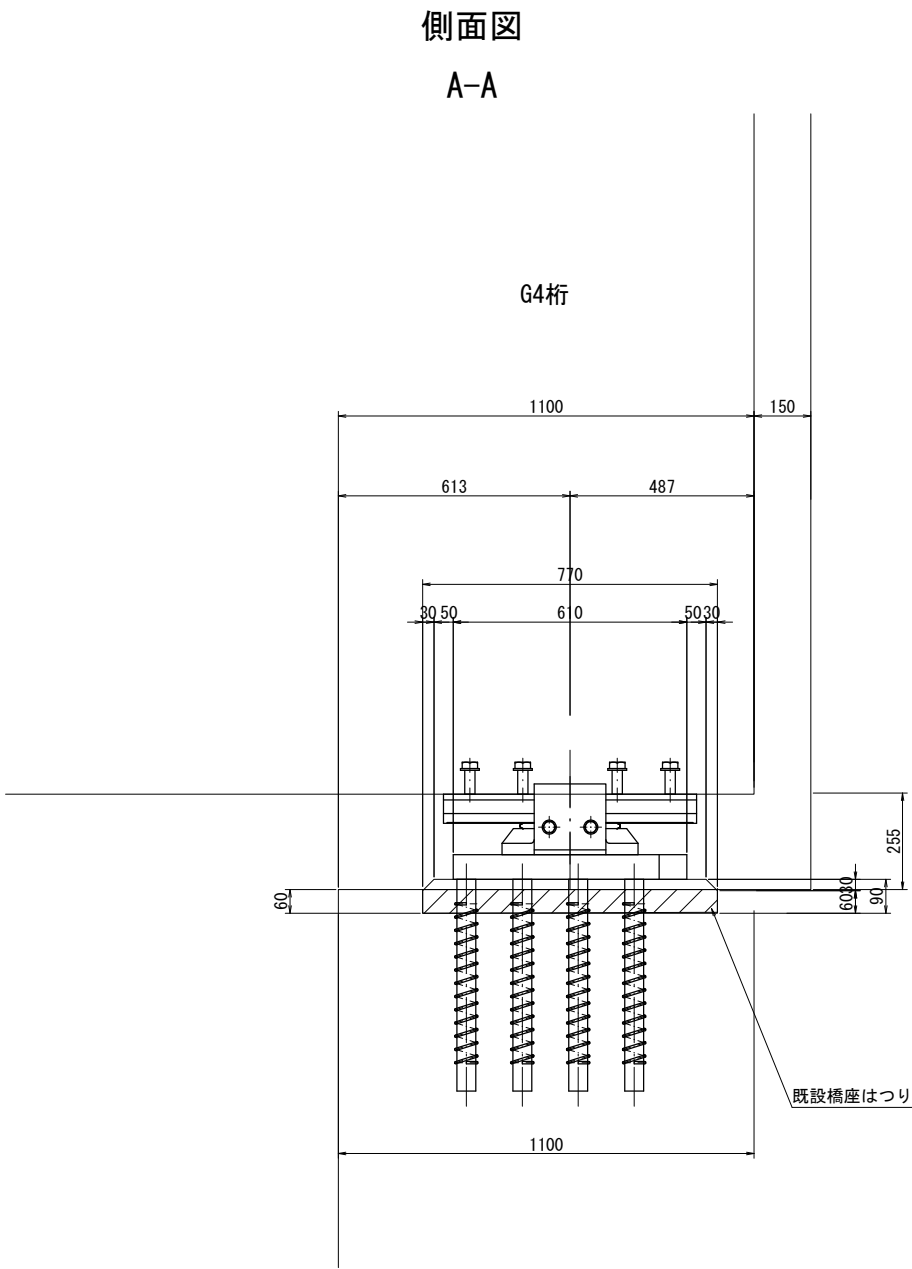
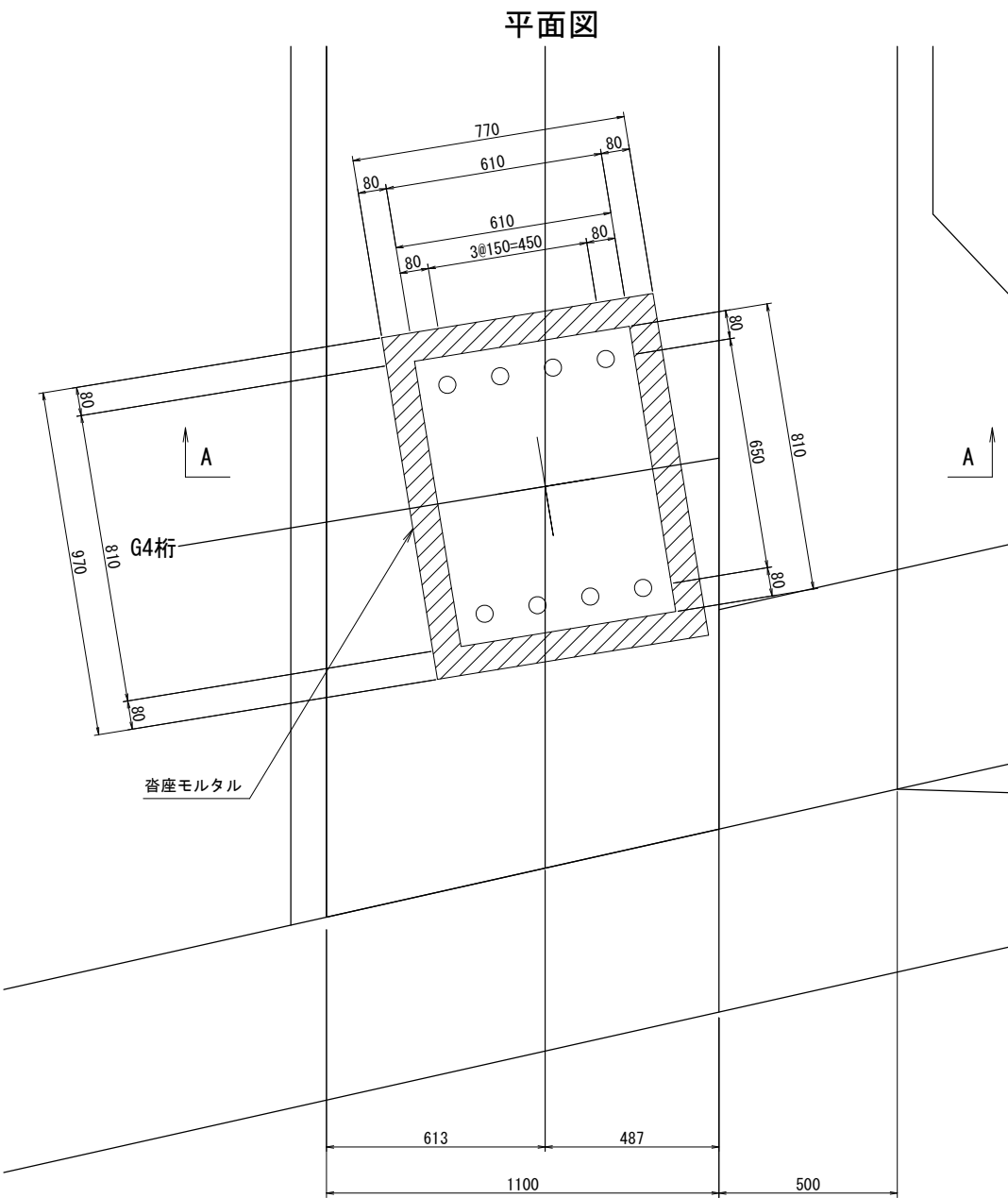
鉄筋 (SD345)

名 称	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質 量	備 考
S1	D16	610	2	1.56	0.95	2	
S2	D16	810	2	1.56	1.26	3	
					計	5 kg	
1基当り	D16	5 kg	全1基当り		D16	5 kg	
合計		5 kg			合計	5 kg	

実施

工事設計図				
工事番号		図面番号	／	
路線名	一般県道横手日野春停車場線			
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内			
図名	富岡橋 A2橋台 台座コンクリート詳細図(その3)	縮尺	図示	
測量	年 月 日	枚数	／	
山梨県中北建設事務所峡北支所				

G4桁



鉄筋 (SD345)

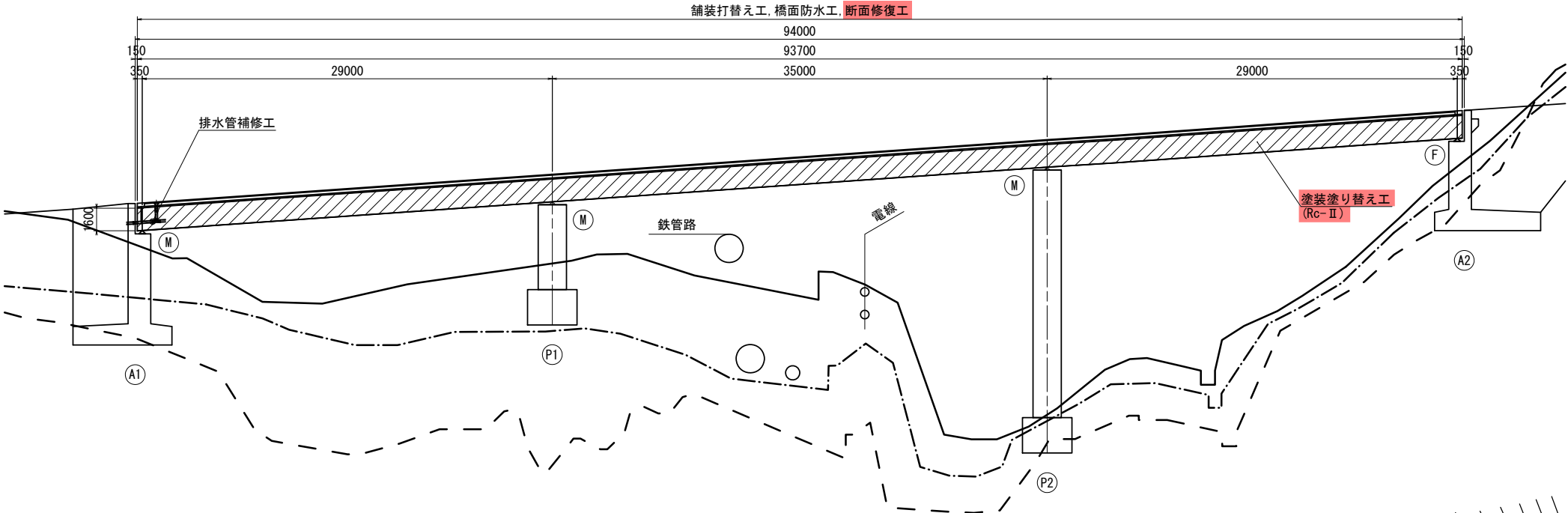
名 称	径	長さ	本数	単位質量	1本当り質量	質 量	備 考
S1	D16	610	2	1.56	0.95	2	
S2	D16	810	2	1.56	1.26	3	
					計	5 kg	
1基当り	D16	5 kg	全1基当り		D16	5 kg	
合計		5 kg			合計	5 kg	

実施

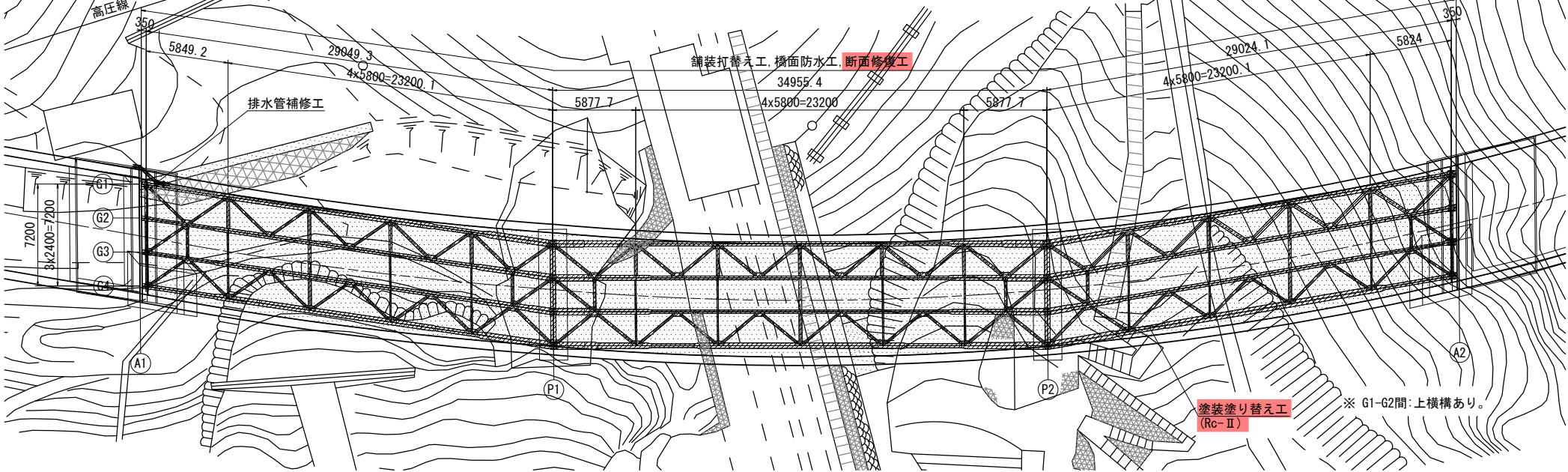
工事設計図				
工事番号		図面番号	／	
路線名	一般県道横手日野春停車場線			
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内			
図名	富岡橋 A2橋台 台座コンクリート詳細図(その4)		縮尺	図示
測量	年 月 日		枚数	／
山梨県中北建設事務所峡北支所				

富岡橋 橋梁補修一般図 S=1:200

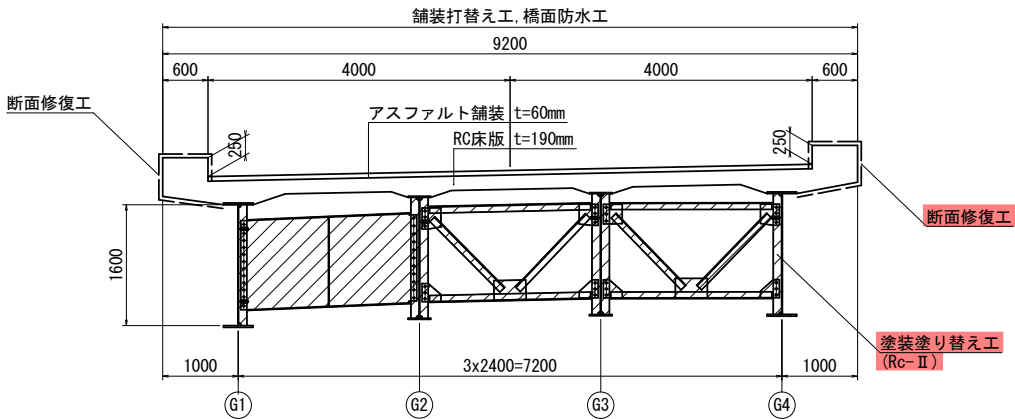
側面図



平面図



標準断面図 S=1:50



補修工一覧表

名 称	規 格	単 位	数 量	備 考
塗膜除去工	塗膜剥離剤	m2	42.9	
素地調整工	1種ケレン	m2	42.9	
塗装塗り替え工	Rc-Ⅱ 塗装系	m2	42.9	
断面修復工	左官工法	m3	0.012	平均修復深さ t=50mm
排水管補修工	撤去	VP φ150	m	0.72
	新設	V型自在継手	個	1 φ150用
	新設	フレキシブル管φ150	m	1.00 片ソケット
防 水 層	DSソケット	個	1	φ150用
	塗膜系防水材	m2	749.15	立ち上がり6.06m2
縦断導水パイプ	スプリング管φ18	m	91.3	SUS304
横断導水パイプ	スプリング管φ18	m	8.1	SUS304
端末処理材	アスファルト系	m	202.12	
目 地 材	b=30mm	m2	6.06	
既設排水樹削孔	φ20	箇所	10	
舗装工	t=60mm	m2	743.09	改質アスファルトⅡ型 使用の密粒度アスコン

- 注記)
1. 施工に先立って、必ず現地計測を行い、施工数量と現地状況を確認すること。
  2. 上記確認後、施工箇所及び寸法等について監督員と事前協議を行い、調整の上、施工すること。

実施

工事設計図				
工事番号		図面番号	／	
路線名	一般県道横手日野春停車場線			
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内			
図名	富岡橋 橋梁補修一般図	縮尺	図示	
測量	年 月 日	枚数	／	
山梨県中北建設事務所峡北支部				

S=1 : 200

※ G1-G2間:上横構あり。

塗装塗り替え工  
(Rc-Ⅱ)

工 程	素地調整程度・塗装名	使 用 量 (g/㎡)	標準膜厚 (μm)	塗装間隔 (20℃)
素地調整	2種			4時間以内  1日～10日  1日～10日  1日～10日  1日～10日
下 塗	有機ジンクリッチペイント	600 スプレー	75	
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240 スプレー	60	
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	240 スプレー	60	
中 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料用中塗	170 スプレー	30	
上 塗	弱溶剤形ふっ素樹脂塗料上塗	140 スプレー	25	

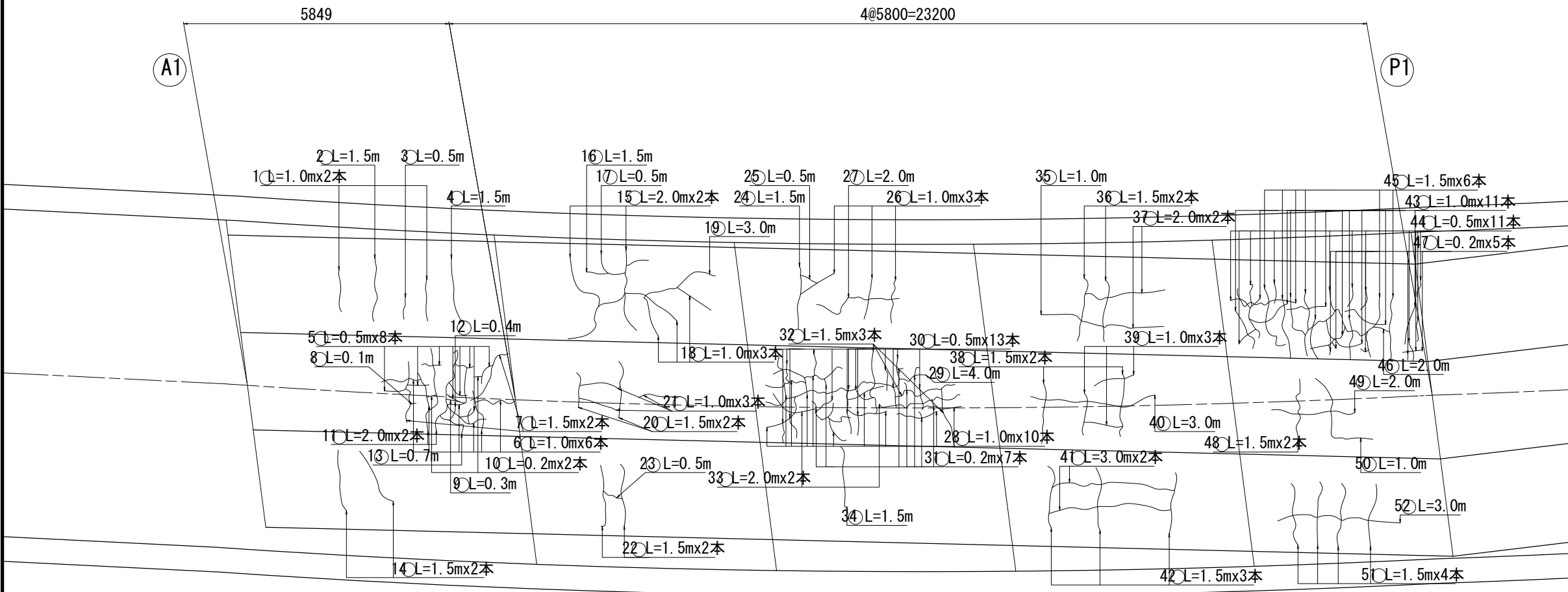
1. 施工に先立って、必ず現地計測を行い、施工数量と現地状況を確認すること。
2. 協議確認後、施工箇所及び寸法等について監督員と事前協議を行い、調整の上、施工すること。
3. 既存塗膜には鉛が含まれているため、塗装塗替えにあたっては作業員の健康被害、周辺の塗膜の飛散に留意すること。

# 実施

工事設計図			
工事番号		図面番号	／
路線名	一般県道横手日野春停車場線		
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内		
図名	富岡橋 塗装修繕工事	縮尺	図示
測量	年 月 日	枚数	／
山梨県中北建設事務所峡北支所			



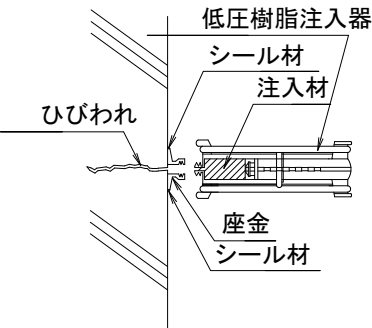
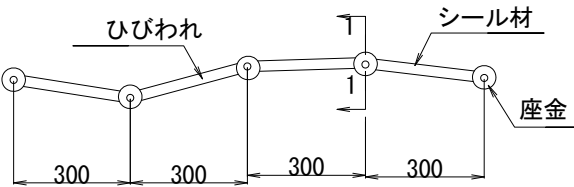
富岡橋 床版補修工図（その1） S=1:60  
ひびわれ注入工



ひびわれ補修工 S=1:80

1-1 断面

樹脂注入工法



ひびわれ補修数量

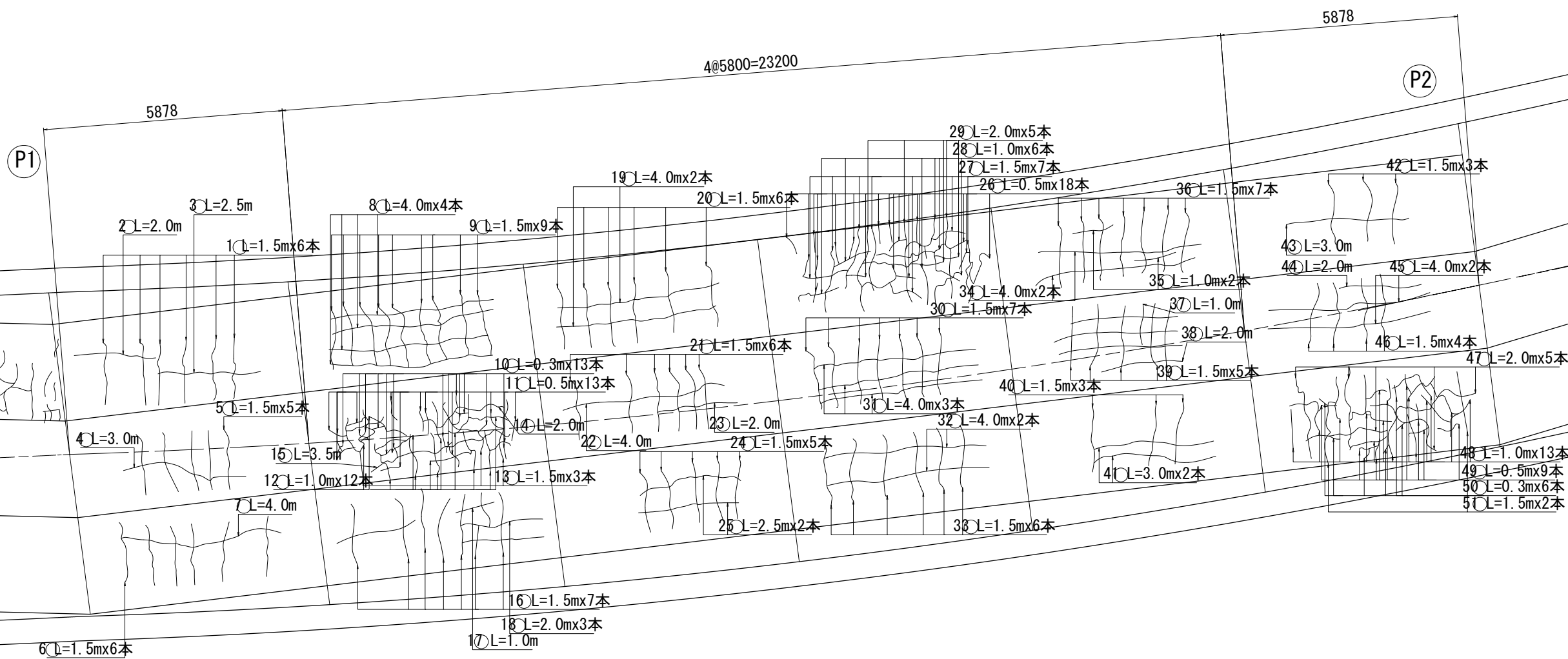
番号	ひびわれ幅 (mm)	ひびわれ長さ (m)	箇所数	補修ひびわれ長さ (m)
①	0.20	1.000	2	2.000
②	0.20	1.500	1	1.500
③	0.20	0.500	1	0.500
④	0.20	1.500	1	1.500
⑤	0.20	0.500	8	4.000
⑥	0.20	1.000	6	6.000
⑦	0.20	1.500	2	3.000
⑧	0.20	0.100	1	0.100
⑨	0.20	0.300	1	0.300
⑩	0.20	0.200	2	0.400
⑪	0.20	2.000	2	4.000
⑫	0.20	0.400	1	0.400
⑬	0.20	0.700	1	0.700
⑭	0.20	1.500	2	3.000
⑮	0.20	2.000	2	4.000
⑯	0.20	1.500	1	1.500
⑰	0.20	0.500	1	0.500
⑱	0.20	1.000	3	3.000
⑲	0.20	3.000	1	3.000
⑳	0.20	1.500	2	3.000
㉑	0.20	1.000	3	3.000
㉒	0.20	1.500	2	3.000
㉓	0.20	0.500	1	0.500
㉔	0.20	1.500	1	1.500
㉕	0.20	0.500	1	0.500
㉖	0.20	1.000	3	3.000
㉗	0.20	2.000	1	2.000
㉘	0.20	1.000	10	10.000
㉙	0.20	4.000	1	4.000
㉚	0.20	0.500	13	6.500
㉛	0.20	0.200	7	1.400
㉜	0.20	1.500	3	4.500
㉝	0.20	2.000	2	4.000
㉞	0.20	1.500	1	1.500
㉟	0.20	1.000	1	1.000
㊱	0.20	1.500	2	3.000
㊲	0.20	2.000	2	4.000
㊳	0.20	1.500	2	3.000
㊴	0.20	1.000	3	3.000
㊵	0.20	3.000	1	3.000
㊶	0.20	3.000	2	6.000
㊷	0.20	1.500	3	4.500
㊸	0.20	1.000	11	11.000
㊹	0.20	0.500	11	5.500
㊺	0.20	1.500	6	9.000
㊻	0.20	2.000	1	2.000
㊼	0.20	0.200	5	1.000
㊽	0.20	1.500	2	3.000
㊾	0.20	2.000	1	2.000
㊿	0.20	1.000	1	1.000
①	0.20	1.500	4	6.000
②	0.20	3.000	1	3.000
合計				158.800

※現地確認の上、施工すること

実施

工事設計図				
工事番号		図面番号	／	
路線名	一般県道横手日野春停車場線			
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内			
図名	富岡橋 床版補修工図 (その1)	縮尺	図 示	
測量	年 月 日	枚数	／	
山梨県中北建設事務所峡北支所				

富岡橋 床版補修工図（その2） S=1:60  
ひびわれ注入工



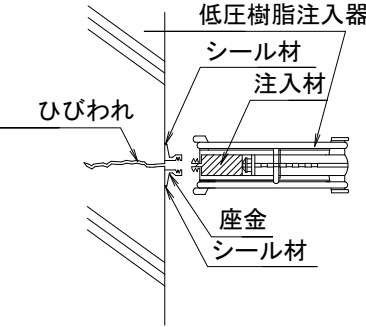
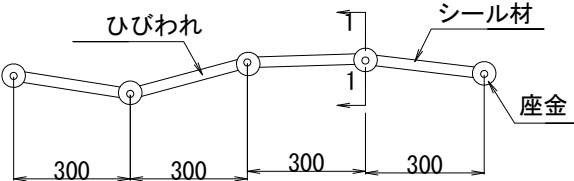
ひびわれ補修数量

番号	ひびわれ幅 (mm)	ひびわれ長さ (m)	箇所数	補修ひびわれ長さ (m)
①	0.20	1.500	6	9.000
②	0.20	2.000	1	2.000
③	0.20	2.500	1	2.500
④	0.20	3.000	1	3.000
⑤	0.20	1.500	5	7.500
⑥	0.20	1.500	6	9.000
⑦	0.20	4.000	1	4.000
⑧	0.20	4.000	4	16.000
⑨	0.20	1.500	9	13.500
⑩	0.20	0.300	13	3.900
⑪	0.20	0.500	13	6.500
⑫	0.20	1.000	12	12.000
⑬	0.20	1.500	3	4.500
⑭	0.20	2.000	1	2.000
⑮	0.20	3.500	1	3.500
⑯	0.20	1.500	7	10.500
⑰	0.20	1.000	1	1.000
⑱	0.20	2.000	3	6.000
⑲	0.20	4.000	2	8.000
⑳	0.20	1.500	6	9.000
㉑	0.20	1.500	6	9.000
㉒	0.20	4.000	1	4.000
㉓	0.20	2.000	1	2.000
㉔	0.20	1.500	5	7.500
㉕	0.20	2.500	2	5.000
㉖	0.20	0.500	18	9.000
㉗	0.20	1.500	7	10.500
㉘	0.20	1.000	6	6.000
㉙	0.20	2.000	5	10.000
㉚	0.20	1.500	7	10.500
㉛	0.20	4.000	3	12.000
㉜	0.20	4.000	2	8.000
㉝	0.20	1.500	6	9.000
㉞	0.20	4.000	2	8.000
㉟	0.20	1.000	2	2.000
㊱	0.20	1.500	7	10.500
㊲	0.20	1.000	1	1.000
㊳	0.20	2.000	1	2.000
㊴	0.20	1.500	5	7.500
㊵	0.20	1.500	3	4.500
㊶	0.20	3.000	2	6.000
㊷	0.20	1.500	3	4.500
㊸	0.20	3.000	1	3.000
㊹	0.20	2.000	1	2.000
㊺	0.20	4.000	2	8.000
㊻	0.20	1.500	4	6.000
㊼	0.20	2.000	5	10.000
㊽	0.20	1.000	13	13.000
㊾	0.20	0.500	9	4.500
㊿	0.20	0.300	6	1.800
㉀	0.20	1.500	2	3.000
			合計	333.200

ひびわれ補修工 S=1:80

1-1 断面

樹脂注入工法

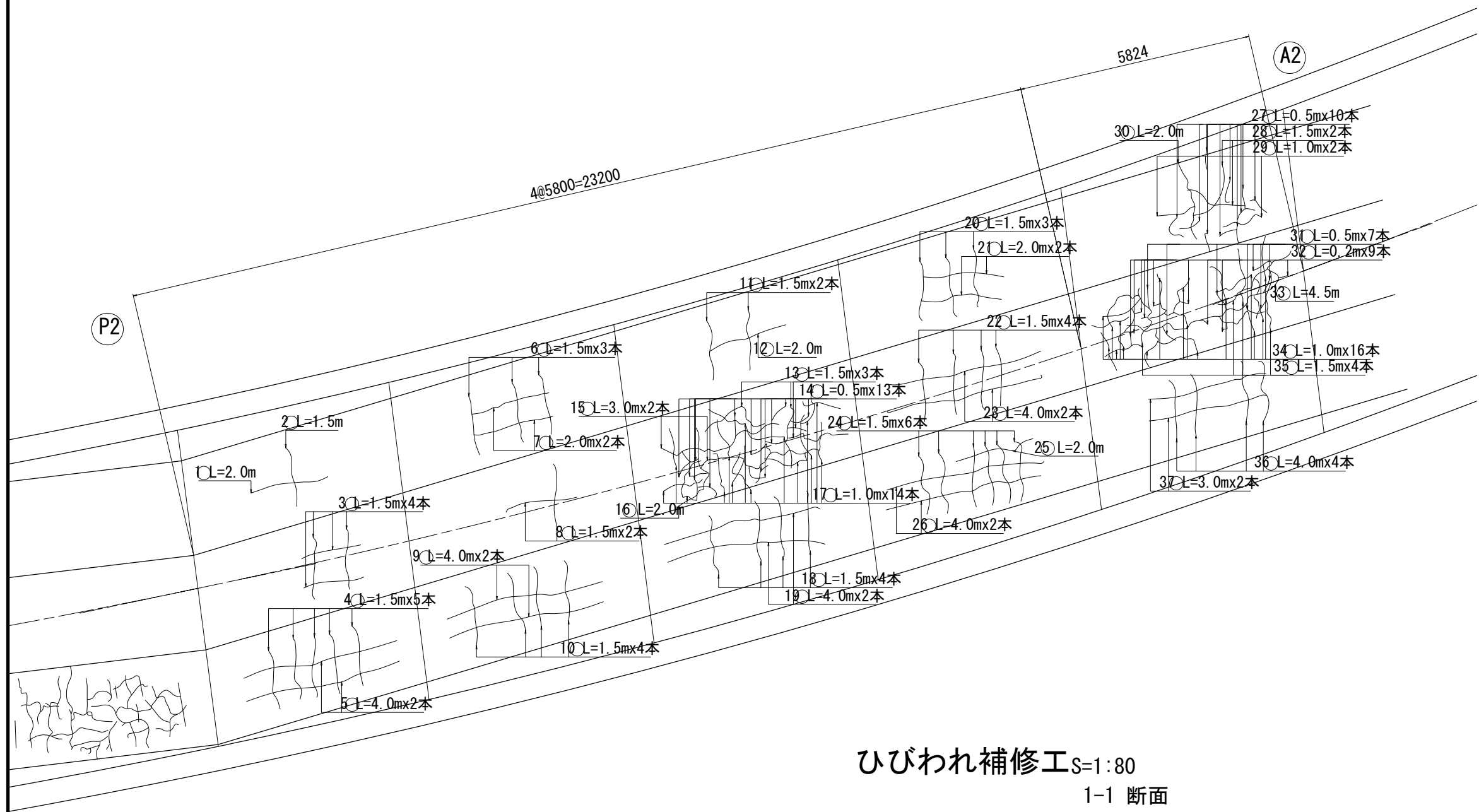


※現地確認の上、施工すること

実施

工事設計図				
工事番号		図面番号	／	
路線名	一般県道横手日野春停車場線			
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内			
図名	富岡橋 床版補修工図 (その2)	縮尺	図示	
測量	年 月 日	枚数	／	
山梨県中北建設事務所峡北支所				

富岡橋 床版補修工図（その3） S=1:60  
ひびわれ注入工



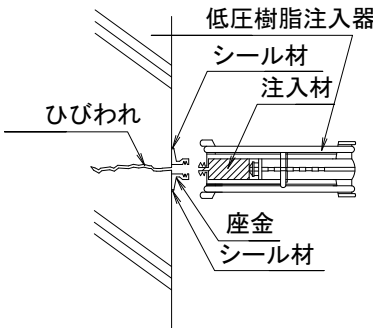
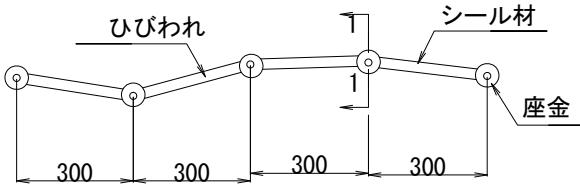
ひびわれ補修数量

番号	ひびわれ幅(mm)	ひびわれ長さ(m)	箇所数	補修ひびわれ長さ(m)
①	0.20	2.000	1	2.000
②	0.20	1.500	1	1.500
③	0.20	1.500	4	6.000
④	0.20	1.500	5	7.500
⑤	0.20	4.000	2	8.000
⑥	0.20	1.500	3	4.500
⑦	0.20	2.000	2	4.000
⑧	0.20	1.500	2	3.000
⑨	0.20	4.000	2	8.000
⑩	0.20	1.500	4	6.000
⑪	0.20	1.500	2	3.000
⑫	0.20	2.000	1	2.000
⑬	0.20	1.500	3	4.500
⑭	0.20	0.500	13	6.500
⑮	0.20	3.000	2	6.000
⑯	0.20	2.000	1	2.000
⑰	0.20	1.000	14	14.000
⑱	0.20	1.500	4	6.000
⑲	0.20	4.000	2	8.000
⑳	0.20	1.500	3	4.500
㉑	0.20	2.000	2	4.000
㉒	0.20	1.500	4	6.000
㉓	0.20	4.000	2	8.000
㉔	0.20	1.500	6	9.000
㉕	0.20	2.000	1	2.000
㉖	0.20	4.000	2	8.000
㉗	0.20	0.500	10	5.000
㉘	0.20	1.500	2	3.000
㉙	0.20	1.000	2	2.000
㉚	0.20	2.000	1	2.000
㉛	0.20	0.500	7	3.500
㉜	0.20	0.200	9	1.800
㉝	0.20	4.500	1	4.500
㉞	0.20	1.000	16	16.000
㉟	0.20	1.500	4	6.000
㊱	0.20	4.000	4	16.000
㊲	0.20	3.000	2	6.000
			合計	209.800

ひびわれ補修工 S=1:80

1-1 断面

樹脂注入工法



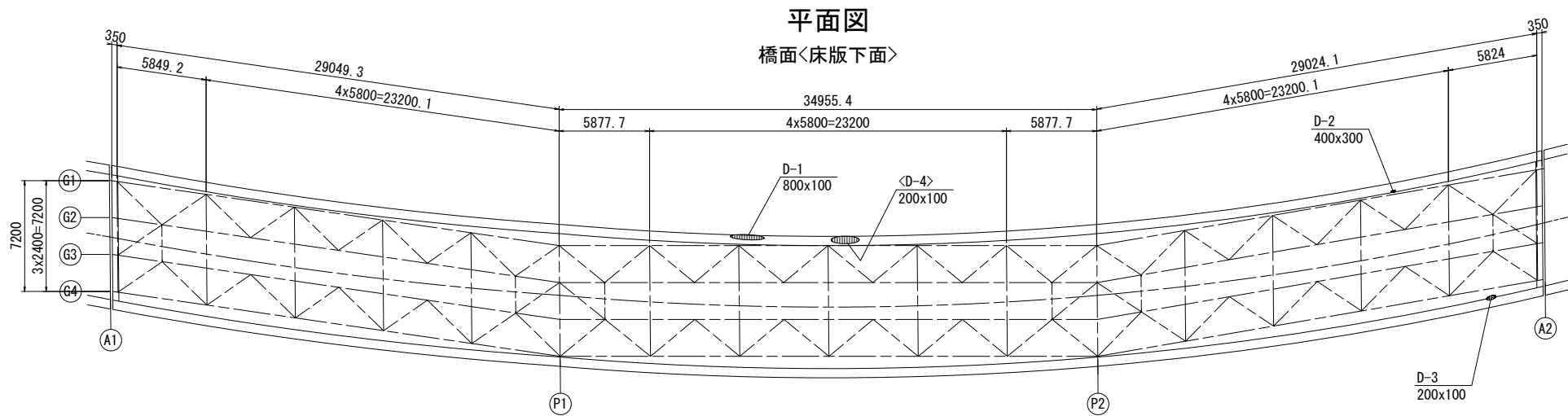
※現地確認の上、施工すること

実施

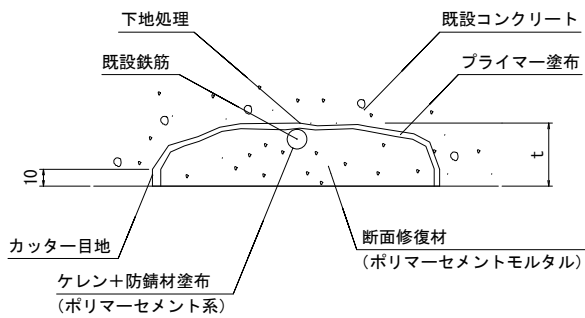
工事設計図				
工事番号		図面番号	／	
路線名	一般県道横手日野春停車場線			
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内			
図名	富岡橋 床版補修工図 (その3)	縮尺	図示	
測量	年 月 日	枚数	／	
山梨県中北建設事務所峡北支所				

富岡橋 床版補修工図(その4) S=1:200

断面修復工図



断面修復工詳細図



- 注記)
- うき、剥離箇所のほこり等の除去を十分に行い、表面処理、鉄筋防錆後に断面修復を行うこと。
  - 鉄筋が断面欠損している場合は、相当断面積の補強鉄筋を配置すること。

断面修復工

	幅 (m)	長さ (m)	体積 (m3)	箇所
D-1	0.80	0.10	0.00400	1
D-2	0.40	0.30	0.00600	1
D-3	0.20	0.10	0.00100	1
D-4	0.20	0.10	0.00100	1
合計			0.012	4

平均修復深さ t=50mm

凡例

損傷の種類	表 示	損傷の種類	表 示
ひびわれ		剥離・鉄筋露出	
遊離石灰		うき	

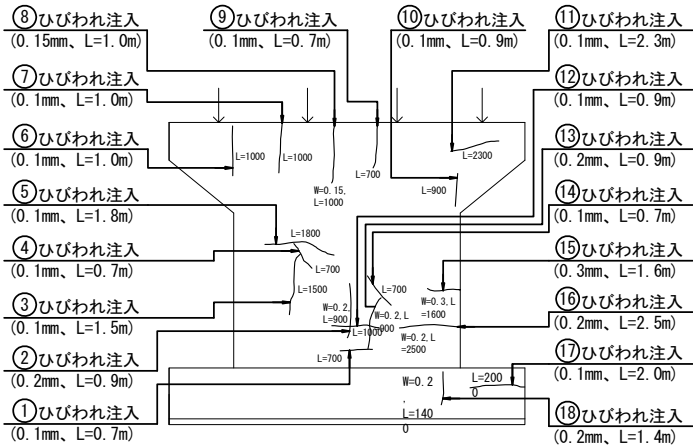
- 注記)
- 施工に先立って、必ず現地計測を行い、施工数量と現地状況を確認すること。
  - 上記確認後、施工箇所及び寸法等について監督員と事前協議を行い、調整の上、施工すること。

実施

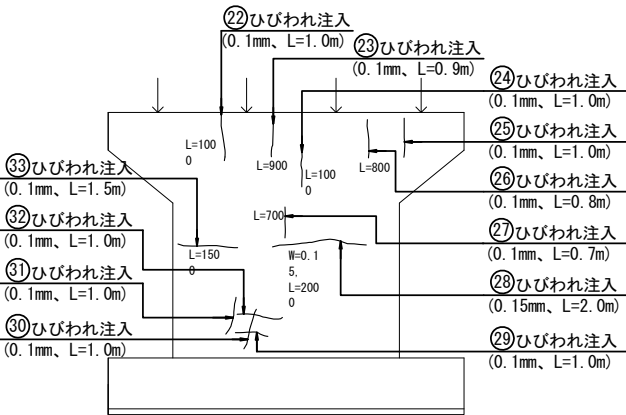
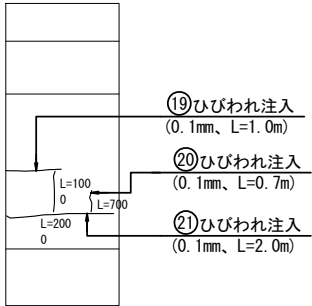
工事設計図			
工事番号		図面番号	／
路線名	一般県道横手日野春停車場線		
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内		
図名	富岡橋 床版補修工図 (その4)	縮尺	図示
測量	年 月 日	枚数	／
山梨県中北建設事務所峡北支所			

富岡橋 P1橋脚補修工図 S=1/100  
ひびわれ注入工

【P1橋脚】



起点側

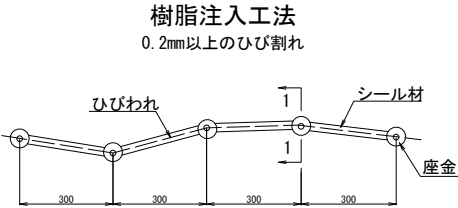


終点側

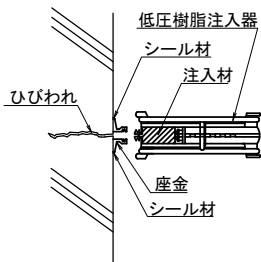
ひびわれ補修

番号	ひびわれ幅 (mm)	ひびわれ長さ (m)	箇所数	補修ひびわれ長さ (m)
①	0.10	0.700	1	0.700
②	0.20	0.900	1	0.900
③	0.10	1.500	1	1.500
④	0.10	0.700	1	0.700
⑤	0.10	1.800	1	1.800
⑥	0.10	1.000	1	1.000
⑦	0.10	1.000	1	1.000
⑧	0.15	1.000	1	1.000
⑨	0.10	0.700	1	0.700
⑩	0.10	0.900	1	0.900
⑪	0.10	2.300	1	2.300
⑫	0.10	0.900	1	0.900
⑬	0.20	0.900	1	0.900
⑭	0.10	0.700	1	0.900
⑮	0.30	1.600	1	1.600
⑯	0.20	2.500	1	2.500
⑰	0.10	2.000	1	2.000
⑱	0.20	1.400	1	1.400
⑲	0.10	1.000	1	1.000
⑳	0.10	7.000	1	7.000
㉑	0.10	2.000	1	2.000
㉒	0.10	1.000	1	1.000
㉓	0.10	0.900	1	0.900
㉔	0.10	1.000	1	1.000
㉕	0.10	1.000	1	1.000
㉖	0.10	0.800	1	0.800
㉗	0.10	0.700	1	0.700
㉘	0.15	2.000	1	2.000
㉙	0.10	1.000	1	1.000
㉚	0.10	1.000	1	1.000
㉛	0.10	1.000	1	1.000
㉜	0.10	1.000	1	1.000
㉝	0.10	1.500	1	1.500
合計				39.100

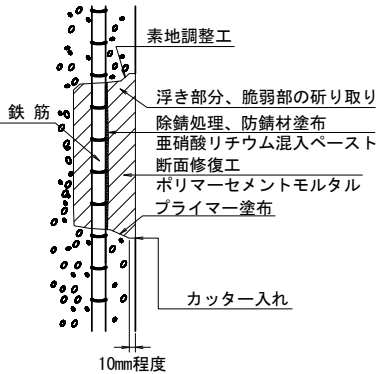
ひびわれ補修工



1-1 断面



断面修復工  
左官工法



- 注記)
- ・補修範囲に10mm程度カッターを入れてから施工すること。
  - ・断面修復は、脆弱部をたたき落とした上で実施すること。
  - ・断面修復の際は、鉄筋が露出している場合は、鉄筋に防錆処理を施すこと。
  - ・断面修復箇所及び数量は、現地に確認すること。
  - ・現地に確認の上施工すること。
  - ・豊田手渡側は橋脚なし

実施

工事設計図				
工事番号		図面番号	／	
路線名	一般県道横手日野春停車場線			
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内			
図名	富岡橋 P1橋脚補修工図	縮尺	図示	
測量	年 月 日	枚数	／	
山梨県中北建設事務所峡北支所				

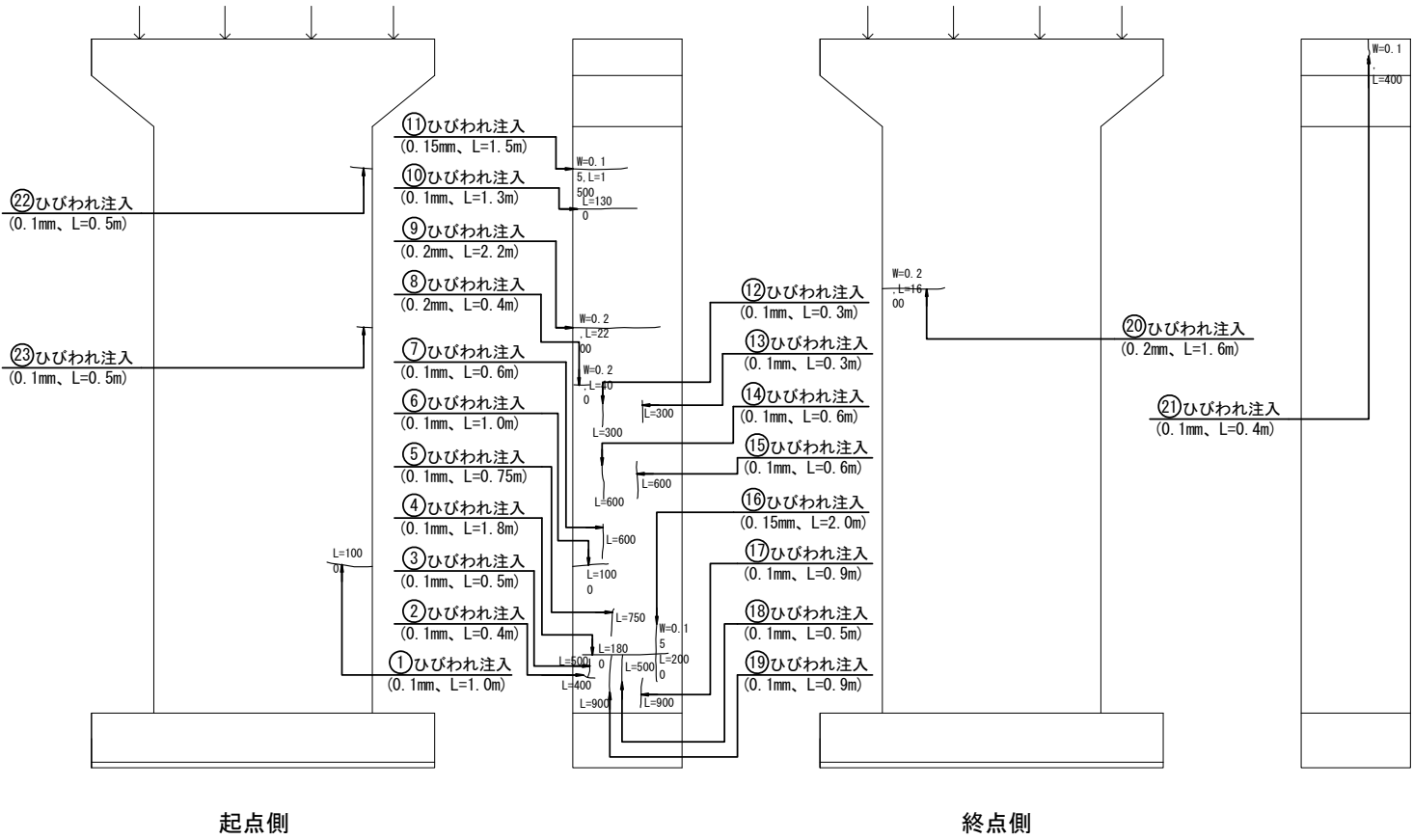


富岡橋 第2径間 補修工詳細図

S=1/100

ひびわれ補修工・断面修復工

【P2橋脚】

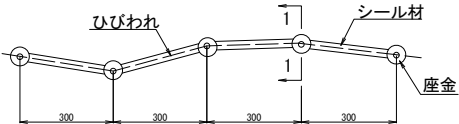


ひびわれ補修

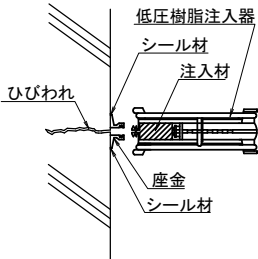
番号	ひびわれ幅 (mm)	ひびわれ長さ (m)	箇所数	補修ひびわれ長さ (m)
①	0.10	1.000	1	1.000
②	0.10	0.400	1	0.400
③	0.10	0.500	1	0.500
④	0.10	1.800	1	1.800
⑤	0.10	0.750	1	0.750
⑥	0.10	1.000	1	1.000
⑦	0.10	0.600	1	0.600
⑧	0.10	0.400	1	0.400
⑨	0.10	2.200	1	2.200
⑩	0.10	1.300	1	1.300
⑪	0.10	0.150	1	1.500
⑫	0.10	0.300	1	0.300
⑬	0.10	0.300	1	0.300
⑭	0.10	0.600	1	0.600
⑮	0.10	0.600	1	0.600
⑯	0.15	2.000	1	2.000
⑰	0.10	0.900	1	0.900
⑱	0.10	0.500	1	0.500
⑲	0.10	0.900	1	0.900
⑳	0.20	1.600	1	1.600
㉑	0.10	0.400	1	0.400
㉒	0.10	0.500	1	0.500
㉓	0.10	0.500	1	0.500
合計				20.550

ひびわれ補修工

樹脂注入工法  
0.2mm以上のひび割れ



1-1 断面



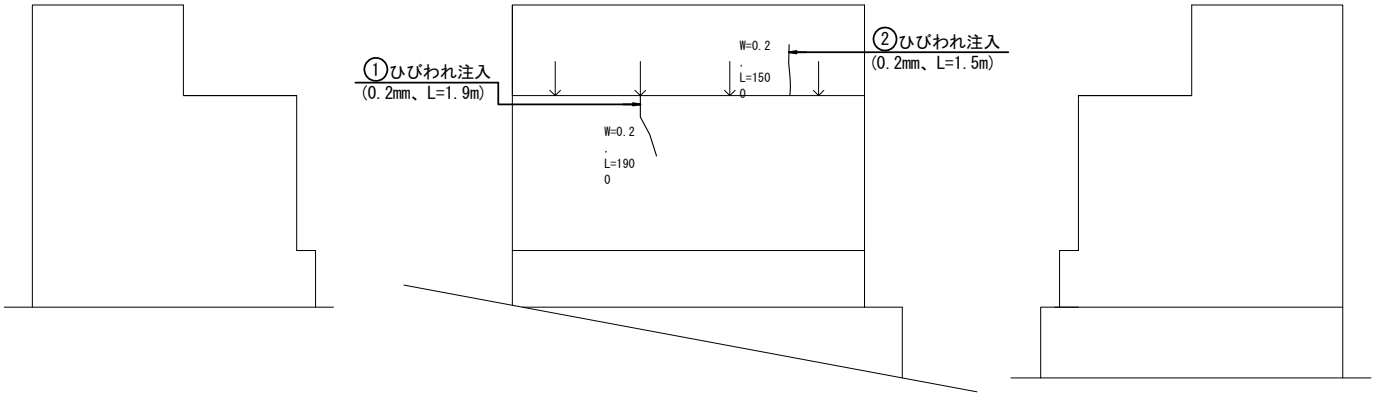
- 注記)
- ・補修範囲に10mm程度カッターを入れてから施工すること。
  - ・断面修復は、脆弱部をたたき落とした上で実施すること。
  - ・断面修復の際は、鉄筋が露出している場合は、鉄筋に防錆処理を施すこと。
  - ・断面修復箇所及び数量は、現地にて確認すること。
  - ・現地にて確認の上施工すること。
  - ・豊洲手渡側は横断方向に

実施

工事設計図				
工事番号		図面番号	／	
路線名	一般県道横手日野春停車場線			
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内			
図名	富岡橋 P2橋脚補修工図	縮尺	図示	
測量	年 月 日	枚数	／	
山梨県中北建設事務所峡北支所				

富岡橋 A2橋台補修工図 S=1/100  
ひびわれ注入工

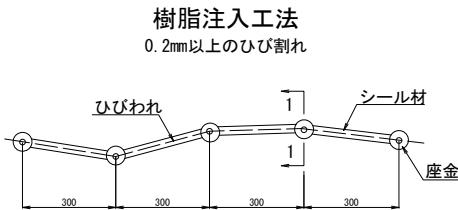
【A2橋台】



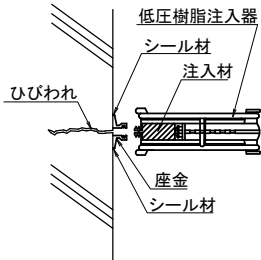
ひびわれ補修

番号	ひびわれ幅 (mm)	ひびわれ長さ (m)	箇所数	補修ひびわれ長さ (m)
①	0.20	1.900	1	1.900
②	0.20	1.500	1	1.500
			合計	3.400

ひびわれ補修工

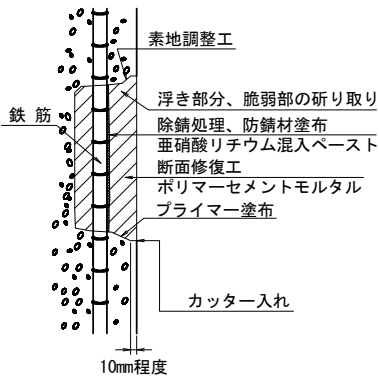


1-1 断面



- 注記)
- ・補修範囲に10mm程度カッターを入れてから施工すること。
  - ・断面修復は、脆弱部をたたき落とした上で実施すること。
  - ・断面修復の際は、鉄筋が露出している場合は、鉄筋に防錆処理を施すこと。
  - ・断面修復箇所及び数量は、現地にて確認すること。
  - ・現地にて確認の上施工すること。
  - ・豊洲手渡側は損傷なし

断面修復工  
左官工法



実施

工事設計図				
工事番号		図面番号	／	
路線名	一般県道横手日野春停車場線			
工事箇所	北杜市長坂町富岡地内			
図名	富岡橋 A2橋台補修工図	縮尺	図示	
測量	年 月 日	枚数	／	
山梨県中北建設事務所峡北支所				